

厚生労働省

「医療等分野における雇用仲介事業に
関する調査研究事業」報告書

令和8年3月31日

目次

- 1 本事業ならびにアンケート調査の概要
- 2 求人者調査
- 3 就職者調査
- 4 有料職業紹介事業者調査
- 5 募集情報等提供事業者調査

本調査による事実発見のまとめ（エグゼクティブサマリー）

求人者

……総括：P.12

1. 医療・介護・保育の求人者で、有料職業紹介事業者が採用経路として利用されている理由には、ハローワークなどの他の採用経路での人材確保ができないこと(消極的理由)と、人材確保の確実性・スピード等(積極的理由)がある。
2. 有料職業紹介事業者の利用背景には、各職種の人員配置基準を満たすための人材採用の必要性の高さが考えられる。
3. 有料職業紹介事業者利用時の課題では早期離職の回答が多い。紹介された人材の早期離職は、求人者の有料職業紹介事業への満足度を下げる要因となっている。

就職者

……総括：P.33

1. 有料職業紹介事業は、利用の手軽さ、求人情報のリサーチや労働条件の交渉を任せられることを理由に就職者から選ばれており、求人情報の詳しさと希望条件との合致度の向上、労働条件の交渉の強化が求められている。
2. 募集情報等提供事業は、利用の手軽さ、求人情報の詳しさを理由に就職者から選ばれており、求人情報の質の向上のほか、求人者のリコメンドの早さや求人情報の詳しさと希望条件との合致度の向上が求められている。

有料職業紹介事業者

……総括：P.46

1. 有料職業紹介事業者は、ハローワークや募集情報等提供事業と比べた場合、ミスマッチの少なさと紹介の確実性、就職者の能力の高さをメリットと考えている。
2. 有料職業紹介事業のメリットを「迅速な就職者の確保」と考えている事業者は、早期の採用内定（1カ月未満）が多い傾向にある。
3. 有料職業紹介事業者は、人材の確保や就職後の定着のために、効率的で質の高いマッチングや、法令遵守・コンプライアンスの徹底などに力を入れて取り組んでいる。
4. 求人者は処遇の確保や職場環境・労働条件の改善などに取り組むことで、有料職業紹介事業を通じて採用した人材の定着への効果が期待される。

募集情報等提供事業者

……総括：P.59

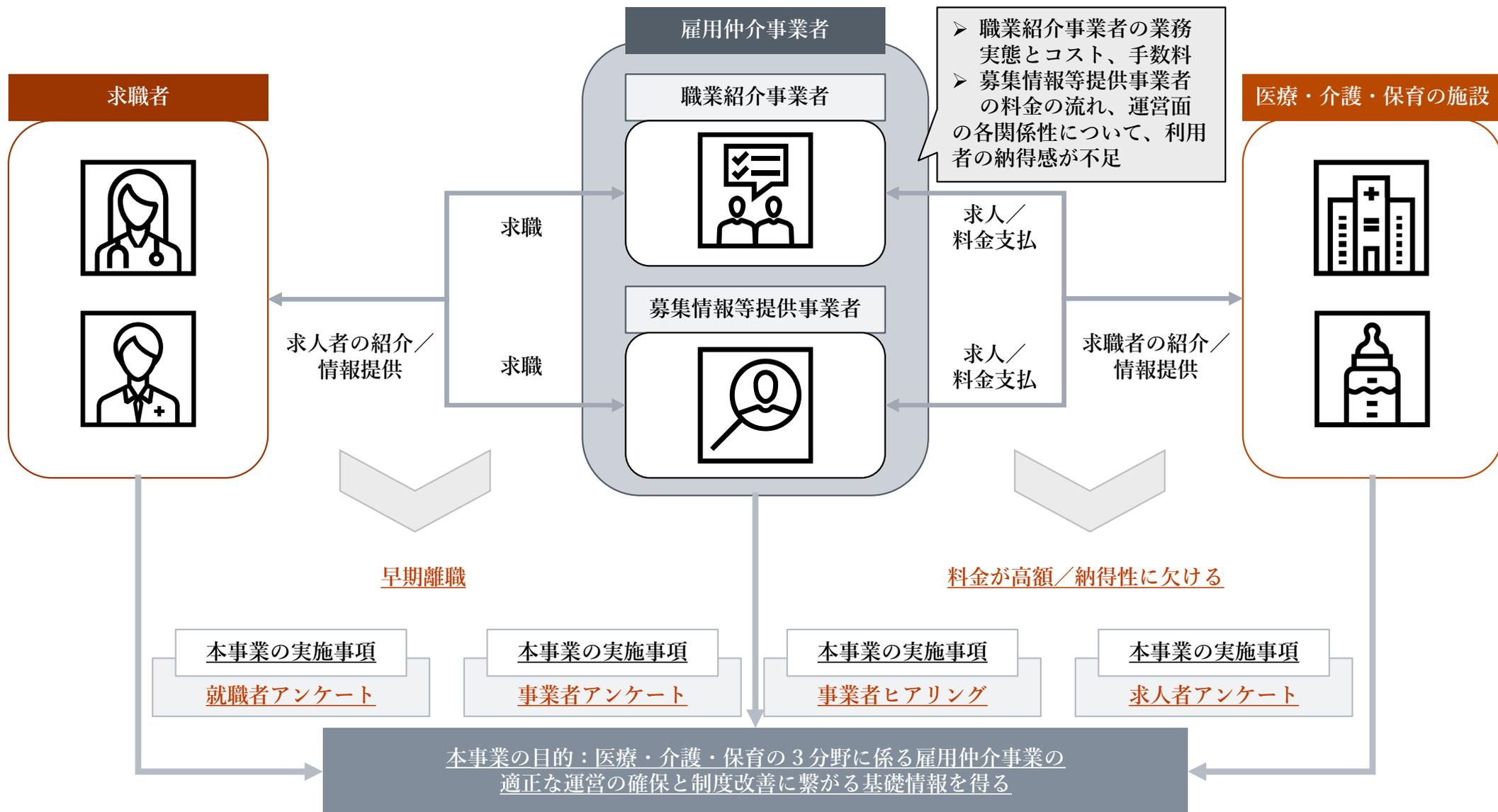
1. 募集情報等提供事業は医療・介護・保育の主要な職種について求人情報の提供を行っている。
2. 人材の確保のために、自社媒体または他社媒体を通じた求人広告の掲載や、問合せ・苦情等への対応などに力を入れて取り組んでいる。
3. 募集情報等提供事業者は、ハローワークや有料職業紹介事業と比べた場合、利用の手軽さや、応募数、就職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。

1

本事業ならびにアンケート調査の概要

(1) 本事業の趣旨・目的

- 医療・介護・保育の3分野における雇用仲介事業（有料職業紹介事業および募集情報等提供事業）について、
 ①サービスの利用料金、②サービスの内容、を把握するため、求人者・就職者・雇用仲介事業者への調査を実施。



(2) 事業の実施事項

- 求人者、雇用仲介により求人者へ就職した従業員（就職者）、有料職業紹介事業者、募集情報等提供事業者を対象としたアンケート調査と、雇用仲介事業者へのヒアリング調査を実施。

実施事項	概要
(1) 調査の設計	<ul style="list-style-type: none"> 「医療・介護・保育分野における雇用仲介事業に関する事業調査会」（以下、「調査会」）の設置 調査の方針および手法、内容、調査結果の集計分析、とりまとめ等について検討
(2) アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> 1次調査：求人者の中から、雇用仲介事業を利用して中途採用した施設をスクリーニング 2次調査：スクリーニング後の求人者、および就職者、有料職業紹介事業者、募集情報等提供事業者
(3) ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査に回答した雇用仲介事業者の一部に対してヒアリングを実施
(4) 調査の分析	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの分析やヒアリング事例を報告書にとりまとめ、令和7年12月上旬までに暫定版を作成 その後に再度調査会を経て、令和8年3月上旬までに最終版を作成

(4) アンケート調査の実施要綱

調査趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護・保育の3分野における雇用仲介事業について、①提供サービスと料金の対応関係に対する利用者の納得感が不足していること、②雇用仲介により就職した従業員の早期離職の傾向が指摘されていることを背景として、本調査により①サービスの利用料金、②サービスの内容を把握し、かつ令和元年度、2年度の調査結果と比較し、今後の政策検討に活用することを目的に実施。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 求人者：業種別に調査対象数を検討後、既存の統計調査結果に基づいて従業員規模別に層化無作為抽出を実施。企業・法人データを民間の信用調査会社より購入し、企業・法人に対して調査対象としている職種の従業員が最も多い事業所による回答を依頼。 就職者：求人者調査における調査対象の事業所において、有料職業紹介事業または募集情報等提供事業を利用して就職した、新卒採用者以外の全従業員（直接雇用かつ常用雇用（4ヶ月以上の期間を定めて雇用したもの又は期間の定めなく雇用されるもの）の場合のみ）。 有料職業紹介事業者：令和6年度報告用の職業紹介事業報告書において、医療・介護・保育の3分野の実績を記載している事業者 募集情報等提供事業者：すべての特定募集情報等提供事業者
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 求人者調査のみ、1次調査（スクリーニング調査）と、雇用仲介事業を利用した事業所のみを対象とした2次調査の2段階で実施。 いずれも調査依頼状（はがき）を各社へ郵送。調査対象者は専用Webサイト（https://research-on-employment-agencies.com/）で回答を入力・送信、または回答を記入したWordファイルを事務局へメール送信することにより回答。
調査期間	<ul style="list-style-type: none"> 求人者調査（1次）：2025年6月30日（月）～7月25日（金） 求人者調査（2次）、就職者調査、有料職業紹介事業者調査、募集情報等提供事業者調査：2025年7月28日（月）～10月3日（金） <p>（注）就職者調査および有料職業紹介事業者調査のみ、一部設問の回答を11月21日（金）まで追加確認</p>

	求人者調査（1次）	求人者調査（2次） 就職者調査	有料職業紹介事業者調査 募集情報等提供事業者調査
調査概要	過去1年間に雇用仲介事業を利用して採用した従業員がいる事業所をスクリーニング	雇用仲介事業を利用した際のサービス内容や料金、採用した従業員（就職者）の状況を確認	医療・介護・保育を中心とした提供しているサービス内容や料金、就職者の離職状況等を確認
調査対象	<u>病院・介護・保育の事業所（各7,000）</u> 、 薬局・幼児教育の事業所（各3,000）、 情報通信・小売の事業所（各1,500）の <u>計30,000事業所</u>	求人者調査（1次）のスクリーニングを通過した <u>4,238事業所</u> と、各事業所の雇用仲介事業による就職者（1事業所あたり、有料職業紹介事業、募集情報等提供事業でそれぞれ最大2名）	有料職業紹介事業者3,199社、募集情報等提供事業者1,309社をあわせて、 <u>のべ4507社</u> （両事業とも調査を依頼しており、二重にカウントしている事業者が189社）

(5) 求人者調査(1次)の対象企業の抽出

- ✓ 299人以下は、29人以下、30~99人、100~199人、200~299人に4分割
- ✓ 病院、介護、保育のサンプルサイズ確保を優先（各7,000）
- ✓ 各業種で信用調査会社の保有データ数に限りがある従業員規模では全数を抽出。サンプルサイズが十分にある従業員規模で残数を均等割り



	1~29人	30~99人	100~199人	200~299人	300~999人	1000人以上	不明	計
病院	1,530	1,530	1,531	889	1,256	264	0	7,000
薬局	2,027	644	142	66	82	39	0	3,000
介護	1,899	1,899	1,899	622	607	74	0	7,000
保育	3,739	2,744	342	86	68	21	0	7,000
幼児教育	2,127	689	56	27	8	0	93	3,000
情報通信	255	255	255	255	256	224	0	1,500
小売（薬局以外）	254	254	254	255	255	228	0	1,500
計	11,831	8,015	4,479	2,200	2,532	850	93	30,000

※ 表中の赤字は全数抽出。黒字は無作為抽出。青字は両者を含む合計数。

(6) 各調査の配布数・有効回収率（医療・介護・保育の3分野のみ）

		1次調査	2次調査
令和7年度 (今回)	求人者	配布数：27,000 (医療10,000、介護7,000、保育10,000)	配布数：医療=1,681、介護=1,081、保育=1,256 有効回収率：医療=55.6%、介護=49.9%、保育=54.7%
	就職者	※医療には薬局、保育には幼児教育をそれぞれ含む 薬局を除く小売、情報通信は本ページ上はいずれも除外	最大配布数=5,459 有効回収率：20.4%
	有料職業紹介事業者		配布数：3,199 有効回収率：15.9%
	募集情報等提供事業者		配布数：1,308 有効回収率：9.6%
令和2年度	求人者 (保育)	配布数：約27,000	配布数：4,564 有効回収率：28.6%
	就職者		最大配布数：9,128 有効回収率：10.2%
	有料職業紹介事業者 (保育)		配布数：140 有効回収率：30.0%
令和元年度	求人者 (医療・介護)	配布数：医療=約8,400	配布数：医療=2,112、介護=1,894 有効回収率：医療=45.6%、介護=30.3%
	就職者	※介護は1次調査実施せず。平成29年度介護労働実態調査の回答内容から2次調査対象を抽出	最大配布数：医療=4,224、介護=1,894 有効回収率：医療=13.5%、介護=15.1%
	有料職業紹介事業者 (医療・介護)		配布数：600 有効回収率：26.3%

2

求人者調査

求人者調査の総括

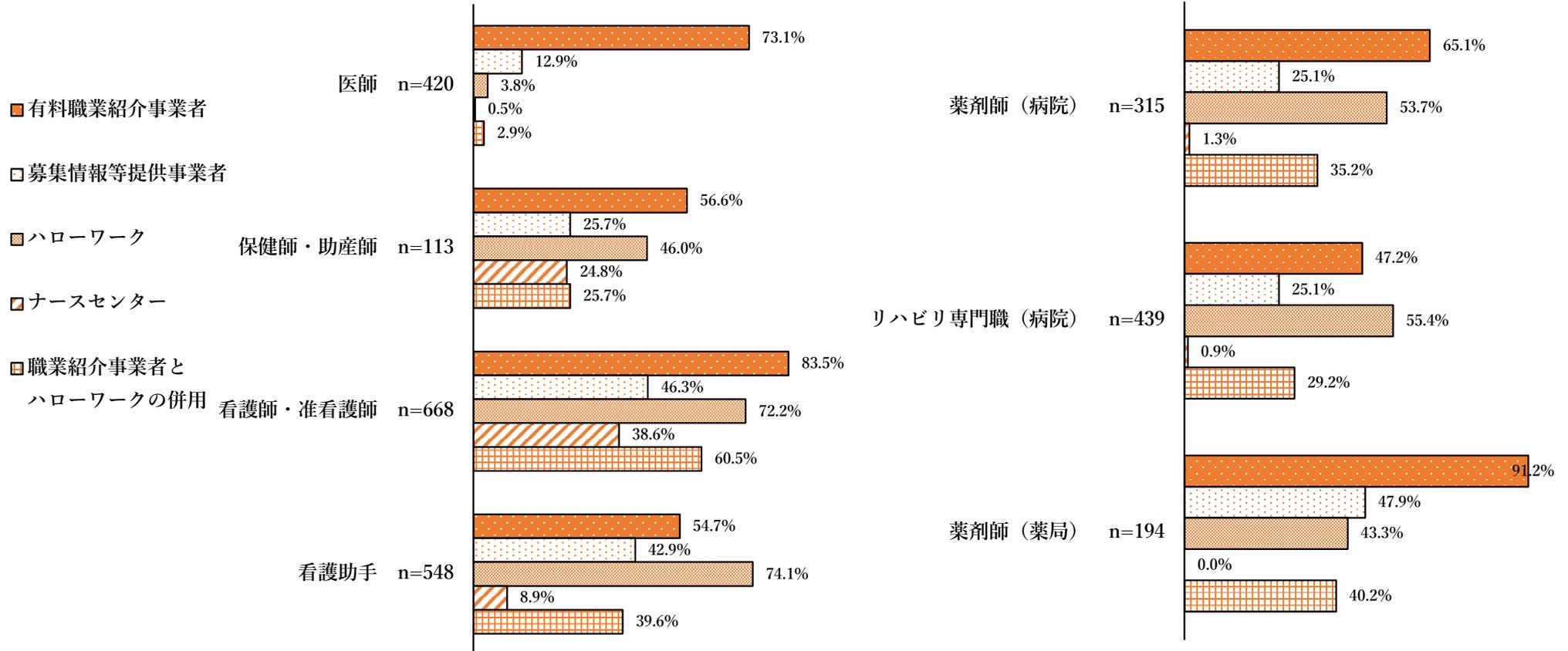
- ・ 医療・介護・保育の求人者で、有料職業紹介事業者が採用経路として利用されている理由には、ハローワークなどの他の採用経路での人材確保ができないこと(消極的理由)と、人材確保の確実性・スピード等(積極的理由)がある。
- ・ 有料職業紹介事業者の利用背景には、各職種の人員配置基準を満たすための人材採用の必要性の高さが考えられる。
- ・ 有料職業紹介事業者利用時の課題では早期離職の回答が多い。紹介された人材の早期離職は、求人者の有料職業紹介事業への満足度を下げる要因となっている。

項目	主な事実発見
職種別の利用した採用経路	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療・介護・保育のいずれの職種も、有料職業紹介事業と募集情報等提供事業が利用されている。医師を除いて、ハローワークと併用する求人者も多い。
有料職業紹介事業者の利用理由 募集情報等提供事業者の利用理由	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療・介護・保育の求人者が有料職業紹介事業者・募集情報等提供事業者を利用する理由には、消極的理由としてハローワーク・ナースセンター等では人材を確保できないことがある。 ➢ 有料職業紹介事業者を利用する積極的理由には、人材確保の確実性・スピード・採用できる人数がある。積極的理由の背景には、各職種の人員配置基準を満たす必要があると考えられる。 ➢ 募集情報等提供事業者を利用する積極的理由には、採用できる人数と職業紹介よりも安価な料金がある。
職業紹介事業利用時・非利用時の離職率	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 多くの職種において、有料職業紹介事業者経由の採用者は有料職業紹介事業者経由以外よりも離職率が高い。 ➢ 各職種の人員配置基準を満たす必要性は有料職業紹介事業者の積極利用につながるが、同時に採用を急ぐことによるミスマッチの原因になっていると考えられる。
有料職業紹介事業者への満足度 募集情報等提供事業者への満足度	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 比較対象である情報通信や小売と比べると、医療・介護・保育では求人者の満足度が低い傾向にある。 ➢ 有料職業紹介事業者への満足度は、同業種でも評価が分かれている。
有料職業紹介事業者利用時の課題	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 有料職業紹介事業者を利用した際に困りごとがなかった事業所も3分野全体で約5割ある。他方で、約5割が困りごとを経験しており、そのうち回答割合が最も高いのは「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」である。 ➢ 医療・介護・保育の3分野に共通して、早期離職を困りごととして挙げる割合が大きい。
早期離職発生時の返戻金	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 早期離職発生時には、約7~8割の医療・介護・保育の求人者が職業紹介事業者からの返戻金を受け取っている。返戻金の割合は紹介手数料の25%未満であることが多い。
早期離職発生時のその後の対応 有料職業紹介事業と募集情報等提供事業の料金負担感	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 早期離職発生後、薬局以外ではその不足分を埋められず欠員状態となる医療・介護・保育の求人者が約5~6割。 ➢ 各業種共通で有料職業紹介事業の料金負担感を強く感じている。情報通信・小売と比較しても医療・介護・保育の負担感が強い。
早期離職と職業紹介事業の料金負担感・満足度の関係	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療・介護・保育で手数料負担を感じている求人者のうち、薬局以外では、有料職業紹介事業者を通じた採用に関する困りごととして「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」を挙げた者で有料職業紹介事業への満足度が低い。早期離職は求人者の不満の大きな要因になっている。
人手不足を解消するために必要なこと	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療・介護・保育の人手不足を解消するために必要なこととして、処遇改善のほか（1）定着促進や人材確保、（2）タスクの分担による業務の効率化、（3）求人に対する公的支援が求められている。

職種別の利用した採用経路（医療（病院・薬局））

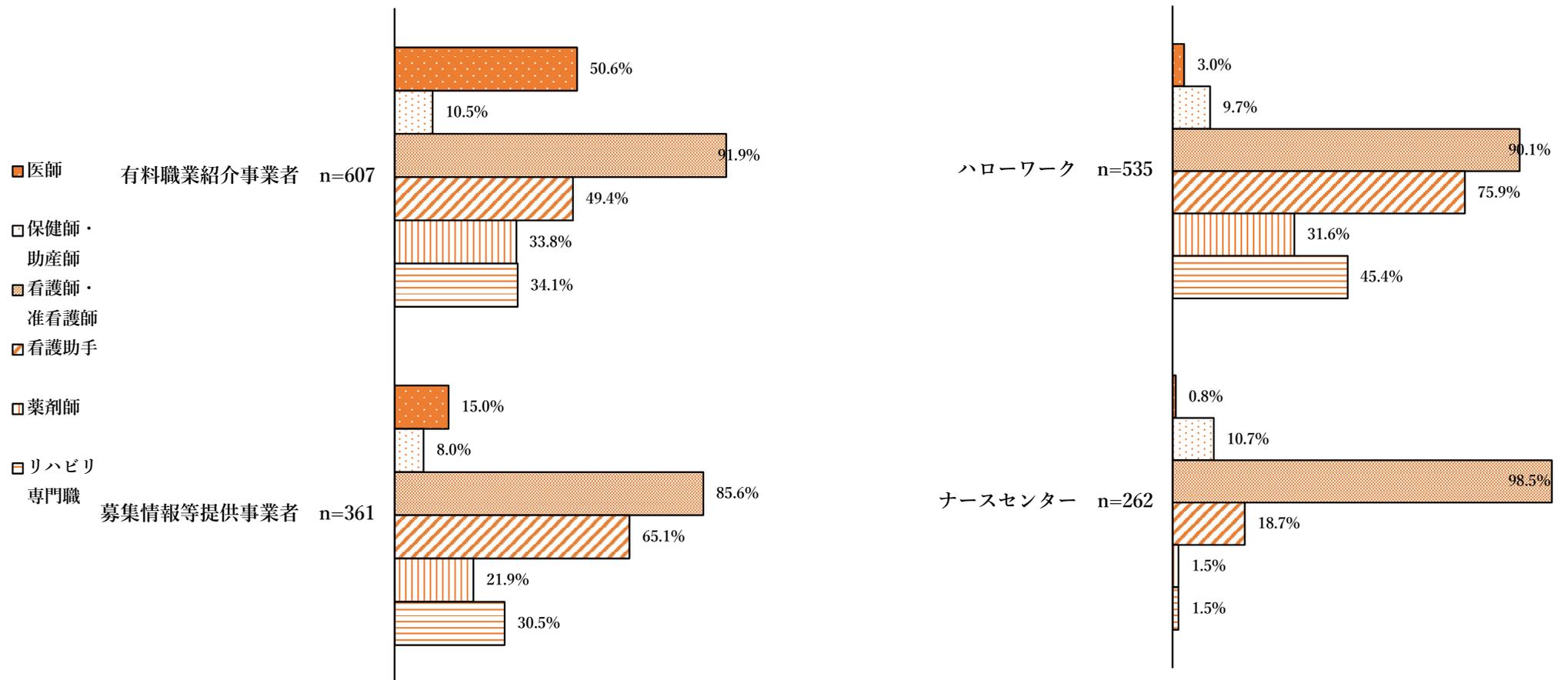
- 医療（病院・薬局）のいずれの職種も、有料職業紹介事業者と募集情報等提供事業者が利用されている。医師を除いて、ハローワークと併用する求人者も多い。

- ✓ 医師の採用活動をした病院のうち、73.1%が有料職業紹介事業者を、12.9%が募集情報等提供事業者を、3.8%がハローワーク(以下「HW」)を利用した。保健師・助産師の採用活動をした病院のうち、56.6%が有料職業紹介事業者を、25.7%が募集情報等提供事業者を、46.0%がHWを利用した。看護師・准看護師の採用活動をした病院のうち、83.5%が有料職業紹介事業者を、46.3%が募集情報等提供事業者を、72.2%がHWを利用した。看護助手の採用活動をした病院のうち、54.7%が有料職業紹介事業者を、42.9%が募集情報等提供事業者を、74.1%がHWを利用した。薬剤師の採用活動をした病院のうち、65.1%が有料職業紹介事業者を、25.1%が募集情報等提供事業者を、53.7%がHWを利用した。リハビリ専門職の採用活動をした病院のうち、47.2%が有料職業紹介事業者を、25.1%が募集情報等提供事業者を、55.4%がHWを利用した。
- ✓ 薬剤師の採用活動をした薬局のうち、91.2%が有料職業紹介事業者を、47.9%が募集情報等提供事業者を、43.3%がHWを利用した。
- ✓ 医師以外の各職種では、ハローワークを利用している求人者の割合が多い。
- ✓ 採用活動で有料職業紹介事業者とハローワークを併用している求人者の割合は、医師で2.9%、保健師・助産師で25.7%、看護師・准看護師で60.5%、看護助手で39.6%、薬剤師（病院）で35.2%、リハビリ専門職で29.2%、薬剤師（薬局）で40.2%。



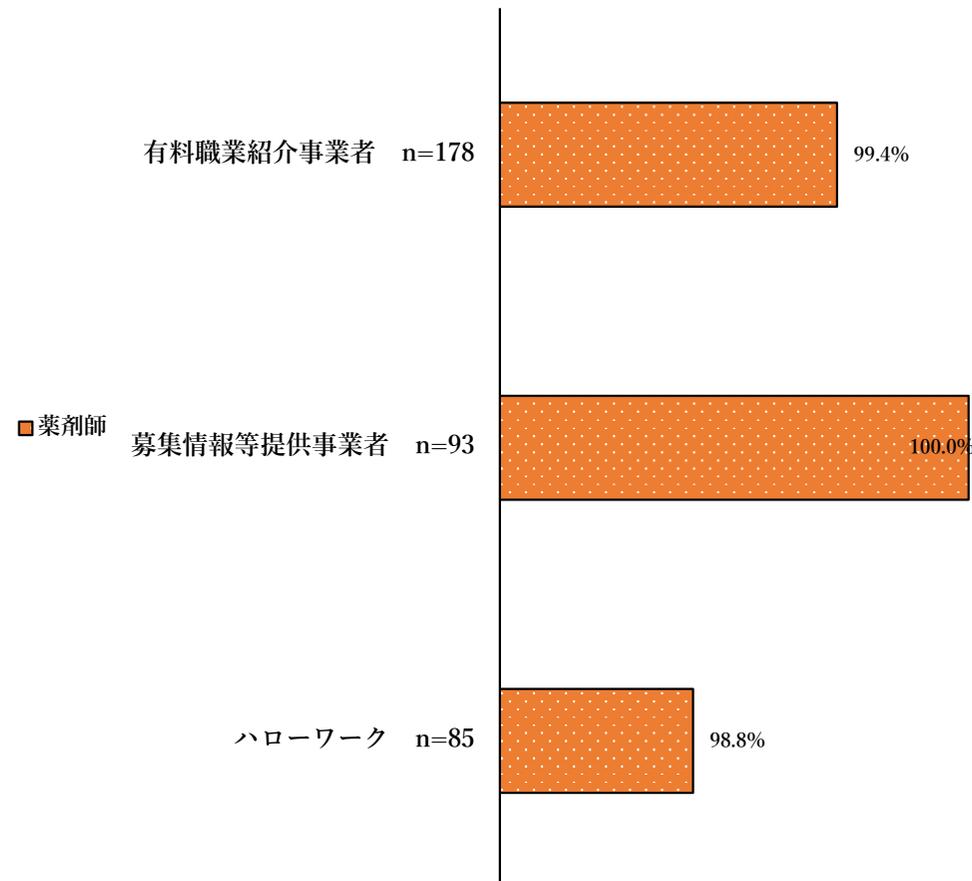
(参考) 採用経路別の採用活動がされた職種 (医療 (病院))

✓ 医療 (病院) において、
 有料職業紹介事業者を利用した求人者のうち、50.6%が医師の、10.5%が保健師・助産師の、91.9%が看護師・准看護師の、49.4%が看護助手の、33.8%が薬剤師の、34.1%がリハビリ専門職の採用に利用した。
 募集情報等提供事業者を利用した求人者のうち、15.0%が医師の、8.0%が保健師・助産師の、85.6%が看護師・准看護師の、65.1%が看護助手の、21.9%が薬剤師の、30.5%がリハビリ専門職の採用に利用した。
 ハローワークを利用した求人者のうち、3.0%が医師の、9.7%が保健師・助産師の、90.1%が看護師・准看護師の、75.9%が看護助手の、31.6%が薬剤師の、45.4%がリハビリ専門職の採用に利用した。



(参考) 採用経路別の採用活動がされた職種 (医療 (薬局))

- ✓ 医療 (薬局) において、
有料職業紹介事業者を利用した求人者のうち、99.4%が薬剤師の採用に利用した。
募集情報等提供事業者を利用した求人者のうち、100.0%が薬剤師の採用に利用した。
ハローワークを利用した求人者のうち、98.8%が薬剤師の採用に利用した。

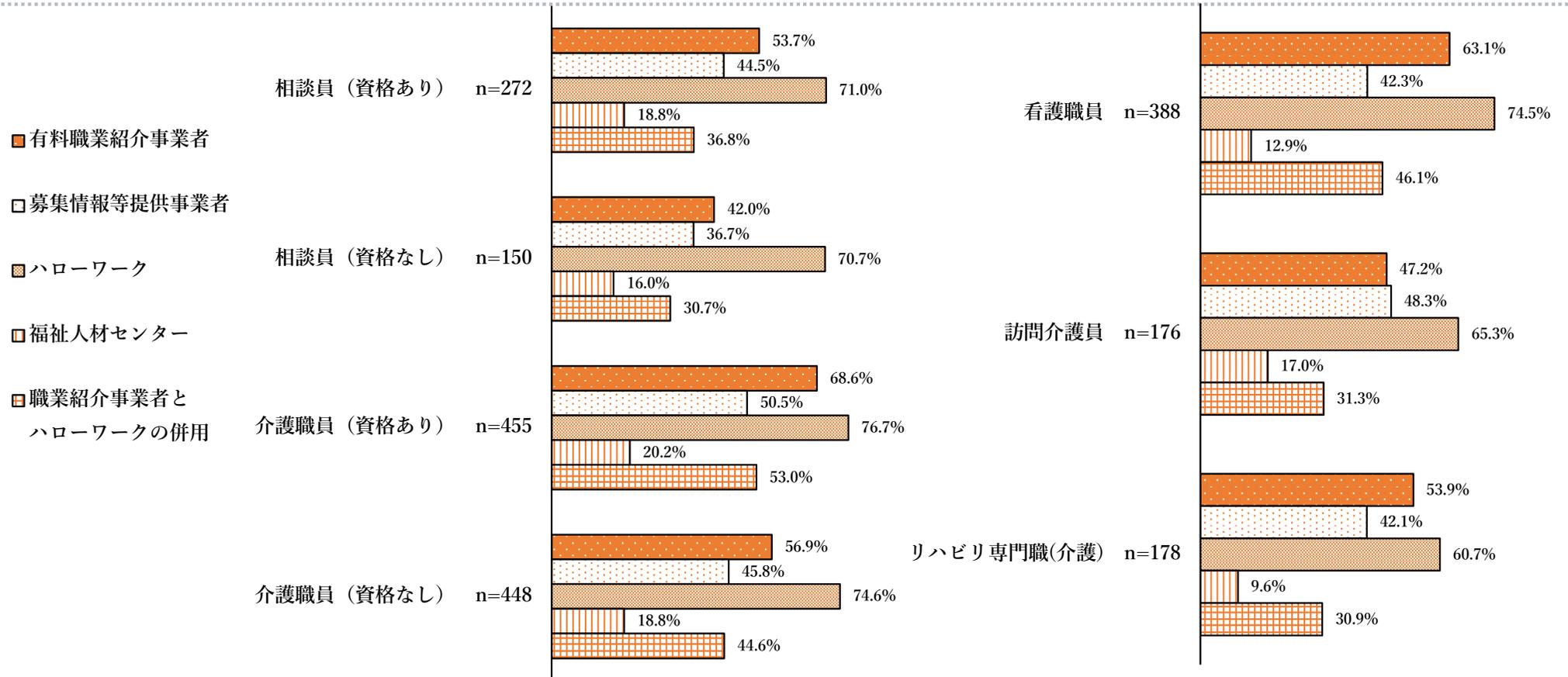


※ 医療 (薬局) のうち、ナースセンターを利用した求人者はn=1のため省略

職種別の利用した採用経路（介護）

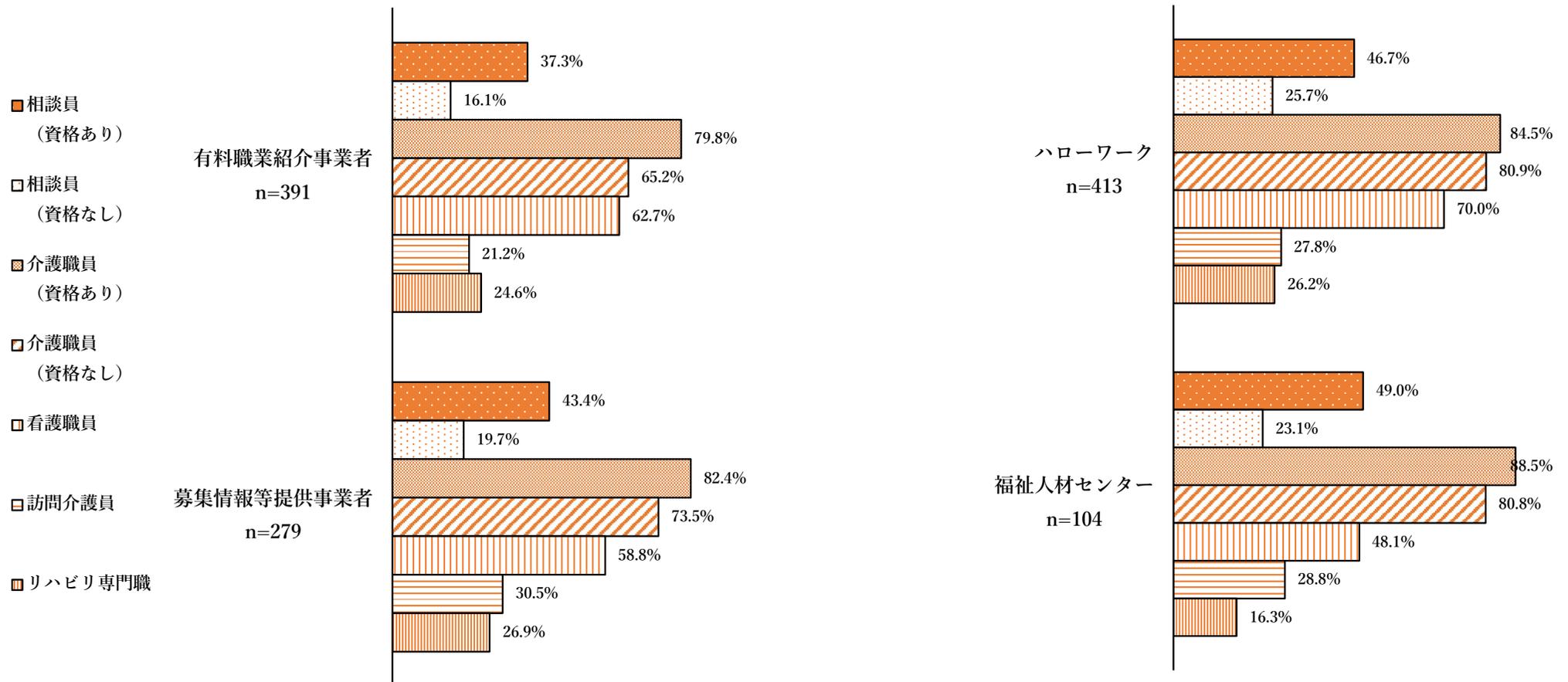
- 介護のいずれの職種も、有料職業紹介事業と募集情報等提供事業が利用されている。ハローワークと併用する求人者も多い。

- 相談員（資格あり）の採用活動をした求人者のうち、53.7%が有料職業紹介事業者を、44.5%が募集情報等提供事業者を、71.0%がハローワーク（以下「HW」）を利用した。
- 相談員（資格なし）の採用活動をした求人者のうち、42.0%が有料職業紹介事業者を、36.7%が募集情報等提供事業者を、70.7%がHWを利用した。
- 介護職員（資格あり）の採用活動をした求人者のうち、68.6%が有料職業紹介事業者を、50.5%が募集情報等提供事業者を、76.7%がHWを利用した。
- 介護職員（資格なし）の採用活動をした求人者のうち、56.9%が有料職業紹介事業者を、45.8%が募集情報等提供事業者を、74.6%がHWを利用した。
- 看護職員の採用活動をした求人者のうち、63.1%が有料職業紹介事業者を、42.3%が募集情報等提供事業者を、74.5%がHWを利用した。
- 訪問介護員の採用活動をした求人者のうち、47.2%が有料職業紹介事業者を、48.3%が募集情報等提供事業者を、65.3%がHWを利用した。
- リハビリ専門職の採用活動をした求人者のうち、53.9%が有料職業紹介事業者を、42.1%が募集情報等提供事業者を、60.7%がHWを利用した。
- 採用活動で有料職業紹介事業者とハローワークを併用している事業所の割合は、相談員（資格あり）で36.8%、相談員（資格なし）で30.7%、介護職員（資格あり）で53.0%、介護職員（資格なし）で44.6%、看護職員で46.1%、訪問介護員で31.3%、リハビリ専門職で30.9%。



(参考) 採用経路別の採用活動がされた職種 (介護)

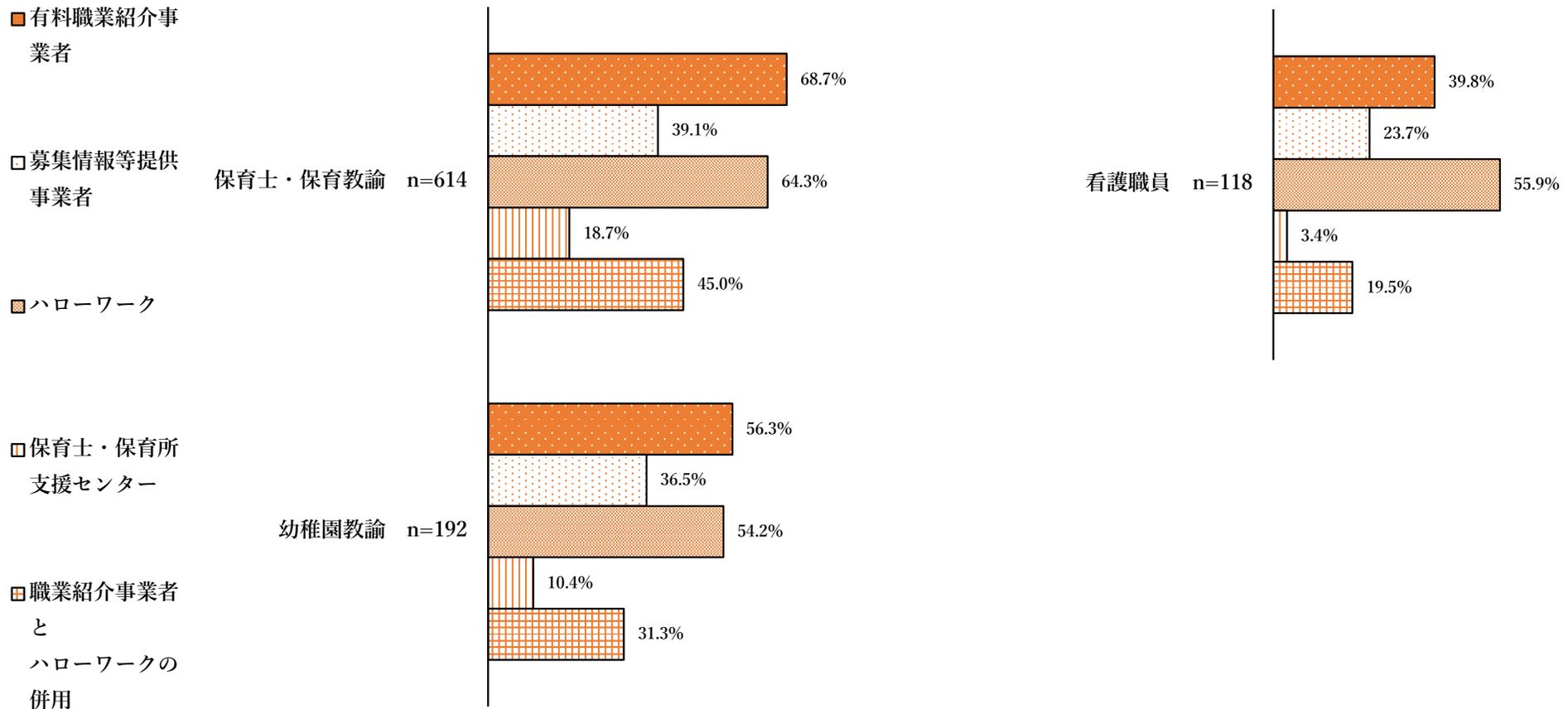
✓ 介護において、
 有料職業紹介事業者を利用した求人者のうち、37.3%が相談員（資格あり）の、16.1%が相談員（資格なし）の、79.8%が介護職員（資格あり）の、65.2%が介護職員（資格なし）の、62.7%が看護職員の、21.2%が訪問介護員の、24.6%がリハビリ専門職の採用に利用した。
 募集情報等提供事業者を利用した求人者のうち、43.4%が相談員（資格あり）の、19.7%が相談員（資格なし）の、82.4%が介護職員（資格あり）の、73.5%が介護職員（資格なし）の、58.8%が看護職員の、30.5%が訪問介護員の、26.9%がリハビリ専門職の採用に利用した。
 ハローワークを利用した求人者のうち、46.7%が相談員（資格あり）の、25.7%が相談員（資格なし）の、84.5%が介護職員（資格あり）の、80.9%が介護職員（資格なし）の、70.0%が看護職員の、27.8%が訪問介護員の、26.2%がリハビリ専門職の採用に利用した。



職種別の利用した採用経路（保育または幼児教育）

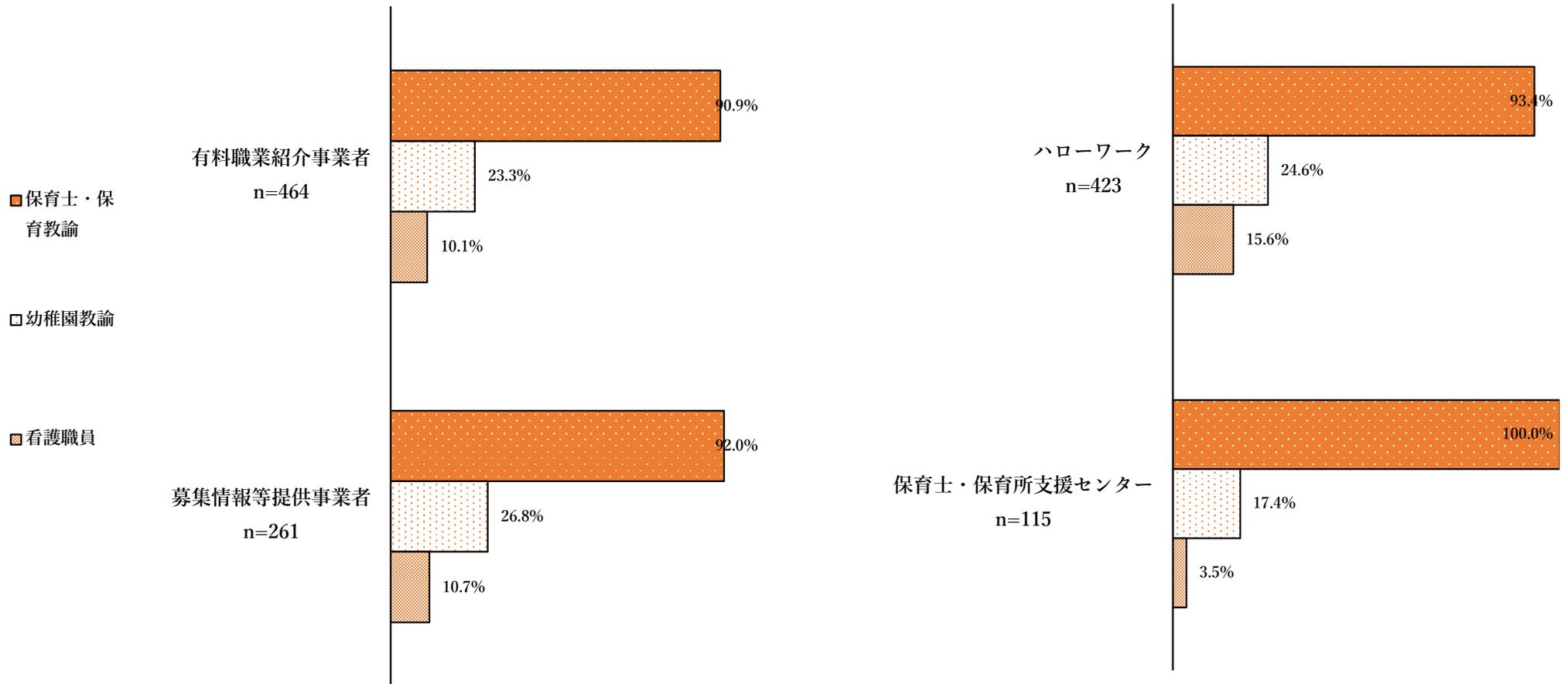
- 保育または幼児教育のいずれの職種も、有料職業紹介事業と募集情報等提供事業が利用されている。ハローワークと併用する求人者も多い。

- ✓ 保育士・保育教諭の採用活動をした求人者のうち、68.7%が有料職業紹介事業者を、39.1%が募集情報等提供事業者を、64.3%がハローワーク（以下「HW」）を利用した。
幼稚園教諭の採用活動をした求人者のうち、56.3%が有料職業紹介事業者を、36.5%が募集情報等提供事業者を、54.2%がHWを利用した。
- ✓ 採用活動で有料職業紹介事業者とハローワークを併用している事業所の割合は、保育士・保育教諭で45.0%、幼稚園教諭で31.3%、看護職員で19.5%。



(参考) 採用経路別の採用活動がされた職種 (保育または幼児教育)

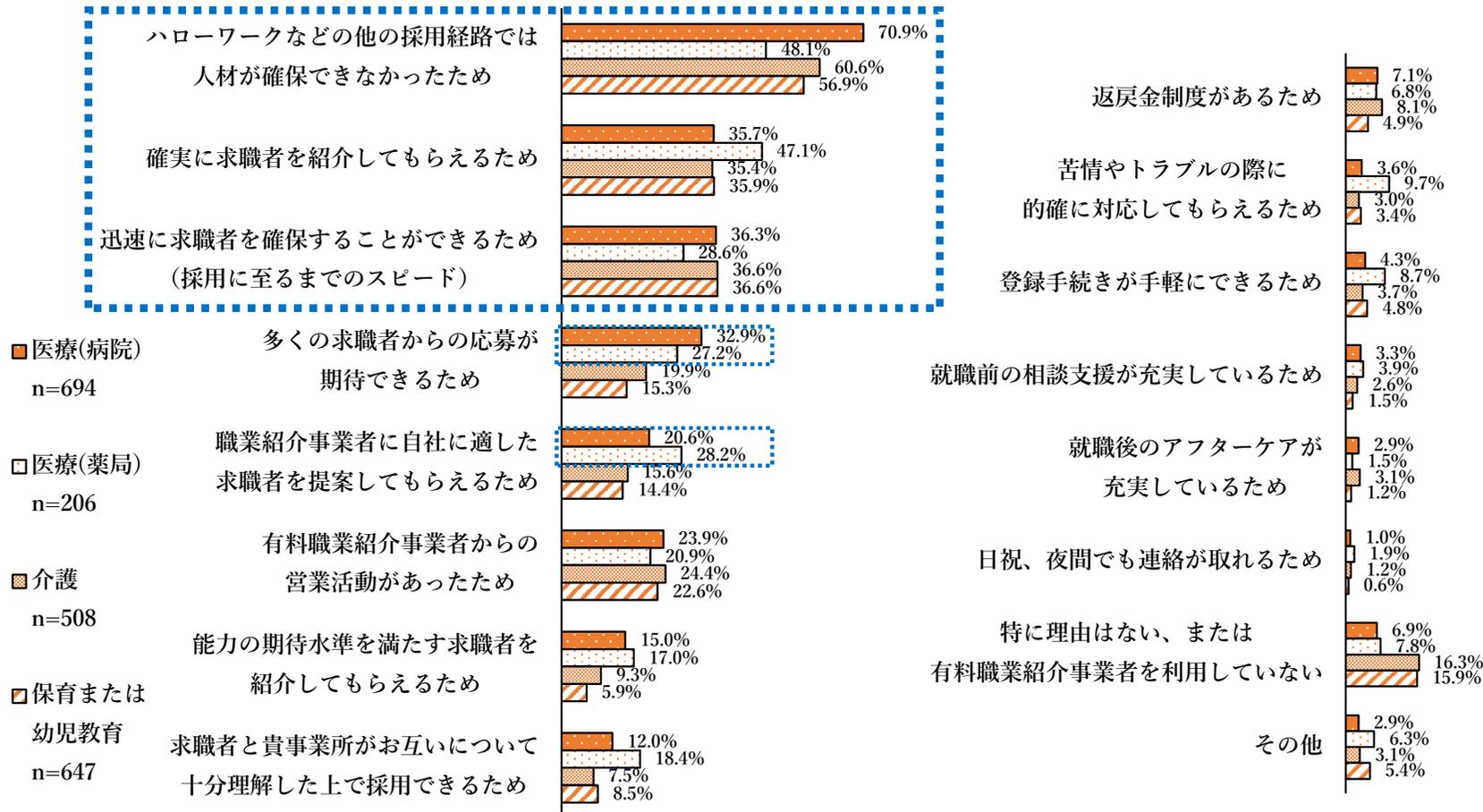
✓ 保育または幼児教育において、
 有料職業紹介事業者を利用した求人者のうち、90.9%が保育士・保育教諭の、23.3%が幼稚園教諭の、10.1%が看護職員の採用に利用した。
 募集情報等提供事業者を利用した求人者のうち、92.0%が保育士・保育教諭の、26.8%が幼稚園教諭の、10.7%が看護職員の採用に利用した。
 ハローワークを利用した求人者のうち、93.4%が保育士・保育教諭の、24.6%が幼稚園教諭の、15.6%が看護職員の採用に利用した。



有料職業紹介事業者の利用理由

- 医療・介護・保育の求人者が有料職業紹介事業者を利用する理由には、消極的理由としてハローワーク・ナースセンター等では人材を確保できないこと、積極的理由として人材確保の確実性・スピード・採用できる人数がある。
- 積極的理由の背景には、各職種の人員配置基準を満たす必要性があると考えられる。

- ✓ 医療・介護・保育の3分野はいずれも、「ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため」が最も多く、医療（病院）は70.9%、医療（薬局）は48.1%、介護は60.6%、保育または幼児教育は56.9%。
- ✓ 「確実に求職者を紹介してもらえるため」は、医療（病院）は35.7%、医療（薬局）は47.1%、介護は35.4%、保育または幼児教育は35.9%。
- ✓ 「迅速に求職者を確保することができるため（採用に至るまでのスピード）」は、医療（病院）は36.3%、医療（薬局）は28.6%、介護は36.6%、保育または幼児教育は36.6%。
- ✓ 医療（病院）や医療（薬局）では、「多くの求職者からの応募が期待できるため」（病院32.9%、薬局27.2%）、「職業紹介事業者に自社に適した求職者を提案してもらえるため」（病院20.6%、薬局28.2%）も多い。



職業紹介事業者利用時・非利用時の離職率 -1/2-

- 多くの職種において、有料職業紹介事業者経由の採用者は有料職業紹介事業者経由以外よりも離職率が高い。
 - 各職種の人員配置基準を満たす必要性は有料職業紹介事業者の積極利用につながるが、同時に採用を急ぐことによるミスマッチの原因になっていると考えられる。
- ✓ 有料職業紹介事業者経由の就職者の6ヶ月以内離職率は、看護師・准看護師が14.38%、看護助手が23.89%、薬剤師（病院）が5.21%、薬剤師（薬局）が9.43%、相談員が19.53%、介護職員が18.06%、看護職員（介護分野）が18.00%、保育士・保育教諭が18.01%、幼稚園教諭が7.00%、看護職員（保育分野）が19.05%で、有料職業紹介事業者以外の経由の就職者の6ヶ月以内離職率よりも高い。

病院	総数	1ヶ月以内離職率	1ヶ月超3ヶ月以内離職率	3ヶ月超6ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
医師_職業紹介以外	n=555	0.18%	0.36%	5.95%	6.49%
医師_職業紹介	n=323	1.24%	1.86%	2.79%	5.88%
看護師・准看護師_職業紹介以外	n=3,566	1.46%	2.44%	2.66%	6.56%
看護師・准看護師_職業紹介	n=2,935	3.92%	4.94%	5.52%	14.38%
看護助手_職業紹介以外	n=1,548	4.91%	4.52%	4.33%	13.76%
看護助手_職業紹介	n=720	9.17%	8.75%	5.97%	23.89%
薬剤師_職業紹介以外	n=128	1.56%	0.78%	0.78%	3.13%
薬剤師_職業紹介	n=96	0.00%	2.08%	3.13%	5.21%

薬局	総数	1ヶ月以内離職率	1ヶ月超3ヶ月以内離職率	3ヶ月超6ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
薬剤師_職業紹介以外	n=215	0.93%	0.47%	3.72%	5.12%
薬剤師_職業紹介	n=594	2.69%	3.03%	3.70%	9.43%

介護	総数	1ヶ月以内離職率	1ヶ月超3ヶ月以内離職率	3ヶ月超6ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
相談員(資格あり・なし)_職業紹介以外	n=431	1.86%	1.39%	1.39%	4.64%
相談員(資格あり・なし)_職業紹介	n=128	5.47%	5.47%	8.59%	19.53%
介護職員(資格あり・なし)_職業紹介以外	n=2,490	3.49%	3.86%	4.82%	12.17%
介護職員(資格あり・なし)_職業紹介	n=1,794	4.07%	6.13%	7.86%	18.06%
看護職員_職業紹介以外	n=572	4.37%	5.94%	5.94%	16.26%
看護職員_職業紹介	n=450	3.11%	6.89%	8.00%	18.00%
訪問介護員_職業紹介以外	n=274	5.84%	7.30%	5.11%	18.25%
訪問介護員_職業紹介	n=87	4.60%	5.75%	5.75%	16.09%

※ 有料職業紹介経由の者の離職率が同期間の職業紹介以外の離職率よりも高い場合に着色

※ 離職者数が就職者数を上回る回答は異常値として除外。なお、離職者の中に令和5年度に就職した者が含まれる可能性があり、数値が高めにしている懸念に留意が必要

職業紹介事業利用時・非利用時の離職率 -2/2-

保育または幼児教育	総数	1ヶ月以内離職率	1ヶ月超3ヶ月以内離職率	3ヶ月超6ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
保育士・保育教諭_職業紹介以外	n=1,267	2.05%	2.84%	2.21%	7.10%
保育士・保育教諭_職業紹介	n=1,044	5.46%	6.99%	5.56%	18.01%
幼稚園教諭_職業紹介以外	n=160	0.63%	3.75%	0.00%	4.38%
幼稚園教諭_職業紹介	n=100	3.00%	3.00%	1.00%	7.00%
看護職員_職業紹介以外	n=55	3.64%	3.64%	3.64%	10.91%
看護職員_職業紹介	n=42	7.14%	2.38%	9.52%	19.05%

情報通信または小売	総数	1ヶ月以内離職率	1ヶ月超3ヶ月以内離職率	3ヶ月超6ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
SE・プログラマ_職業紹介以外	n=430	1.16%	0.93%	0.47%	2.56%
SE・プログラマ_職業紹介	n=301	2.33%	3.65%	1.00%	6.98%
常用雇用販売員_職業紹介以外	n=1,079	3.34%	3.99%	4.17%	11.49%
常用雇用販売員_職業紹介	n=39	10.26%	7.69%	7.69%	25.64%

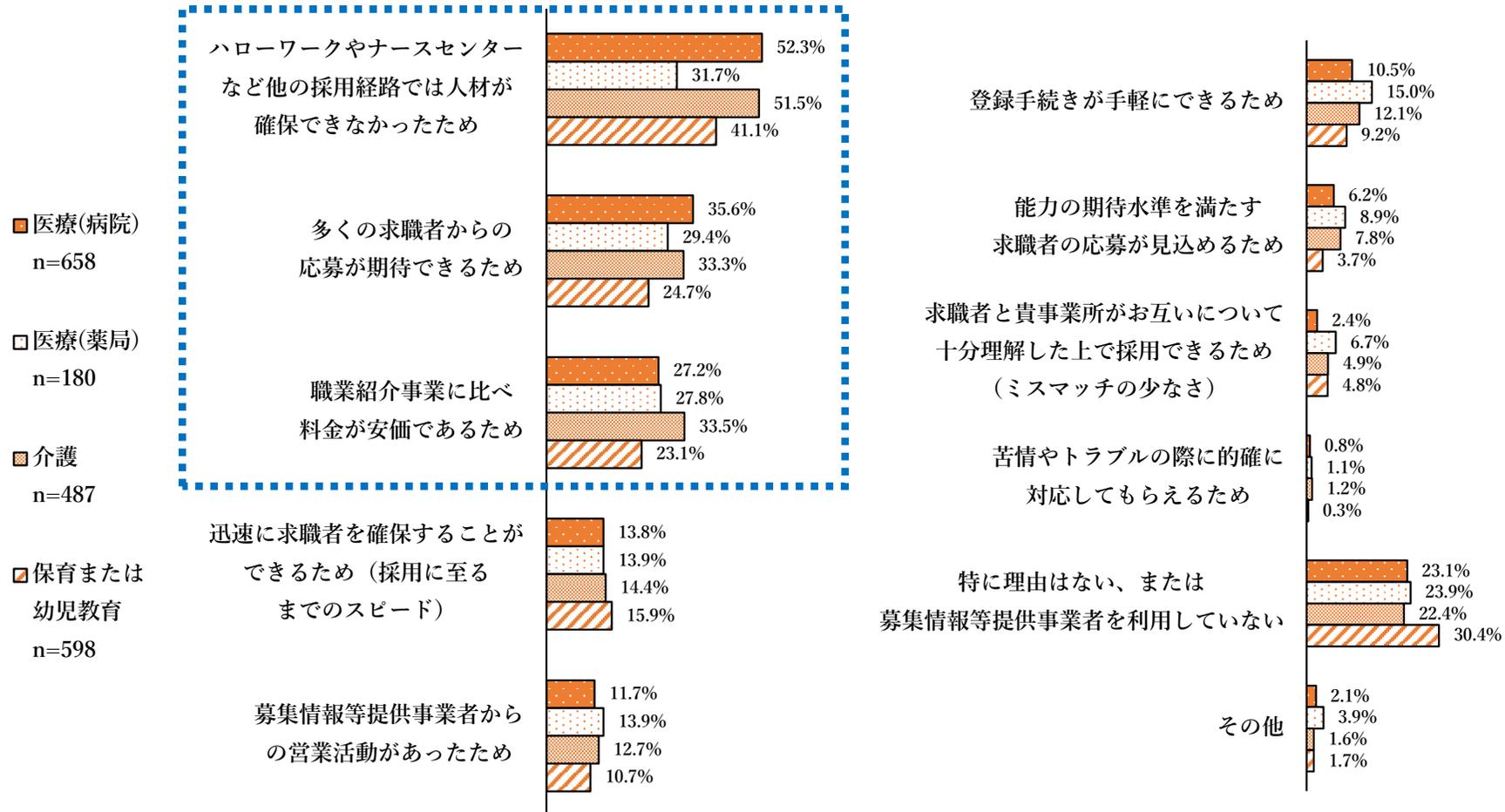
※ 有料職業紹介経由の者の離職率が同期間の職業紹介以外の離職率よりも高い場合に着色

※ 離職者数が就職者数を上回る回答は異常値として除外。なお、離職者の中に令和5年度に就職した者が含まれる可能性があり、数値が高めにしている懸念に留意が必要

募集情報等提供事業者の利用理由

- 医療・介護・保育の求人者が募集情報等提供事業者を利用する理由には、消極的理由としてハローワーク・ナースセンター等では人材を確保できないこと、積極的理由として採用できる人数と職業紹介よりも安価な料金がある。

- ✓ 医療・介護・保育の3分野はいずれも、「ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため」が最も多く、医療（病院）は52.3%、医療（薬局）は31.7%、介護は51.5%、保育または幼児教育は41.1%。
- ✓ 「多くの求職者からの応募が期待できるため」は、医療（病院）は35.6%、医療（薬局）は29.4%、介護は33.3%、保育または幼児教育は24.7%。
- ✓ 「職業紹介事業に比べ料金が安価であるため」は、医療（病院）は27.2%、医療（薬局）は27.8%、介護は33.5%、保育または幼児教育は23.1%。



有料職業紹介事業者への満足度

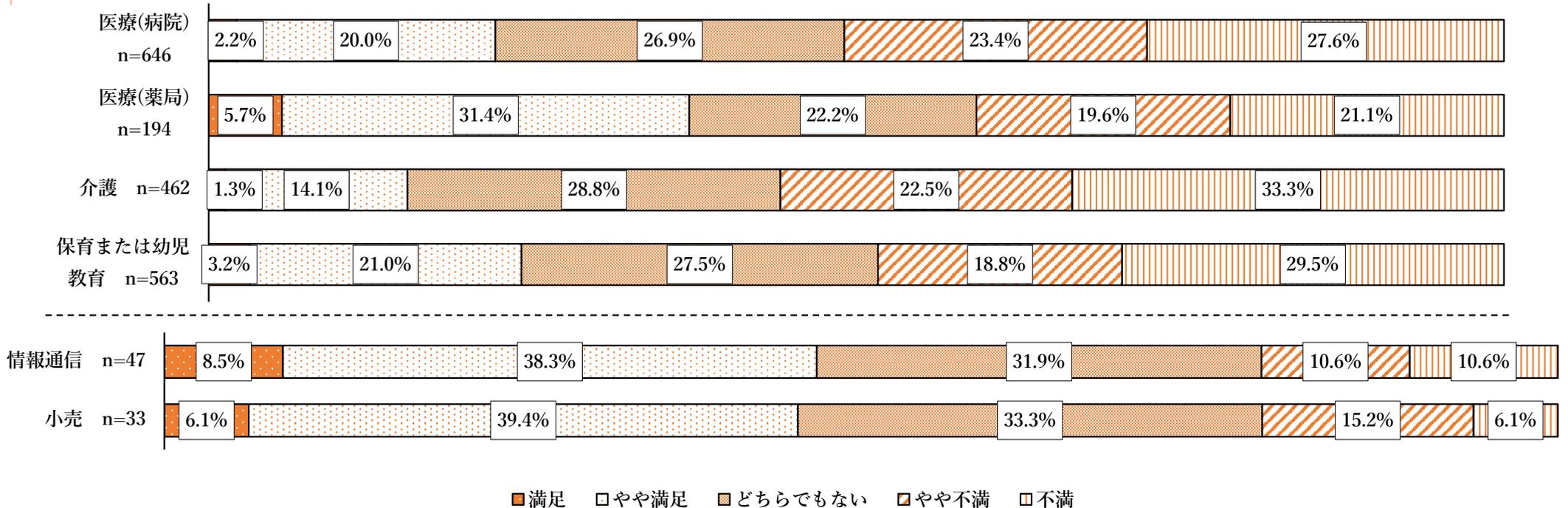
- 有料職業紹介事業者への満足度は、同業種でも評価が分かれている。
- 比較対象である情報通信や小売と比べると、医療・介護・保育では求人者の満足度が低い傾向にある。

- ✓ 各選択肢を5点満点で点数化した結果、医療、介護、保育または幼児教育は「どちらでもない」に相当する3点を下回り、「やや不満」寄りの回答傾向である。
- ✓ 他方で、医療（病院）では2.2%が「満足」、20.0%が「やや満足」と回答しているほか、医療（薬局）では31.4%が、保育または幼児教育では21.0%が「やや満足」と回答しており、事業所により満足度にばらつきがある。

各選択肢を5点満点で点数化
 満足 = 5点、
 やや満足 = 4点
 どちらでもない = 3点
 やや不満 = 2点
 不満 = 1点

満足度の平均点

医療(病院)	n=646	2.46
医療(薬局)	n=194	2.81
介護	n=462	2.27
保育または幼児教育	n=563	2.50
情報通信	n=47	3.23
小売(薬局以外)	n=33	3.24



募集情報等提供事業者への満足度

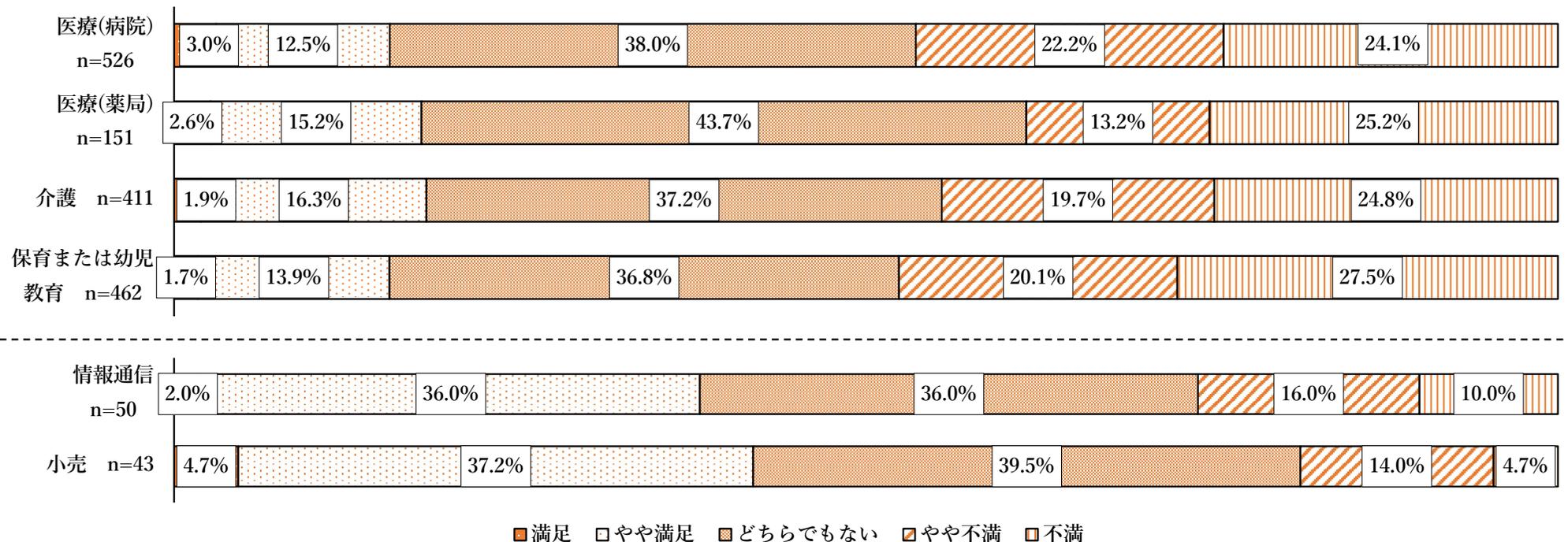
- 比較対象である情報通信や小売と比べると、医療・介護・保育では求人者の満足度が低い傾向にある。

- 各選択肢を5点満点で点数化した結果、医療、介護、保育または幼児教育は「どちらでもない」に相当する3点を下回り、「やや不満」寄りの回答傾向である。
- 「どちらでもない」の回答が多く（病院が38.0%、薬局が43.7%、介護が37.2%、保育または幼児教育が36.8%）、有料職業紹介事業者への満足度ほどのばらつきは見られない。

各選択肢を5点満点で点数化
 満足 = 5点、
 やや満足 = 4点
 どちらでもない = 3点
 やや不満 = 2点
 不満 = 1点

満足度の平均点

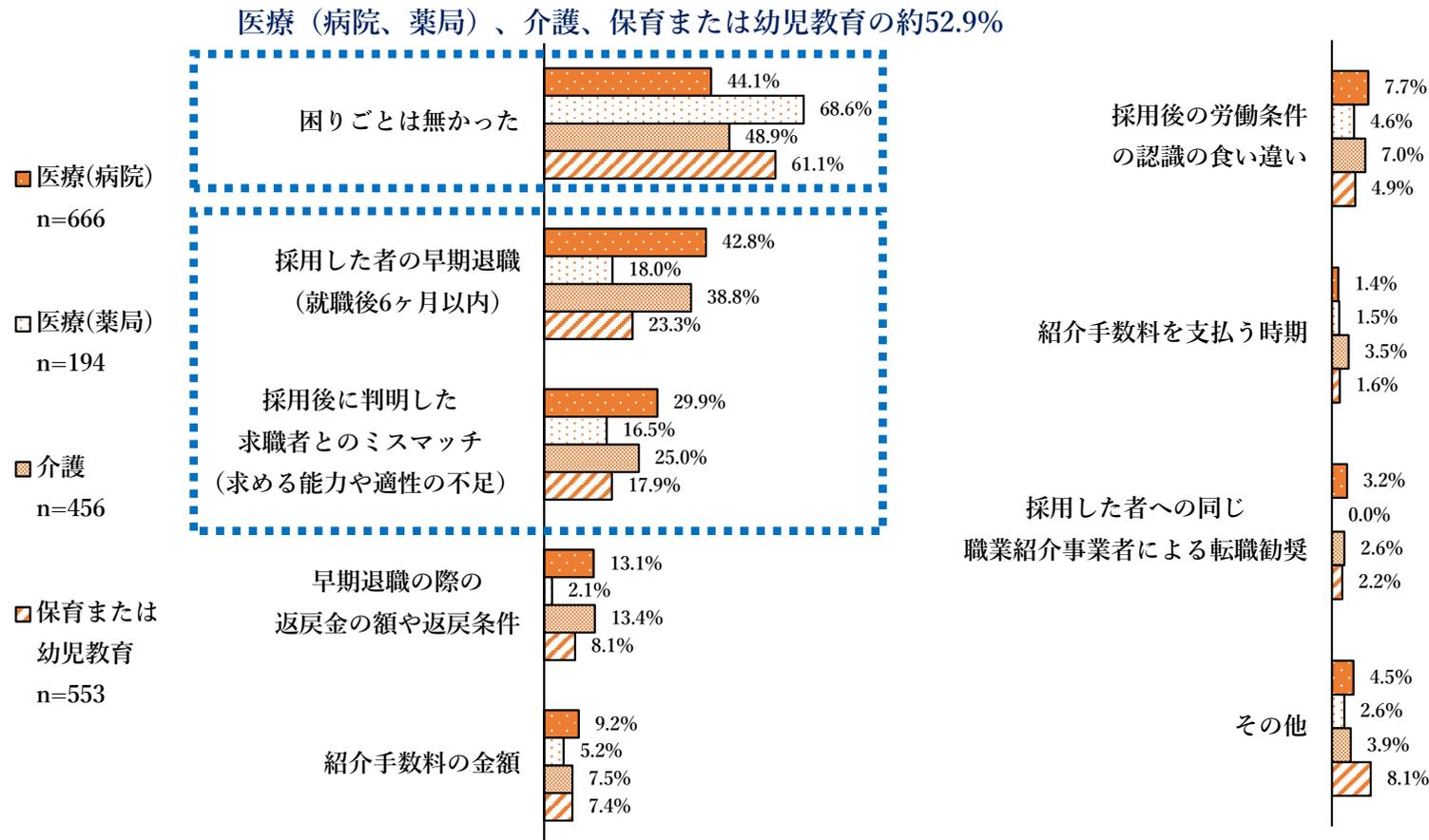
医療(病院)	n=526	2.48
医療(薬局)	n=151	2.57
介護	n=411	2.51
保育または幼児教育	n=462	2.42
情報通信	n=50	3.04
小売(薬局以外)	n=43	3.23



有料職業紹介事業者利用時の課題

- 有料職業紹介事業者を利用した際に困りごとがなかった事業所も3分野全体で約5割ある。他方で、約5割が困りごとを経験しており、そのうち回答割合が最も高いのは「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」である。
- 医療・介護・保育の3分野に共通して、早期離職を困りごととして挙げる割合が大きい。

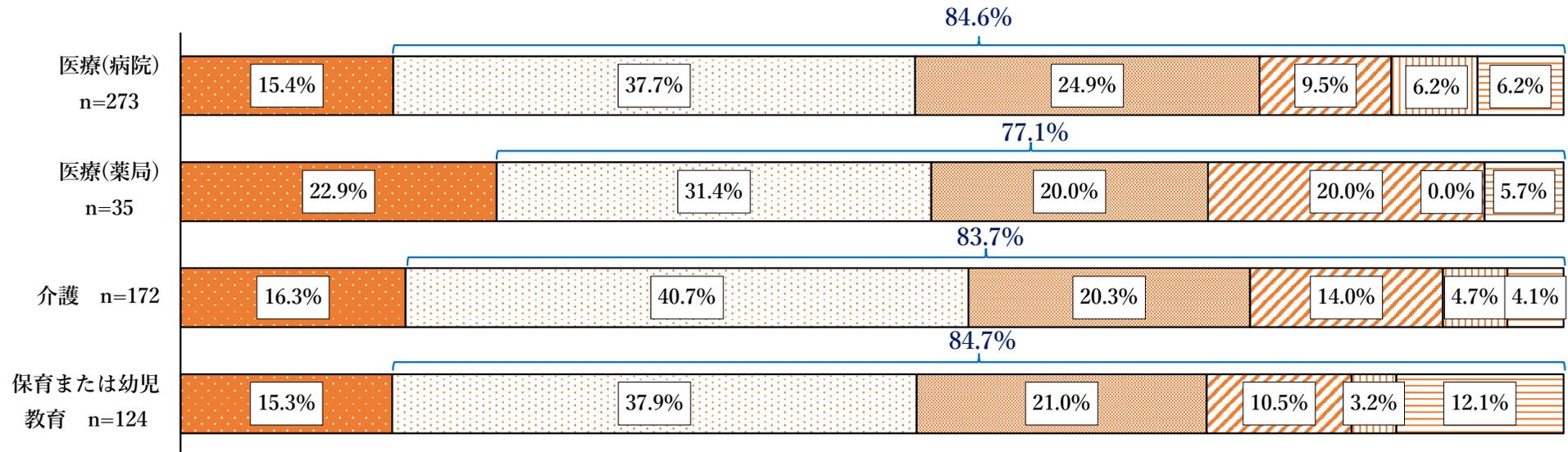
- ✓ 「困りごとは無かった」の回答割合は、医療（病院）で44.1%、医療（薬局）で68.6%、介護で48.9%、保育または幼児教育で61.1%である。
- ✓ トラブルがあった場合に多い理由は、医療（病院）では「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」が42.8%、「採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）」が29.9%、医療（薬局）では「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」が18.0%、「採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）」が16.5%、介護では「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」が38.8%、「採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）」が25.0%、保育または幼児教育では「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」が23.3%、「採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）」が17.9%であった。
- ✓ 医療・介護・保育の3分野は、各業態で共通して早期離職が多い。



早期離職発生時の返戻金

- 早期離職発生時には、約7~8割の医療・介護・保育の求人者が職業紹介事業者からの返戻金を受け取っている。返戻金の割合は紹介手数料の25%未満であることが多い。

- 「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」を回答した事業者に限り集計すると、医療（病院）では84.6%が有料職業紹介事業者から返戻金があり、その水準は「紹介手数料の25%未満」が37.7%、「25%以上50%未満」が24.9%、「50%以上75%未満」が9.5%、「75%以上100%未満」が6.2%、「全額（100%）」が6.2%であった。医療（薬局）では77.1%が有料職業紹介事業者から返戻金があり、その水準は「25%未満」が31.4%、「25%以上50%未満」が20.0%、「50%以上75%未満」が20.0%、「75%以上100%未満」が0.0%、「全額（100%）」が5.7%であった。介護では83.7%が有料職業紹介事業者から返戻金があり、その水準は「25%未満」が40.7%、「25%以上50%未満」が20.3%、「50%以上75%未満」が14.0%、「75%以上100%未満」が4.7%、「全額（100%）」が4.1%であった。
- 保育または幼児教育では84.7%が有料職業紹介事業者から返戻金があり、その水準は「25%未満」が37.9%、「25%以上50%未満」が21.0%、「50%以上75%未満」が10.5%、「75%以上100%未満」が3.2%、「全額（100%）」が12.1%であった。

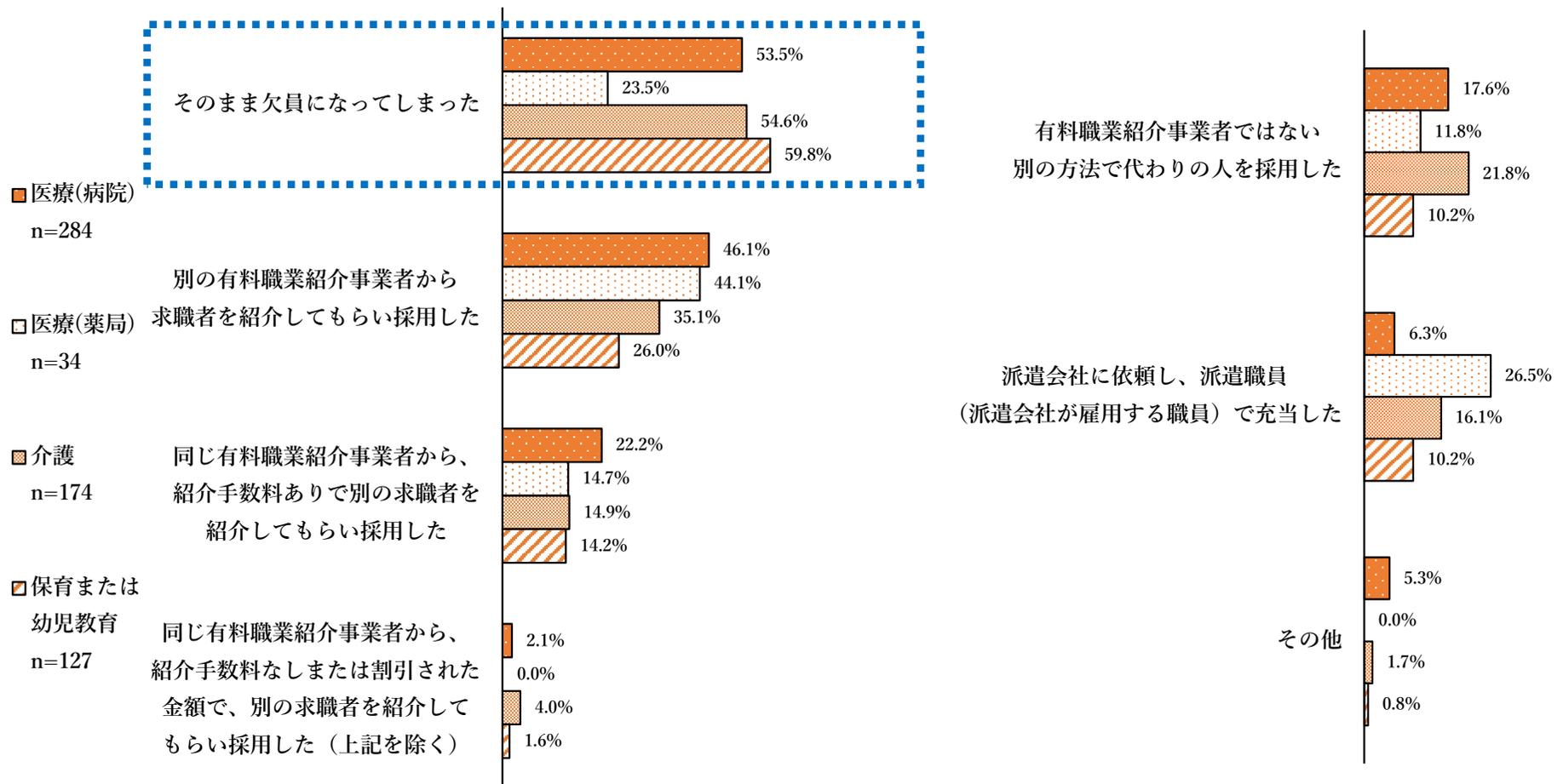


- 返戻金は無かった
- 返戻金（紹介手数料の25%以上50%未満）があった
- 返戻金（紹介手数料の25%未満）があった
- 返戻金（紹介手数料の50%以上75%未満）があった
- 返戻金（75%以上100%未満）があった
- 返戻金（紹介手数料の100%）があった

早期離職発生時のその後の対応

- 早期離職発生後、薬局以外ではその不足分を埋められず欠員状態となる医療・介護・保育の求人者が約5~6割を占める。

✓ 「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」を回答した事業者に限り集計すると、早期離職後の対応は、医療（病院）、介護、保育または幼児教育では「そのまま欠員になってしまった」が最も多く（医療（病院）で53.5%、介護で54.6%、保育または幼児教育で59.8%）、早期離職後にそのまま人手不足が解消されていない事業所がみられる。

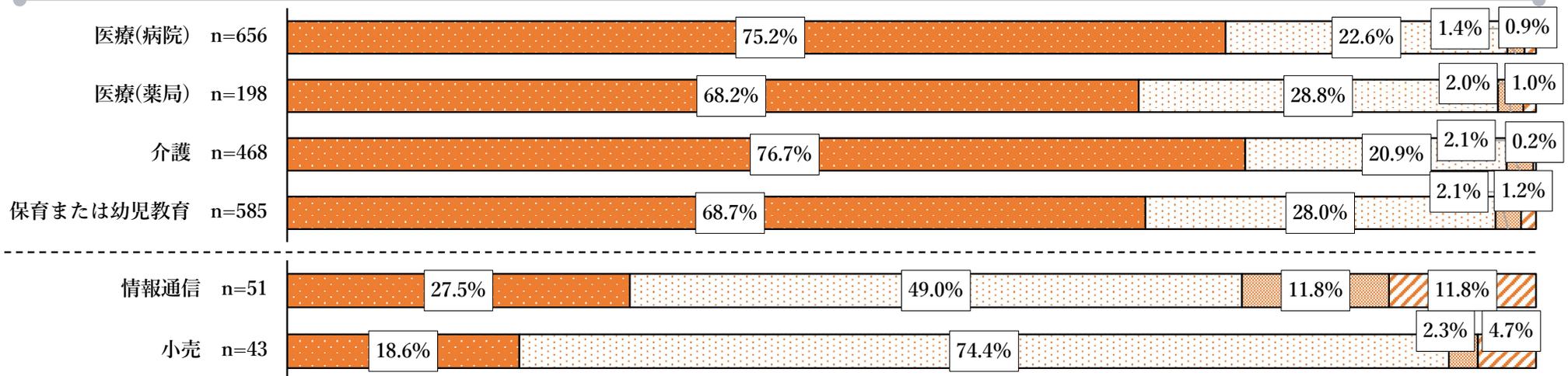


有料職業紹介事業と募集情報等提供事業の料金負担感

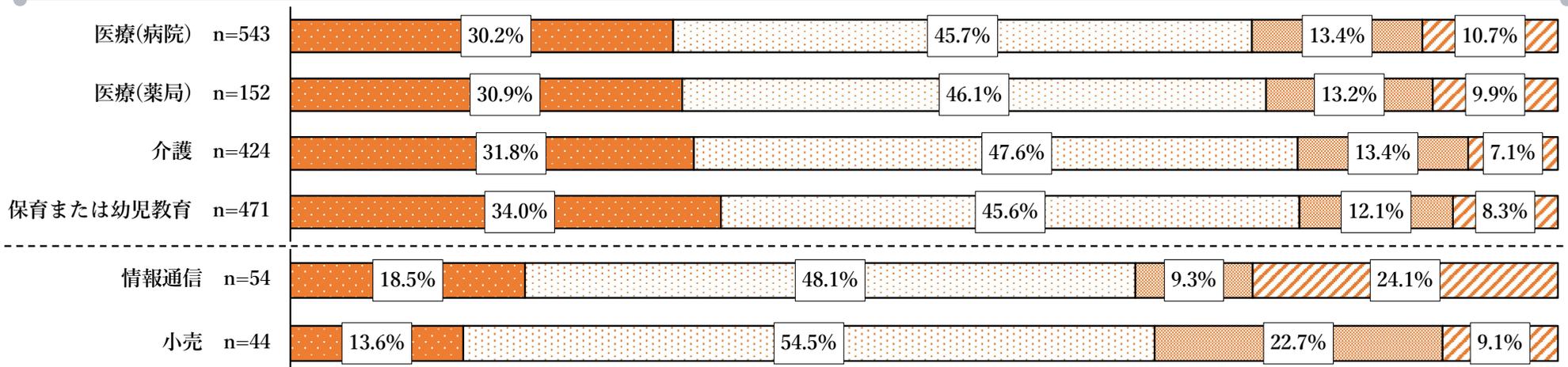
- 各業種に共通して、有料職業紹介事業の料金負担感を強く感じている。
- 有料職業紹介者・募集情報等提供事業者ともに、情報通信・小売と比較して医療・介護・保育の負担感が強い。

✓ 有料職業紹介事業と募集情報等提供事業の料金の負担感について、「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答した割合は、医療（病院）では有料職業紹介事業が75.2%、募集情報等提供事業が30.2%。医療（薬局）では有料職業紹介事業が68.2%、募集情報等提供事業が30.9%。介護では有料職業紹介事業が76.7%、募集情報等提供事業が31.8%。保育または幼児教育では有料職業紹介事業が68.7%、募集情報等提供事業が34.0%。情報通信では有料職業紹介事業が27.5%、募集情報等提供事業が18.5%。小売では有料職業紹介事業が18.6%、情報通信が13.6%。

有料職業紹介事業の料金負担感



募集情報等提供事業の料金負担感



■ 経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる
 ■ 経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている

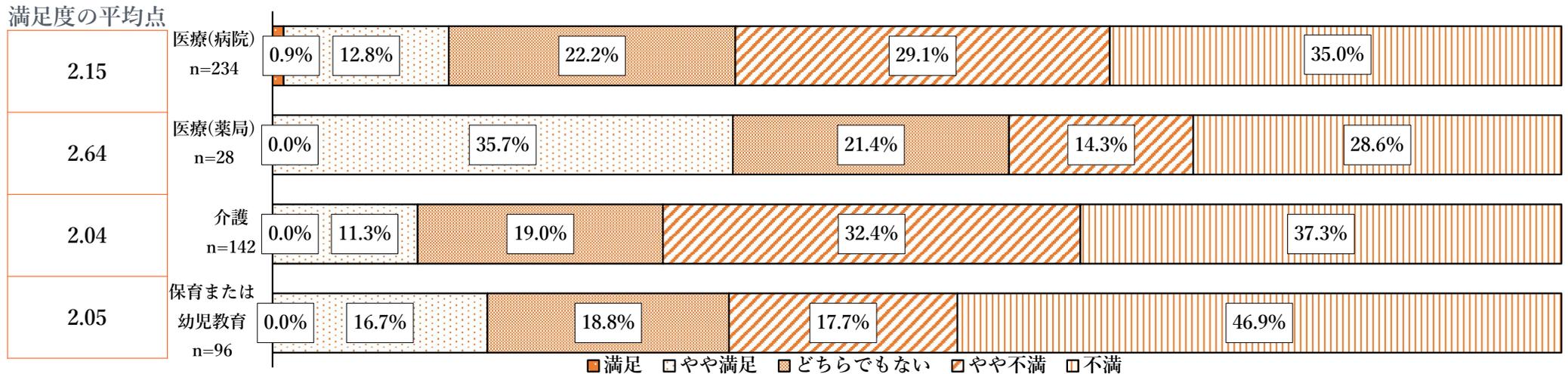
□ 経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる
 ■ 経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている

早期離職と職業紹介事業の料金負担感・満足度の関係

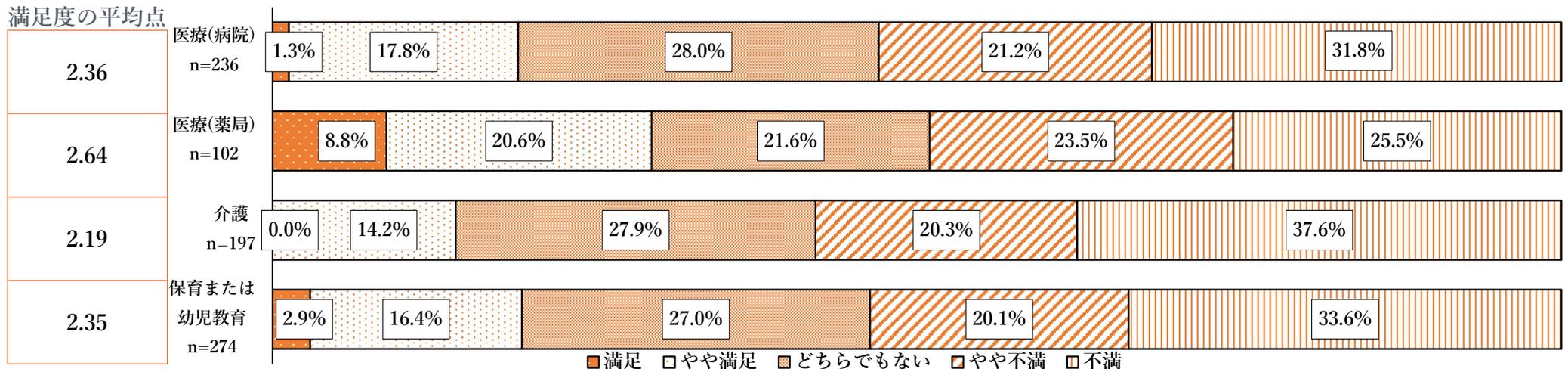
- 医療・介護・保育で手数料負担を感じている求人者のうち、薬局以外では、有料職業紹介事業者を通じた採用に関する困りごととして「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」を挙げた者で有料職業紹介事業者への満足度が低い。早期離職は求人者の不満の大きな要因になっている。

- ✓ 紹介手数料について「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答した求人者のうち、有料職業紹介事業者を通じた採用で「採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）」を経験した者の満足度は、早期退職（就職後6ヶ月以内）を経験していない者の満足度よりも低い。
- ✓ このため、採用した者の早期離職は特に満足度へ影響していると考えられる。

「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答し、困りごとに早期離職を挙げた求人者の職業紹介事業者への満足度



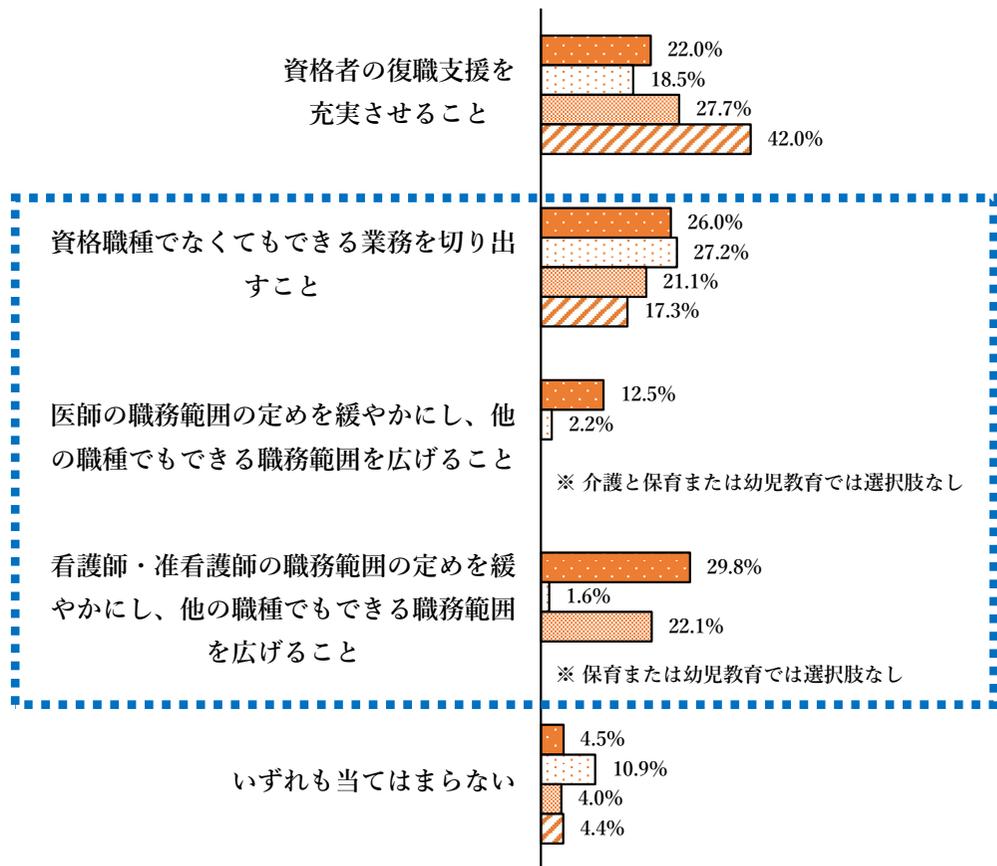
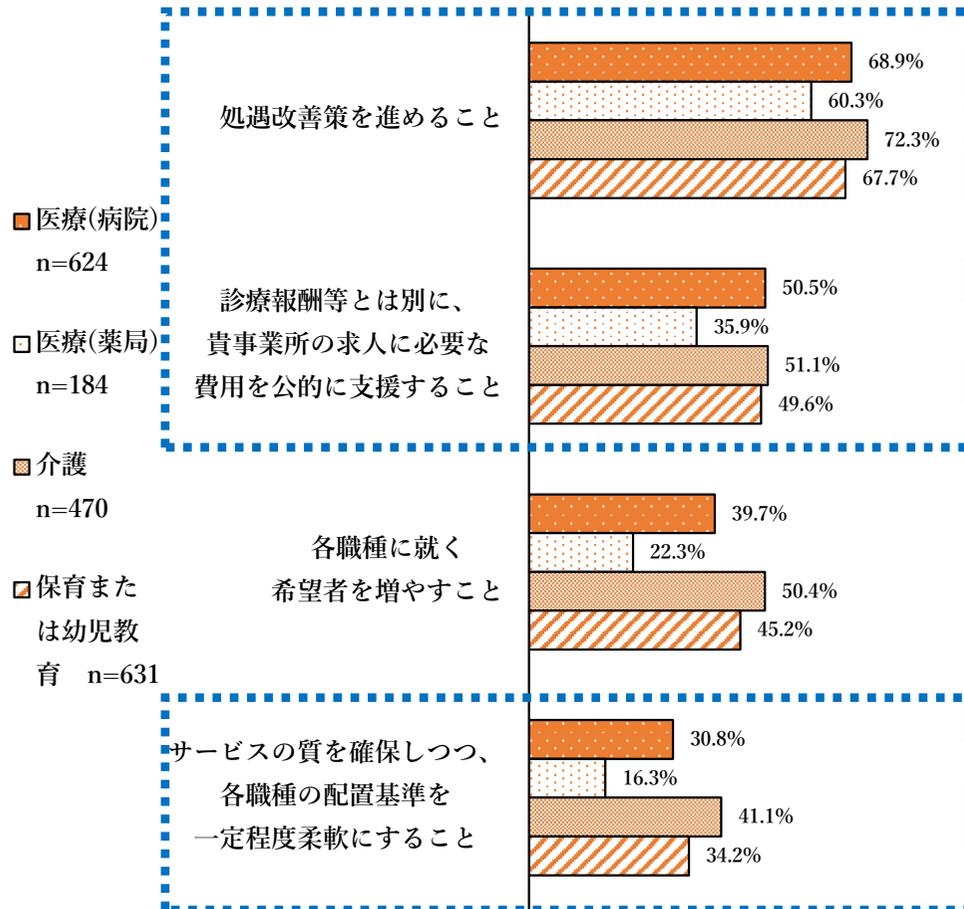
「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答し、困りごとに早期離職を挙げなかった求人者の職業紹介事業者への満足度



人手不足を解消するために必要なこと

- 医療・介護・保育の人手不足の解消に必要なこととして、処遇改善のほか、（１）定着促進や人材確保、（２）タスクの分担による業務の効率化、（３）求人に対する公的支援が求められている。

- ✓ 医療・介護・保育の3分野における人手不足の背景として、組織内の配置転換における制約や職種別の労働市場の有無といった事業構造を要因とする人手不足があること、収益構造が3分野以外の民間企業とは異なること等がある。
- ✓ 各職種の人手不足を解消するために必要だと感じることで、医療（病院）では「処遇改善策を進めること」が68.9%、「診療報酬等とは別に、貴事業所の求人に必要な費用を公的に支援すること」が50.5%、「サービスの質を確保しつつ、各職種の配置基準を一定程度柔軟にすること」が30.8%、「看護師・准看護師の職務範囲の定めを緩やかにし、他の職種でもできる職務範囲を広げること」が29.8%、「資格職種でなくてもできる業務を切り出すこと」が26.0%。介護や保育でも「処遇改善策を進めること」（介護72.3%、保育67.7%）や「サービスの質を確保しつつ、各職種の配置基準を一定程度柔軟にすること」（介護41.1%、保育34.2%）、「診療報酬等とは別に、貴事業所の求人に必要な費用を公的に支援すること」（介護51.1%、保育49.6%）の回答は多い。
- ✓ 医療・介護・保育の3分野では人手不足を解消するため、採用費用の公的な支援や、人員配置基準の柔軟化等が求められている。



3

就職者調査

就職者調査の総括

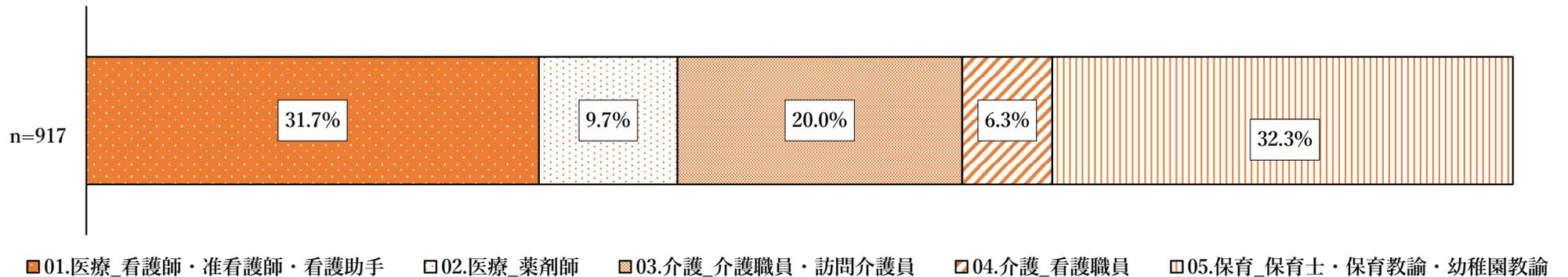
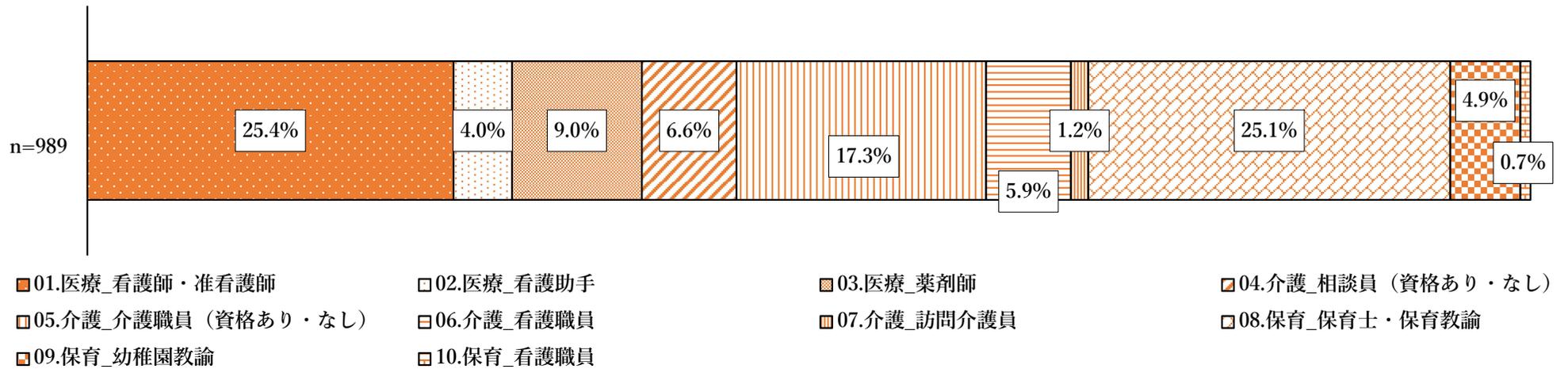
- 有料職業紹介事業は、利用の手軽さ、求人情報のリサーチや労働条件の交渉を任せられることを理由に就職者から選ばれており、求人情報の詳しさや希望条件との合致度の向上、労働条件の交渉の強化が求められている。
- 募集情報等提供事業は、利用の手軽さ、求人情報の詳しさを理由に就職者から選ばれており、求人情報の質の向上のほか、求人のリコメンドの早さや求人情報の詳しさ、希望条件との合致度の向上が求められている。

項目	主な事実発見
雇用仲介の利用経験 (職種・年代別)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 看護師等・薬剤師・介護職員等・保育士等のいずれの職種とも、若年層が有料職業紹介事業と募集情報等提供事業を利用しており、それに加えて介護職員等・保育士等は若年層がハローワークも利用する傾向にある。
雇用仲介の利用意向 (職種・利用経験別)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業と募集情報等提供事業は、職種にかかわらず、利用経験のある人の方が今後も利用したいと考えている。
有料職業紹介事業を利用した理由	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業は、利用の手軽さ、求人情報のリサーチや労働条件の交渉を任せられることを理由に選ばれている傾向にある。
募集情報等提供事業を利用した理由	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 募集情報等提供事業は、利用の手軽さ、求人情報の詳しさを理由に選ばれている傾向にある。
有料職業紹介事業者への要望 (利用経験者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業は、就職者からは、求人情報の詳しさや希望条件との合致度の向上、労働条件の交渉の強化が求められている。
募集情報等提供事業者への要望 (利用経験者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 募集情報等提供事業は、就職者からは、求人のリコメンドの早さや求人情報の詳しさ、希望条件との合致度の向上が求められている。

基本情報：職種

- 看護師・准看護師・看護助手（31.7%）、薬剤師（9.7%）、介護職員・訪問介護員（20.0%）、看護職員（6.3%）、保育士・保育共有・幼稚園教諭（32.3%）の、計5職種について集計。

✓ 回答者の職種のうち主なものを抽出し、一部を統合。
 ✓ 本報告書では、医療分野では看護師・准看護師・看護助手（31.7%）および薬剤師（9.7%）、介護分野では介護職員・訪問介護員（20.0%）および看護職員（6.3%）、保育分野では保育士・保育共有・幼稚園教諭（32.3%）の、計5職種を集計対象としている。



雇用仲介の利用経験（職種・年代別）

- 看護師等・薬剤師・介護職員等・保育士等のいずれの職種とも、若年層が有料職業紹介事業と募集情報等提供事業を利用しており、それに加えて介護職員等・保育士等は若年層がハローワークも利用する傾向にある。

- ✓ 有料職業紹介事業、募集情報等提供事業、ハローワークの3つの雇用仲介事業について、職種および年代別に利用経験を集計。年代はサンプルサイズが同数程度になるよう、20～30代と40代以上に2区分した。
- ✓ 有料職業紹介事業および募集情報等提供事業は、いずれの職種とも20～30代の方が、直近1年以内に利用した割合が多い。
- ✓ ハローワークは、医療分野の2職種では40代以上が、介護・保育分野の3職種では20～30代が、直近1年以内に利用した割合が多い。

	a.有料職業紹介事業			b.募集情報等提供事業			c.ハローワーク								
	年代	n	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない	年代	n	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない	年代	n	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
01.医療_看護師・准看護師・看護助手	20～30代	n=148	29.7%	20.9%	49.3%	20～30代	n=147	30.6%	34.7%	34.7%	20～30代	n=145	6.9%	26.9%	66.2%
	40代以上	n=128	19.5%	31.3%	49.2%	40代以上	n=121	15.7%	34.7%	49.6%	40代以上	n=124	9.7%	46.0%	44.4%
02.医療_薬剤師	20～30代	n=38	31.6%	42.1%	26.3%	20～30代	n=37	24.3%	24.3%	51.4%	20～30代	n=36	2.8%	16.7%	80.6%
	40代以上	n=47	21.3%	31.9%	46.8%	40代以上	n=45	17.8%	22.2%	60.0%	40代以上	n=47	6.4%	17.0%	76.6%
03.介護_介護職員・訪問介護員	20～30代	n=62	19.4%	22.6%	58.1%	20～30代	n=62	24.2%	35.5%	40.3%	20～30代	n=63	14.3%	42.9%	42.9%
	40代以上	n=105	16.2%	29.5%	54.3%	40代以上	n=104	16.3%	33.7%	50.0%	40代以上	n=104	11.5%	63.5%	25.0%
05.保育_保育士・保育教諭・幼稚園教諭	20～30代	n=154	18.2%	24.0%	57.8%	20～30代	n=149	24.8%	32.9%	42.3%	20～30代	n=148	8.1%	31.1%	60.8%
	40代以上	n=124	12.1%	21.8%	66.1%	40代以上	n=125	12.8%	25.6%	61.6%	40代以上	n=124	7.3%	41.1%	51.6%

※サンプルサイズを考慮し、04_介護_看護職員は掲載を省略

※年代別以外に雇用形態別の集計も実施したところ、大半の職種で正社員・正規職員以外のサンプルサイズが少ないため、掲載を省略

雇用仲介の利用意向（職種・利用経験別）

- 有料職業紹介事業と募集情報等提供事業は、職種にかかわらず、利用経験のある人の方が今後も利用したいと考えている。

✓ 有料職業紹介事業、募集情報等提供事業の2つの雇用仲介事業について、職種および各雇用仲介事業の利用経験別に、今後の利用意向を集計。
 ✓ いずれの雇用仲介事業とも、すべての職種で利用経験がある人の方が、今後も「利用したい」と答える割合が多い。

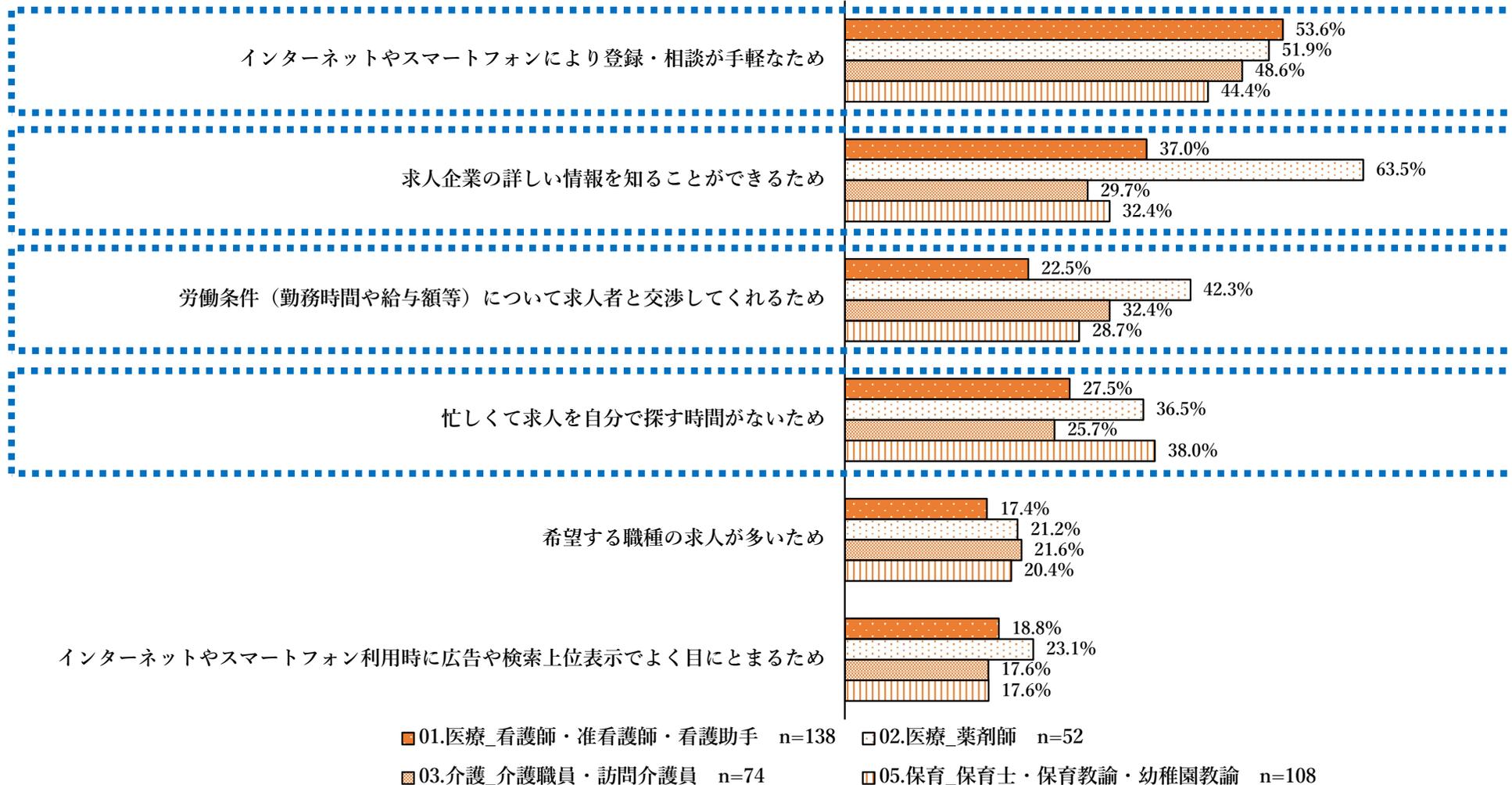
有料職業紹介事業 利用経験別		01.利用したい 02.ある程度利用したい 03.あまり利用したくない 04.利用したくない				募集情報等提供事業 利用経験別		01.利用したい 02.ある程度利用したい 03.あまり利用したくない 04.利用したくない				
		01.利用したい	02.ある程度利用したい	03.あまり利用したくない	04.利用したくない			01.利用したい	02.ある程度利用したい	03.あまり利用したくない	04.利用したくない	
01.医療_看護師・ 准看護師・看護助手	利用経験あり	n=139	32.4%	56.8%	7.9%	2.9%	利用経験あり	n=156	25.0%	65.4%	8.3%	1.3%
	利用経験なし	n=135	6.7%	27.4%	37.0%	28.9%	利用経験なし	n=109	12.8%	39.4%	25.7%	22.0%
02.医療_薬剤師	利用経験あり	n=52	48.1%	36.5%	7.7%	7.7%	利用経験あり	n=36	36.1%	55.6%	8.3%	0.0%
	利用経験なし	n=32	3.1%	34.4%	21.9%	40.6%	利用経験なし	n=45	15.6%	42.2%	17.8%	24.4%
03.介護_介護職員・ 訪問介護員	利用経験あり	n=74	25.7%	56.8%	14.9%	2.7%	利用経験あり	n=88	29.5%	55.7%	10.2%	4.5%
	利用経験なし	n=90	1.1%	24.4%	46.7%	27.8%	利用経験なし	n=74	6.8%	45.9%	29.7%	17.6%
05.保育_保育士・保 育教諭・幼稚園教諭	利用経験あり	n=107	27.1%	50.5%	14.0%	8.4%	利用経験あり	n=134	29.1%	59.7%	9.7%	1.5%
	利用経験なし	n=166	3.6%	14.5%	39.2%	42.8%	利用経験なし	n=134	14.9%	39.6%	25.4%	20.1%

※サンプルサイズを考慮し、04.介護_看護職員は掲載を省略

有料職業紹介事業を利用した理由 -1/2-

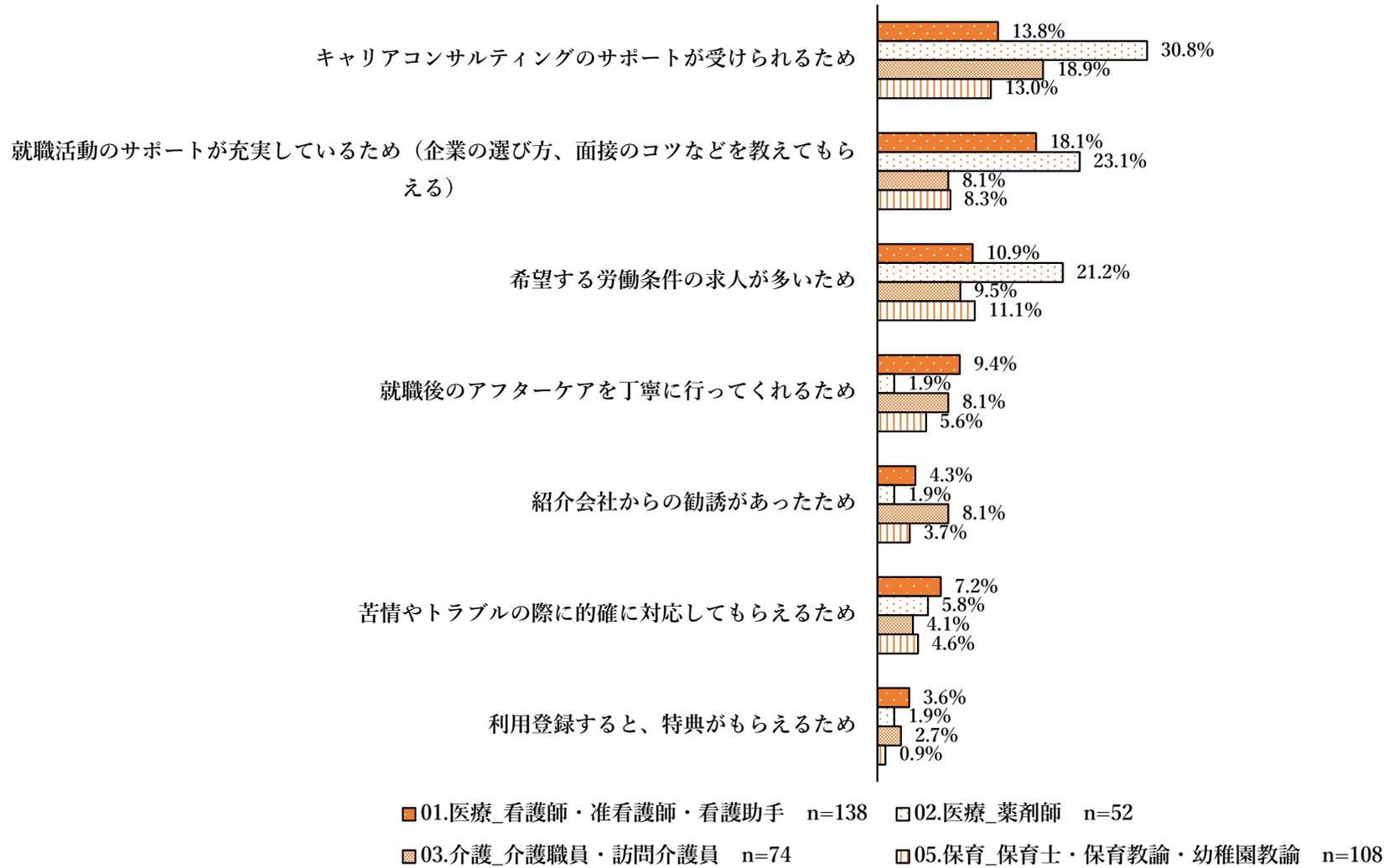
- 有料職業紹介事業は、利用の手軽さ、求人情報のリサーチや労働条件の交渉を任せられることを理由に選ばれている傾向にある。

- ✓ 有料職業紹介事業を利用した理由は、いずれの職種とも「インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため」、「求人企業の詳しい情報を知ることができるため」、「労働条件について求職者と交渉してくれるため」、「忙しくて求人を自分で探す時間がないため」の割合が多い傾向にある。
- ✓ 薬剤師は、特に「求人企業の詳しい情報を知ることができるため」利用した割合が多い。



※サンプルサイズを考慮し、04.介護_看護職員 (n=39) は掲載を省略

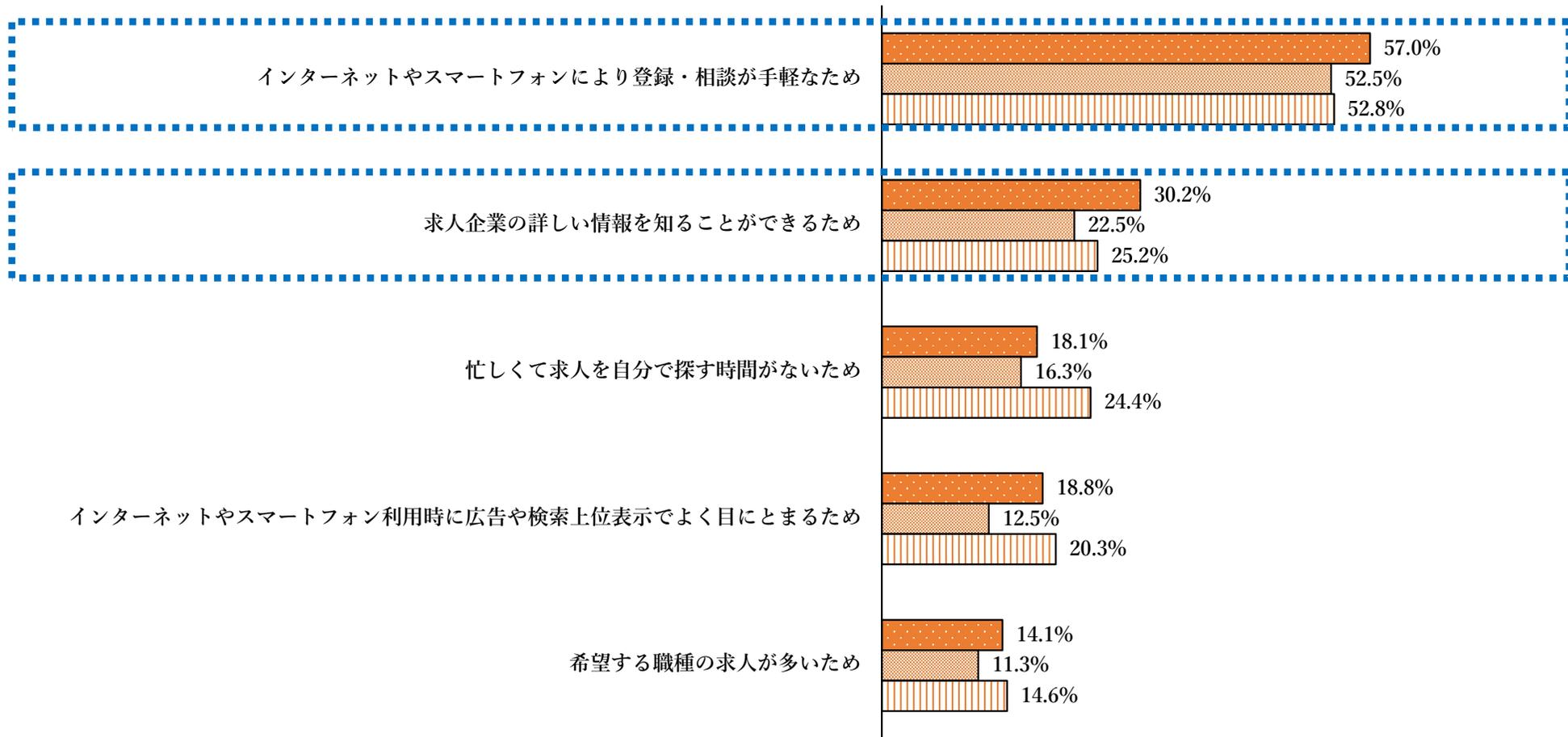
有料職業紹介事業を利用した理由 -2/2-



募集情報等提供事業を利用した理由 -1/2-

- 募集情報等提供事業は、利用の手軽さ、求人情報の詳しさを理由に選ばれている傾向にある。

✓ 募集情報等提供事業を利用した理由は、いずれの職種とも「インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため」、「求人企業の詳しい情報を知ることができるため」の割合が多い傾向にある。

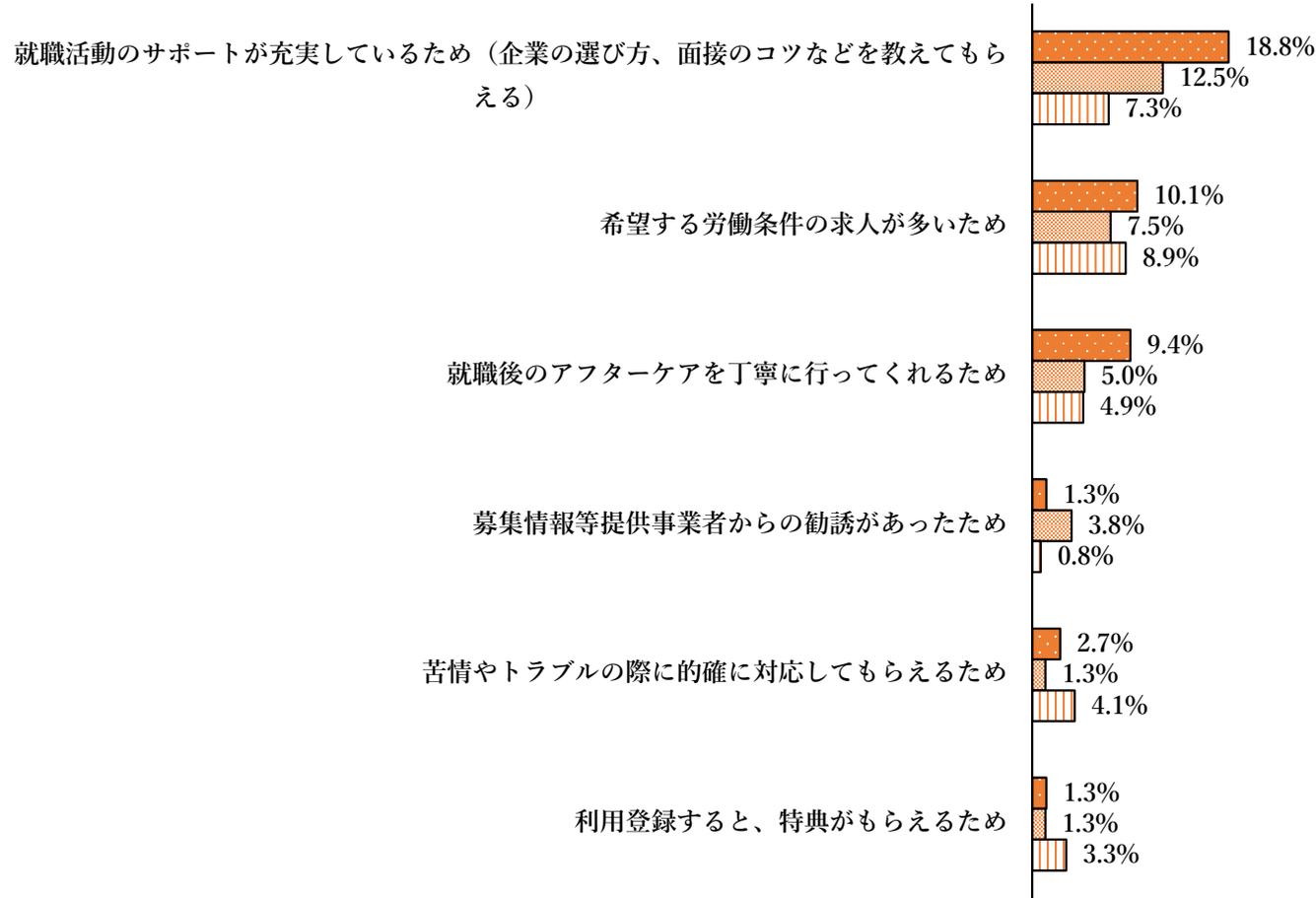


■ 01.医療_看護師・准看護師・看護助手 n=149

■ 03.介護_介護職員・訪問介護員 n=80

□ 05.保育_保育士・保育教諭・幼稚園教諭 n=123

募集情報等提供事業を利用した理由 -2/2-



■ 01.医療_看護師・准看護師・看護助手 n=149

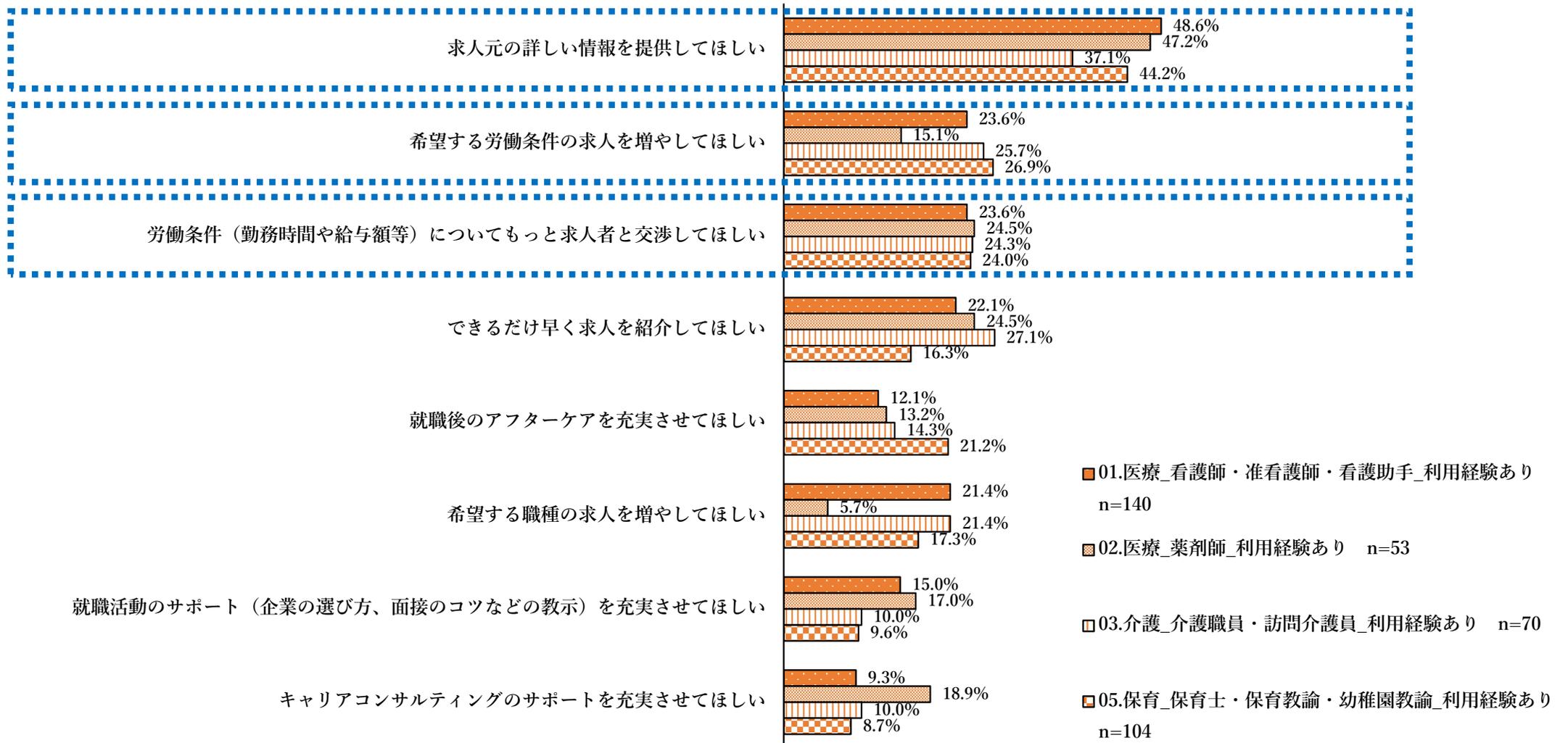
■ 03.介護_介護職員・訪問介護員 n=80

■ 05.保育_保育士・保育教諭・幼稚園教諭 n=123

有料職業紹介事業者への要望（利用経験者のみ）

- 有料職業紹介事業は、就職者からは、求人情報の詳しさや希望条件との合致度の向上、労働条件の交渉の強化が求められている。

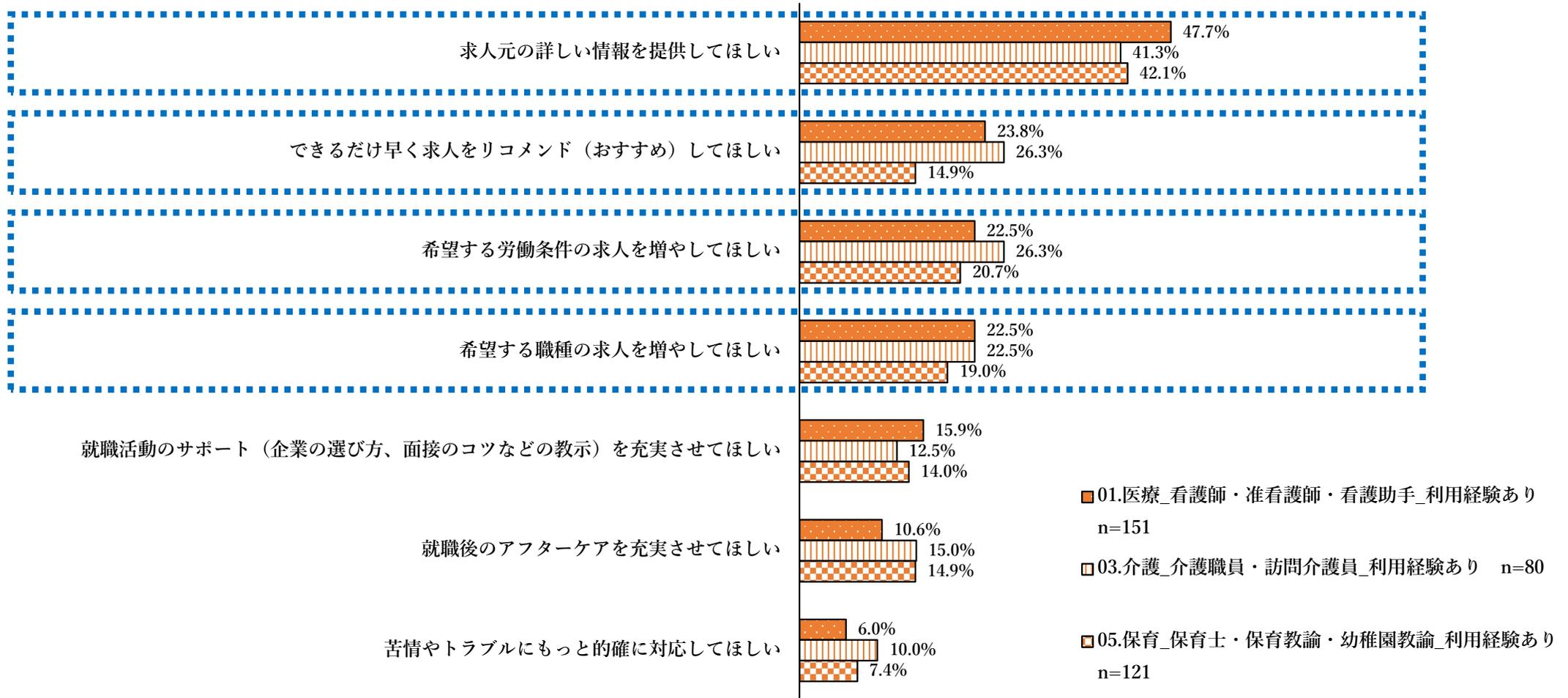
✓ 有料職業紹介事業者に対する利用経験者の要望は、いずれの職種とも「求人元の詳しい情報を提供してほしい」、「希望する労働条件の求人を増やしてほしい」、「労働条件についてもっと求人者と交渉してほしい」の割合が多い傾向にある。



募集情報等提供事業者への要望（利用経験者のみ）

- 募集情報等提供事業者は、就職者からは、求人のリコメンドの早さや求人情報の詳しさ、希望条件との合致度の向上が求められている。

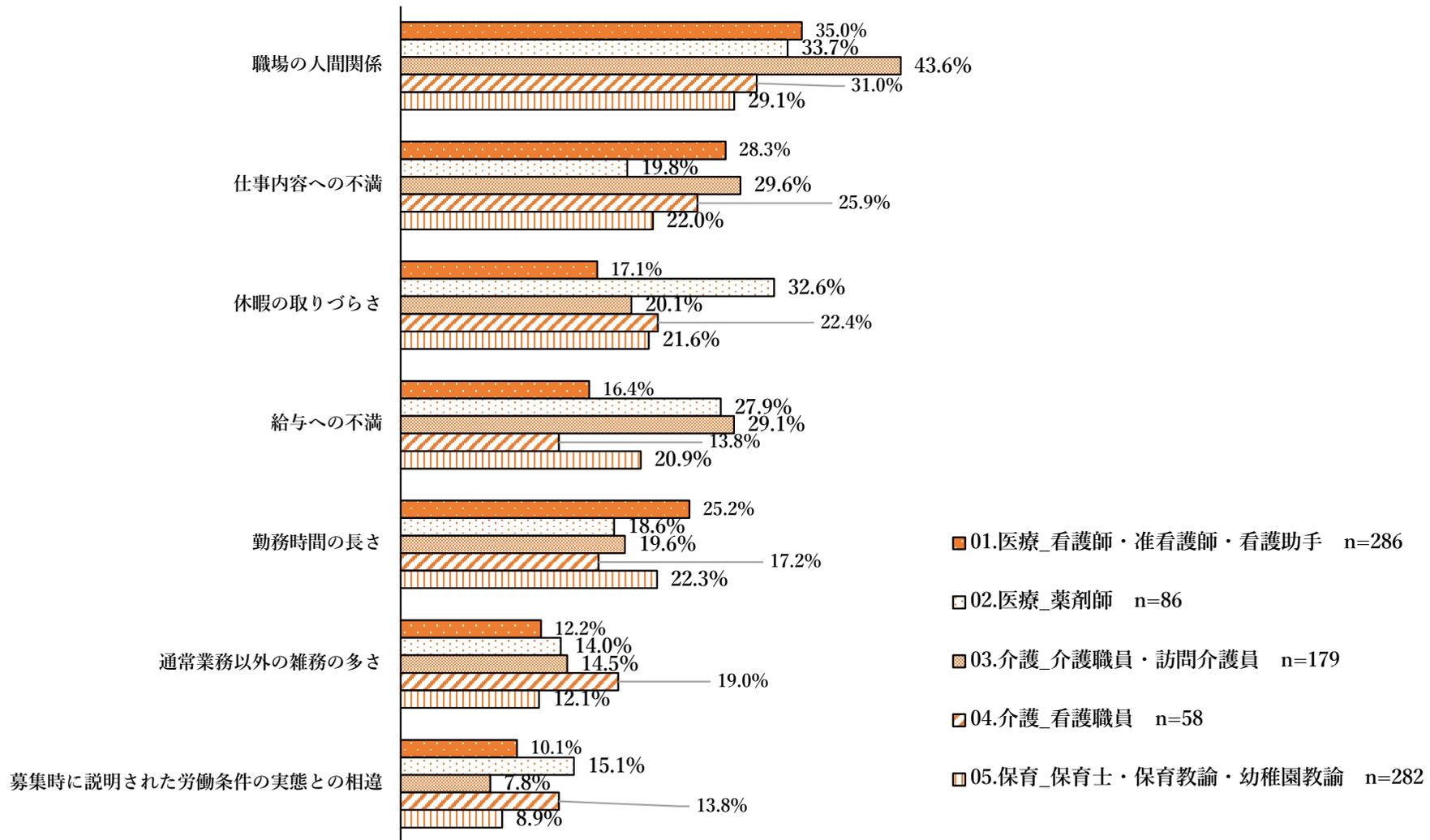
✓ 募集情報等提供事業者に対する利用経験者の要望は、いずれの職種とも「できるだけ早く求人をリコメンドしてほしい」、「求人元の詳しい情報を提供してほしい」、「希望する職種の求人を増やしてほしい」、「希望する労働条件の求人を増やしてほしい」の割合が多い傾向にある。



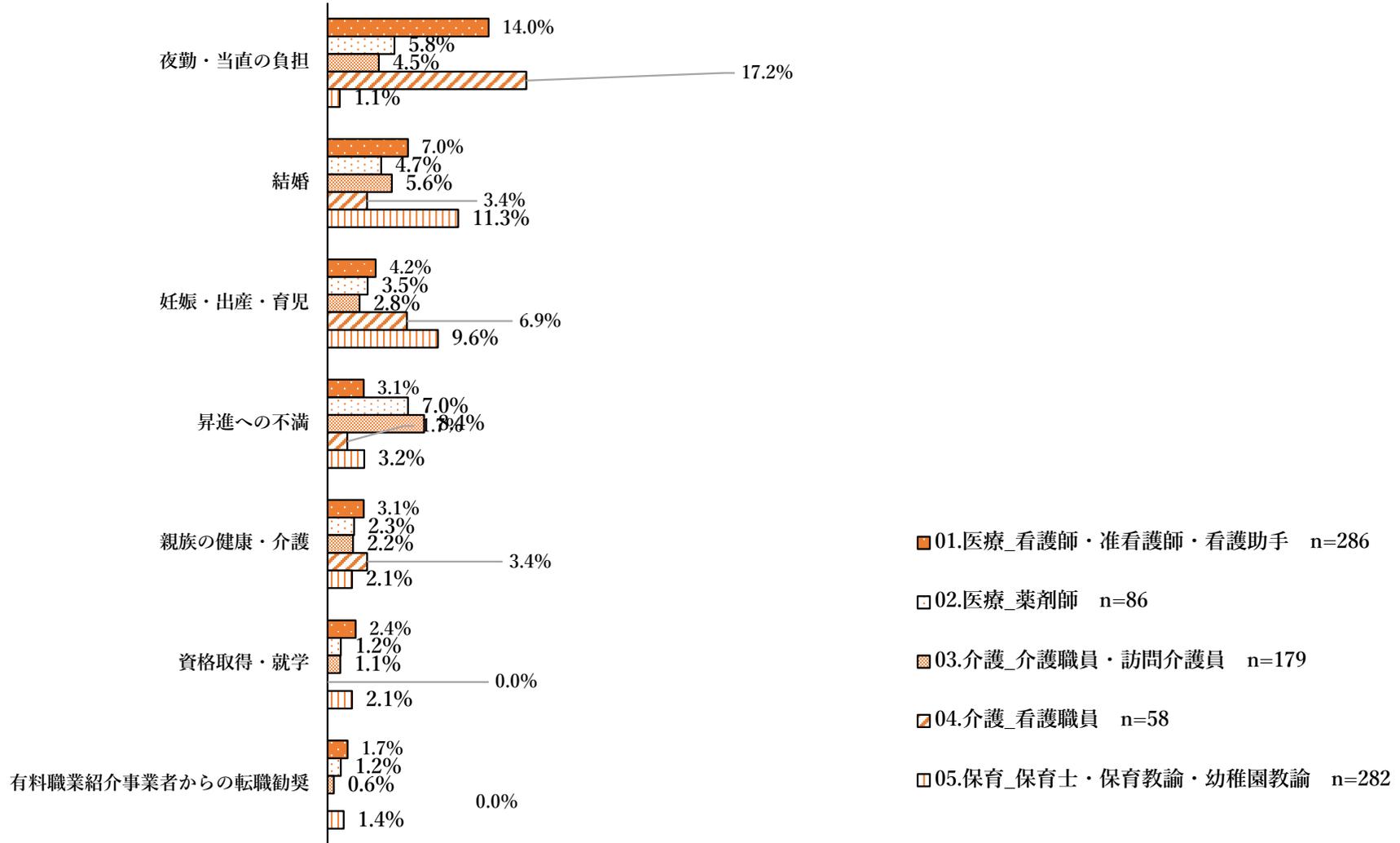
前職の主な退職理由 -1/2-

- 前職の主な理由は、「職場の人間関係」、「仕事内容への不満」、「休暇の取りづらさ」、「給与への不満」、「勤務時間の長さ」が多い。このため求人者には、人材の定着のため、労働時間・休暇取得・待遇の改善や、職場環境の整備が求められる。

✓ 前職の主な退職理由は、「職場の人間関係」、「仕事内容への不満」、「休暇の取りづらさ」、「給与への不満」、「勤務時間の長さ」の割合が多い傾向にある。



前職の主な退職理由 -2/2-



4

有料職業紹介事業者調査

有料職業紹介事業者調査の総括

- 有料職業紹介事業者は、ハローワークや募集情報等提供事業と比べた場合、ミスマッチの少なさや紹介の確実性、求職者の能力の高さをメリットと考えている。
- 有料職業紹介事業のメリットを「迅速な求職者の確保」と考えている事業者は、早期の採用内定（1カ月未満）が多い傾向にある。
- 有料職業紹介事業者は、人材の確保や就職後の定着のために、効率的で質の高いマッチングや、法令遵守・コンプライアンスの徹底などに力を入れて取り組んでいる。
- 求人者は処遇の確保や職場環境・労働条件の改善などに取り組むことで、有料職業紹介事業を通じて採用した人材の定着への効果が期待される。

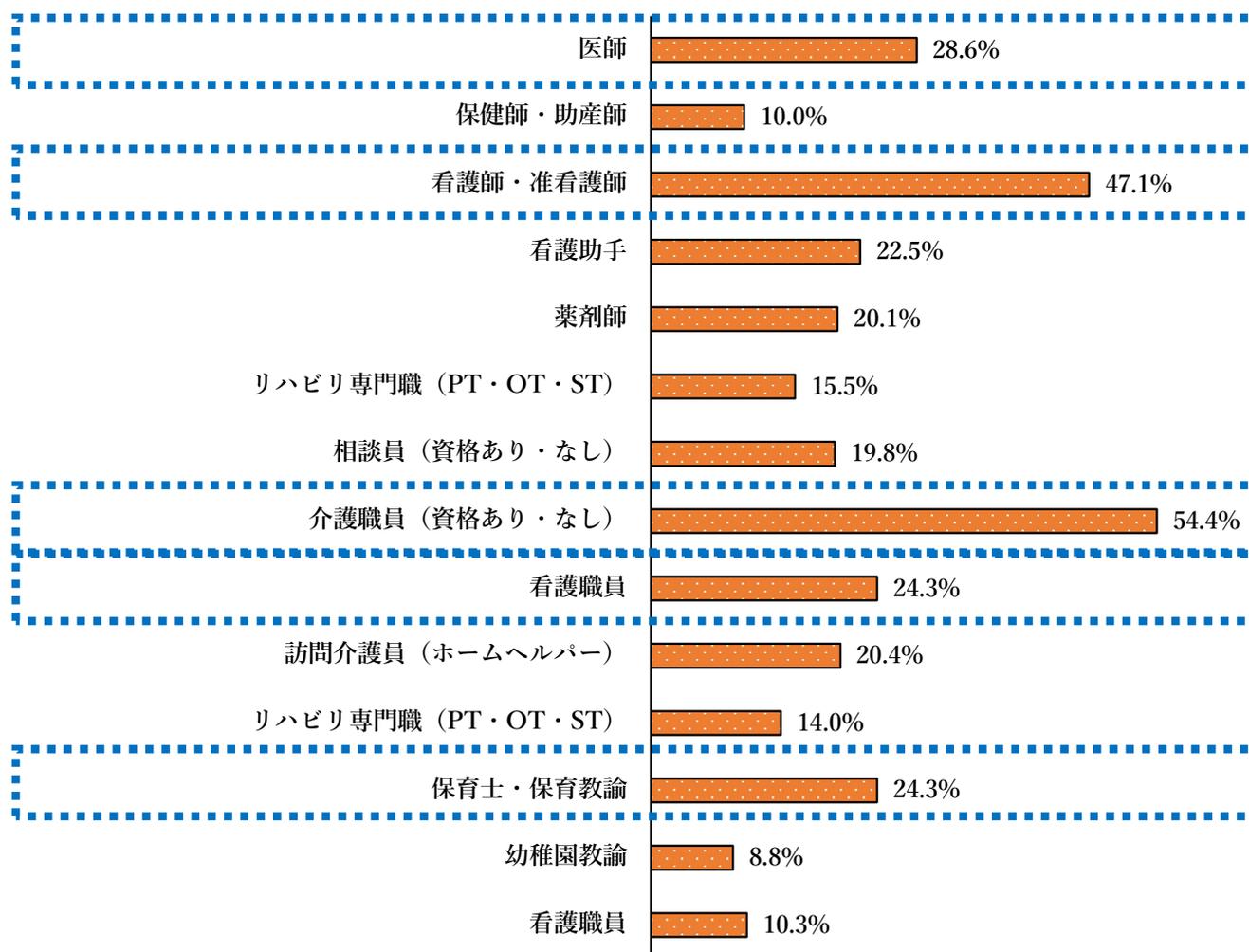
項目	主な事実発見
紹介実績のある職種	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 介護職員と看護師・准看護師の紹介実績がある事業者が特に多い。
紹介件数、就職件数、手数料額、手数料率	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主要職種のなかでは、保育士・保育教諭が最も紹介・就職件数が多く、手数料率が高い。
同一職種で異なる手数料とする理由	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 65.8%の事業者が同一職種で異なる手数料を用いており、その主な理由は求職者の確保の難しさや、求人者の要請による優先度の高さである。
有料職業紹介事業のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業者は、ハローワークと比べた場合、ミスマッチの少なさや求職者の能力の高さ、紹介の確実性をメリットと考えている。 ➤ 有料職業紹介事業者は、募集情報等提供事業と比べた場合、ミスマッチの少なさや紹介の確実性、求職者の能力の高さをメリットと考えている。
採用内定までの期間	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「迅速な求職者の確保」を有料職業紹介事業のメリットと考えている事業者は、そうでない事業者と比べて早期の採用内定（1カ月未満）が多い傾向にある。
返戻金制度の有無	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 9割程度の事業者が、返戻金制度を有している。
人材確保定着の取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業者は人材の確保や就職後の定着のために、効率的で質の高いマッチングや、法令遵守・コンプライアンスの徹底などに力を入れて取り組んでいる。
求人者による定着のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有料職業紹介事業者は求人者による処遇の確保や職場環境・労働条件の改善といった取組を重視して求職者に伝えている傾向がある。

基本情報：紹介実績のある職種

- 介護職員と看護師・准看護師の紹介実績がある事業者が特に多い。

✓ 紹介実績がある職種は、介護職員（54.4%）、看護師・准看護師（47.1%）、医師（28.6%）、看護職員および保育士・保育教諭（各24.3%）などの順で多い。

■ n=329



紹介件数、就職件数、手数料額、手数料率

- 主要職種の中からは、保育士・保育教諭が最も紹介・就職件数が多く、手数料率が高い。

- ✓ 主要な4職種（医師、看護師・准看護師、介護職員、保育士・保育教諭）の紹介実績について、紹介件数および就職件数（いずれも中央値）は保育士・保育教諭（25件／7件）が最も多い。
- ✓ 手数料額（中央値）は、医師が253.5万円、看護師・准看護師が64.5万円、介護職員が45.5万円、保育士・保育教諭が69万円。
- ✓ 手数料率（中央値）は、医師および看護師・准看護師、介護職員がいずれも20%、保育士・保育教諭が25%。

	医師	看護師・准看護師	介護職員	保育士・保育教諭
紹介件数 (就職に至らなかったものを含む)	10件 (n=43)	8件 (n=59)	10件 (n=78)	25件 (n=28)
就職件数	4件 (n=47)	3件 (n=62)	6件 (n=93)	7件 (n=33)
手数料額	253.5万円 (n=28)	64.5万円 (n=38)	45.5万円 (n=60)	69万円 (n=20)
手数料率	20% (n=44)	20% (n=56)	20% (n=85)	25% (n=26)

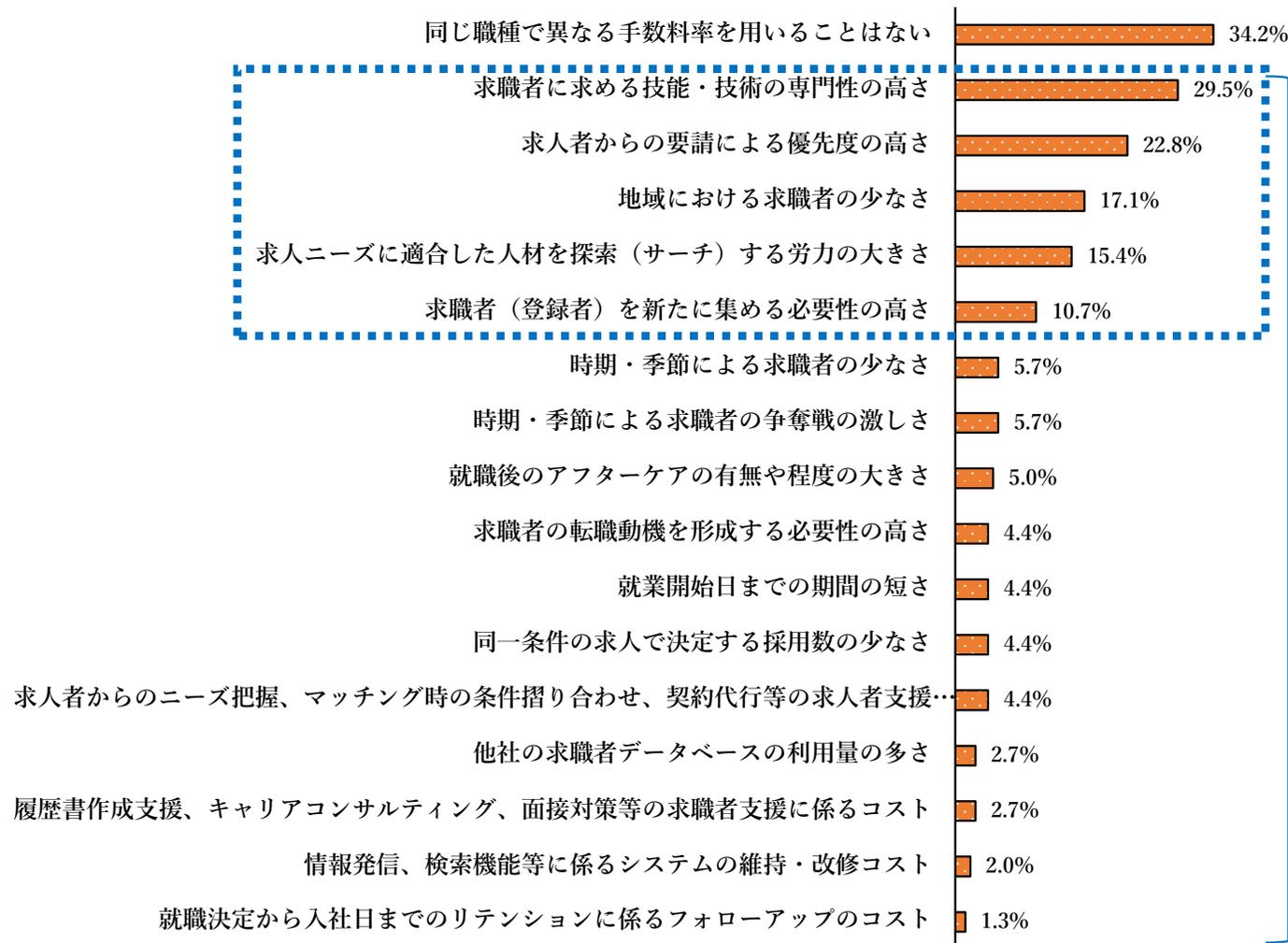
※主な職種のみ抜粋。いずれも中央値を集計

※看護師・准看護師の紹介件数は、アンケート回答用のwebサイトのシステムエラーにより一部回答（83件）の記録が欠落。うち73件の回答を個別に聞き取り復元した結果を集計対象に含めた

同一職種で異なる手数料とする理由

- 65.8%の事業者が同一職種で異なる手数料を用いており、その主な理由は求職者の確保の難しさや、求人者の要請による優先度の高さである。

- ✓ 同一職種で異なる手数料とする理由（複数回答）について、異なる手数料率を用いている事業者の割合は65.8%。
- ✓ その内訳は、求職者に求める技能・技術の専門性の高さ（29.5%）、求人者からの要請による優先度の高さ（22.8%）、地域における求職者の少なさ（17.1%）、求人ニーズに適合した人材を探索（サーチ）する労力の大きさ（15.4%）、求職者（登録者）を新たに集める必要性の高さ（10.7%）などの順に多い。



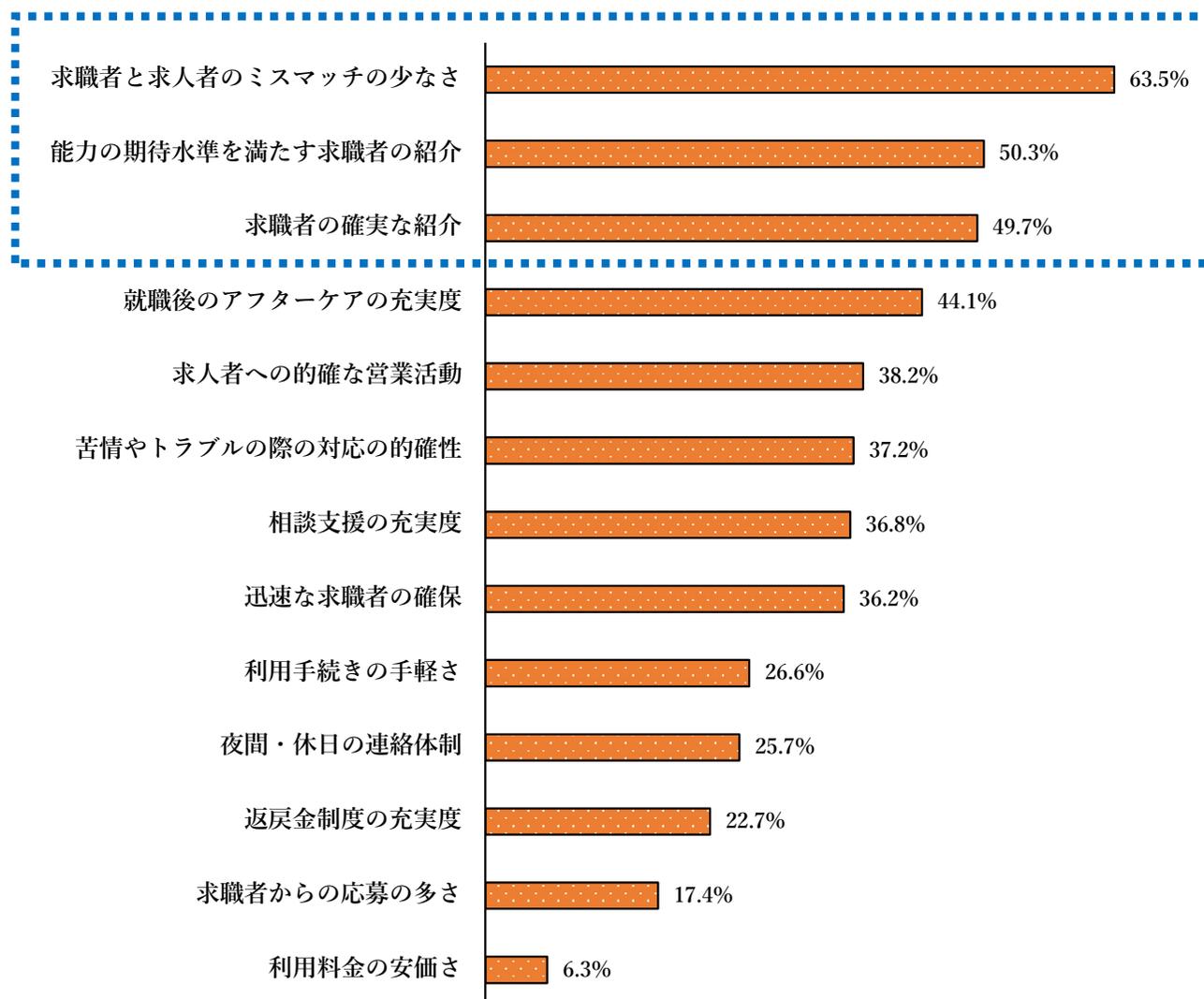
■ n=298

異なる手数料率を用いている割合：65.8%

ハローワークと比べた場合のメリット

- 有料職業紹介事業者は、ハローワークと比べた場合、ミスマッチの少なさや求職者の能力の高さ、紹介の確実性をメリットと考えている。

✓ ハローワークと比べた場合の有料職業紹介事業のメリット（複数回答）は、求職者と求人者のミスマッチの少なさ（63.5%）、能力の期待水準を満たす求職者の紹介（50.3%）、求職者の確実な紹介（49.7%）が多い。

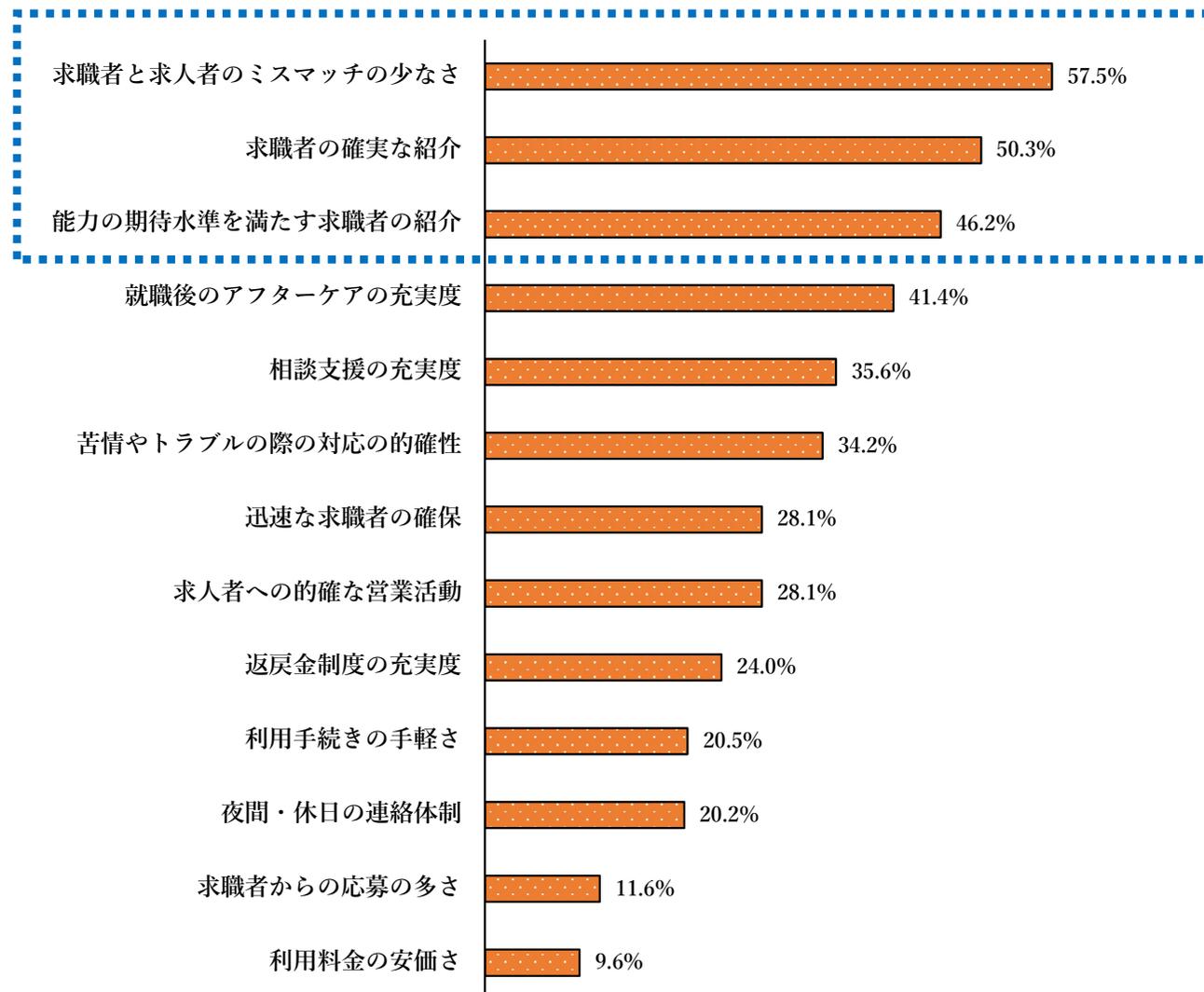


■ n=304

募集情報等提供事業と比べた場合のメリット

- 有料職業紹介事業者は、募集情報等提供事業と比べた場合、ミスマッチの少なさや紹介の確実性、求職者の能力の高さをメリットと考えている。

✓ 募集情報等提供事業と比べた場合の有料職業紹介事業のメリット（複数回答）は、求職者と求人者のミスマッチの少なさ（57.5%）、求職者の確実な紹介（50.3%）、能力の期待水準を満たす求職者の紹介（46.2%）が多い。

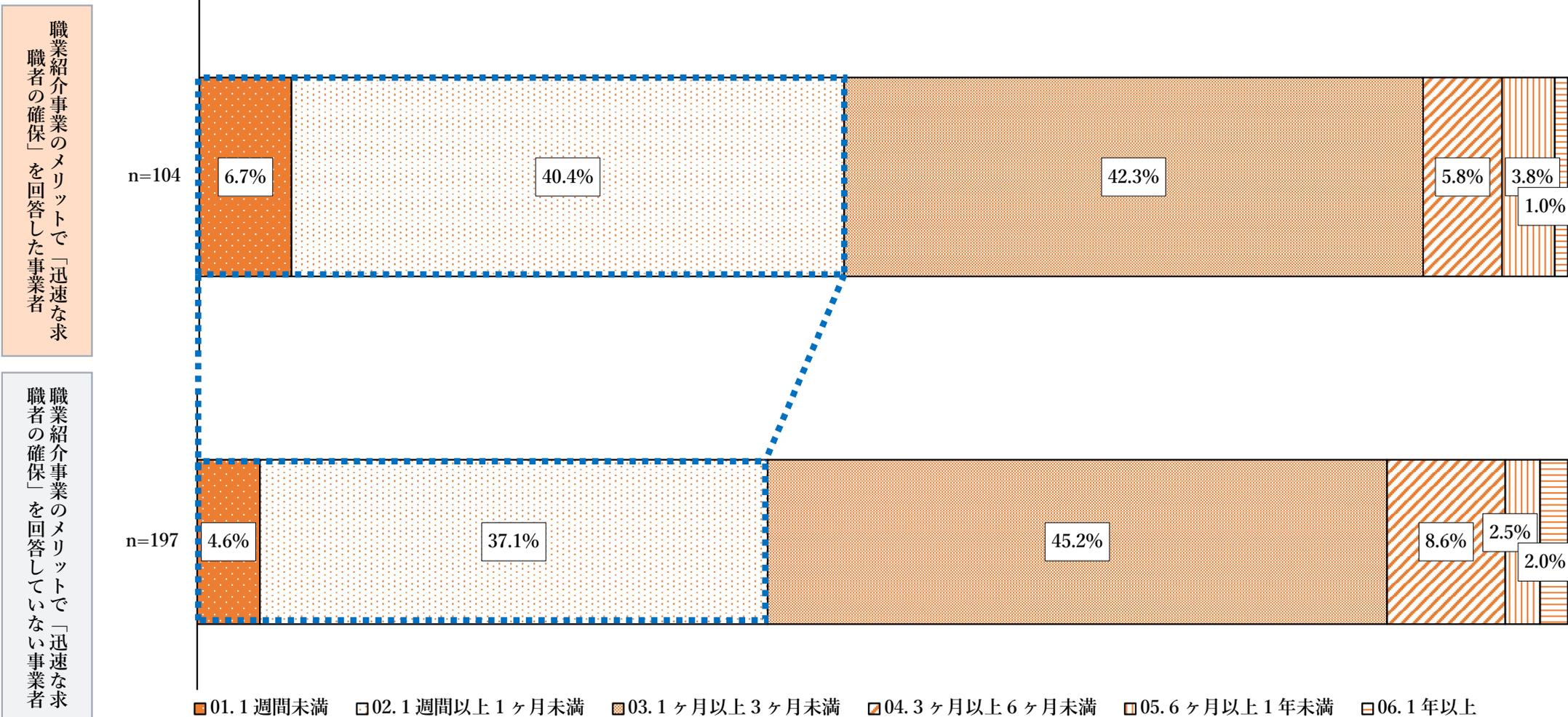


■ n=292

採用内定までの期間

- 「迅速な求職者の確保」を有料職業紹介事業のメリットと考えている事業者は、そうでない事業者と比べて早期の採用内定（1カ月未満）が多い傾向にある。

✓ ハローワークと比べた場合のメリットで「迅速な求職者の確保」を回答した事業者（上表）は、同選択肢を回答していない事業者（下表）と比べて、採用内定までの期間が「1週間未満」、「1週間以上1カ月未満」の割合が多い。



早期離職数（6カ月以内）

- 「就職後のアフターケアの充実度」を有料職業紹介事業のメリットと考えている事業者は、そうでない事業者と比べて、一部の職種で早期離職（6カ月以内）の人数が少ない傾向にある。

- ✓ ハローワークと比べた場合のメリットで「就職後のアフターケアの充実度」を回答した事業者（上表）は、同選択肢を回答していない事業者（下表）と比べて、看護助手や看護職員、訪問介護員、保育士・保育教諭の早期離職（6カ月以内）の平均人数が少ない。一方で看護師・准看護師、介護職員にはこうした傾向がみられない。（3分野いずれかで実績がある事業者の場合）
- ✓ サンプルサイズが少なさに留意する必要があるが、各分野で実績がある事業者にも同様の傾向がみられる。

職業紹介事業のメリットで「就職後のアフターケアの充実度」を回答した事業者	a.医師	b.保健師・助産師	c.看護師・准看護師	d.看護助手	e.薬剤師	f.リハビリ専門職（PT・OT・ST）	相談員（資格あり・なし）	（資）介護職員（資格あり・なし）	k.看護職員	l.訪問介護員（ホームヘルパー）	m.保育士・保育教諭	n.幼稚園教諭
医療・介護・保育いずれかの実績あり	0.3人 (n=4)	0.2人 (n=12)	57.1人 (n=65)	0.4人 (n=35)	2人 (n=28)	2.2人 (n=31)	0.2人 (n=29)	2.8人 (n=75)	4.6人 (n=38)	0.5人 (n=28)	5.7人 (n=34)	0.3人 (n=10)
a.医療分野実績あり	0.3人 (n=4)	0.2人 (n=12)	57.1人 (n=65)	0.4人 (n=35)	2人 (n=28)	2.3人 (n=29)	0.3人 (n=26)	3.1人 (n=51)	5.1人 (n=34)	0.6人 (n=23)	6.1人 (n=19)	0人 (n=7)
b.介護分野実績あり	0.4人 (n=1)	0.2人 (n=11)	84.3人 (n=44)	0.4人 (n=35)	2.8人 (n=20)	2.6人 (n=26)	0.2人 (n=29)	2.8人 (n=75)	4.9人 (n=35)	0.5人 (n=28)	6.1人 (n=19)	0人 (n=6)
c.保育分野実績あり	1人 (n=1)	0.2人 (n=9)	160.8人 (n=23)	0.8人 (n=17)	4.3人 (n=10)	4.4人 (n=15)	0.4人 (n=16)	8.4人 (n=23)	7.5人 (n=23)	0.9人 (n=14)	5.7人 (n=34)	0.3人 (n=10)

職業紹介事業のメリットで「就職後のアフターケアの充実度」を回答していない事業者	a.医師	b.保健師・助産師	c.看護師・准看護師	d.看護助手	e.薬剤師	f.リハビリ専門職（PT・OT・ST）	相談員（資格あり・なし）	（資）介護職員（資格あり・なし）	k.看護職員	l.訪問介護員（ホームヘルパー）	m.保育士・保育教諭	n.幼稚園教諭
医療・介護・保育いずれかの実績あり	0.1人 (n=4)	1人 (n=12)	19.5人 (n=65)	19.2人 (n=35)	0.2人 (n=28)	5.6人 (n=31)	4.4人 (n=29)	0.5人 (n=75)	14人 (n=38)	8.9人 (n=28)	6.9人 (n=34)	0.8人 (n=10)
a.医療分野実績あり	0.1人 (n=4)	1人 (n=12)	19.5人 (n=65)	19.2人 (n=35)	0.2人 (n=28)	5.6人 (n=29)	4.8人 (n=26)	0.7人 (n=51)	18.8人 (n=34)	11.7人 (n=23)	11.1人 (n=19)	1.1人 (n=7)
b.介護分野実績あり	0.1人 (n=1)	1.4人 (n=11)	28.2人 (n=44)	20.8人 (n=35)	0.3人 (n=20)	6.7人 (n=26)	4.4人 (n=29)	0.5人 (n=75)	15.5人 (n=35)	8.9人 (n=28)	10人 (n=19)	1.2人 (n=6)
c.保育分野実績あり	0人 (n=1)	1.8人 (n=9)	49.4人 (n=23)	31.6人 (n=17)	0.4人 (n=10)	9人 (n=15)	7.8人 (n=16)	0.9人 (n=23)	23.8人 (n=23)	16.9人 (n=14)	6.9人 (n=34)	0.8人 (n=10)

返戻金制度の有無

- 9割程度の事業者が、返戻金制度を有している。

✓ 返戻金制度がある事業者は91.0%。内訳は、「紹介手数料の一部または全部を返還する制度がある」(87.5%)、「紹介手数料の一部または全部を後払いにしておき、求職者が一定期間以内に退職した場合は後払い分を請求しない制度がある」(7.1%)、「別の求職者を、手数料なしで(または割安の手数料で)紹介する制度がある」(1.6%)の順が多い。

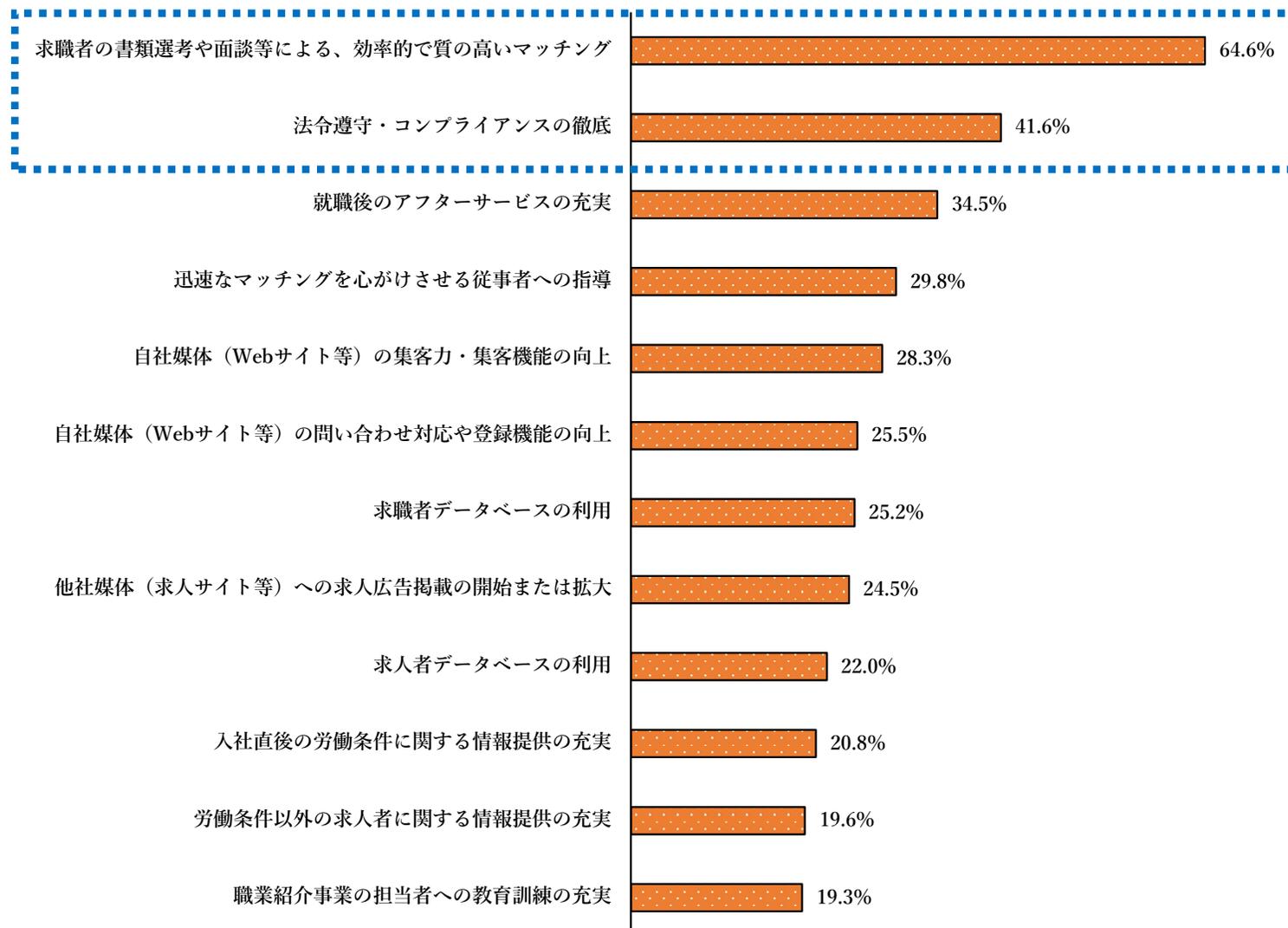


- 01.紹介手数料の一部または全部を返還する制度がある
- 02.紹介手数料の一部または全部を後払いにしておき、求職者が一定期間以内に退職した場合は後払い分を請求しない制度がある
- 03.別の求職者を、手数料なしで(または割安の手数料で)紹介する制度がある
- 05.特に補償を行う制度はない

人材確保定着の取組 -1/2-

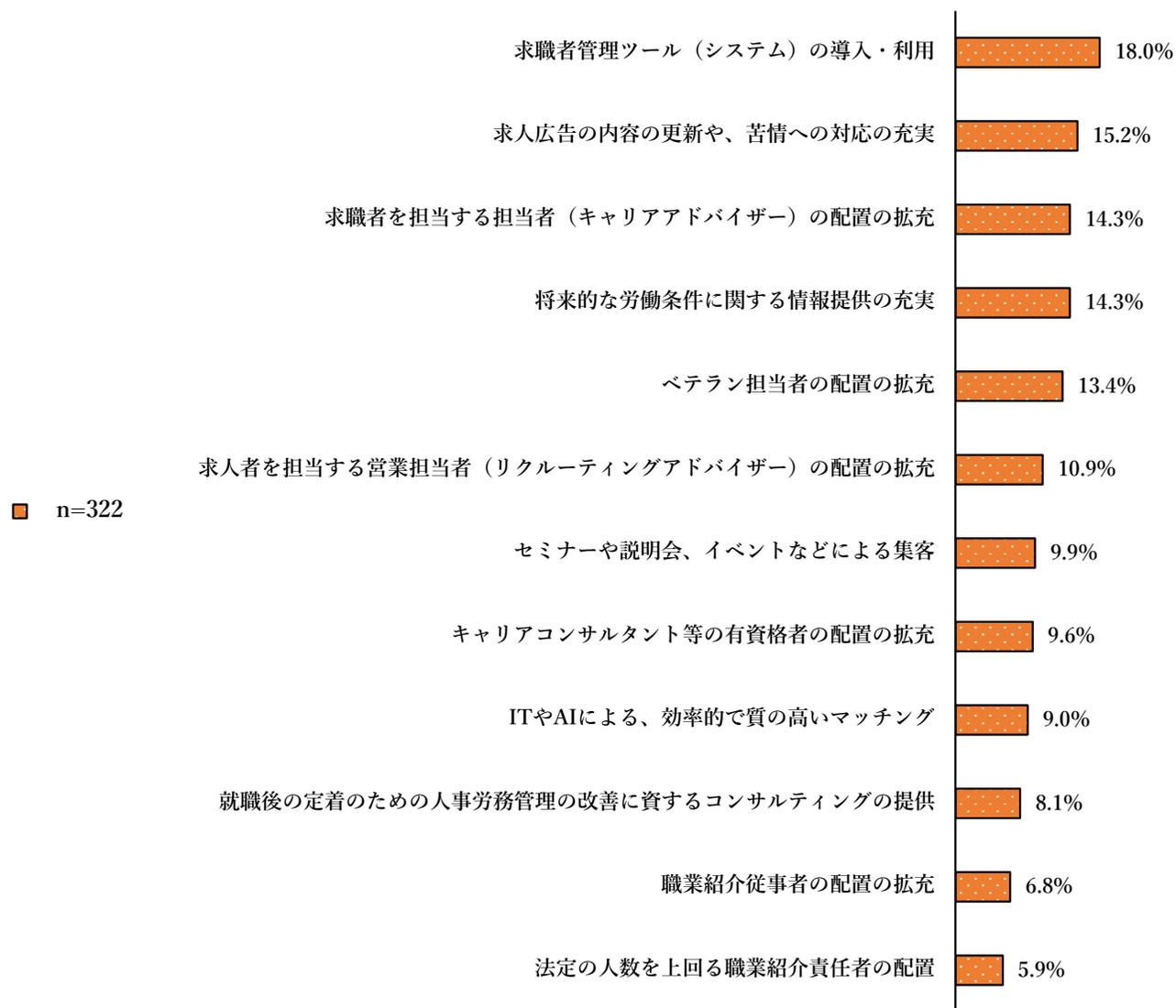
- 有料職業紹介事業者は人材の確保や就職後の定着のために、効率的で質の高いマッチングや、法令遵守・コンプライアンスの徹底などに力を入れて取り組んでいる。

✓ 有料職業紹介事業者が人材確保や就職後の定着のために取り組んでいること（複数回答）は、「求職者の書類選考や面談等による、効率的で質の高いマッチング」（64.6%）、「法令遵守・コンプライアンスの徹底」（41.6%）が多い。



■ n=322

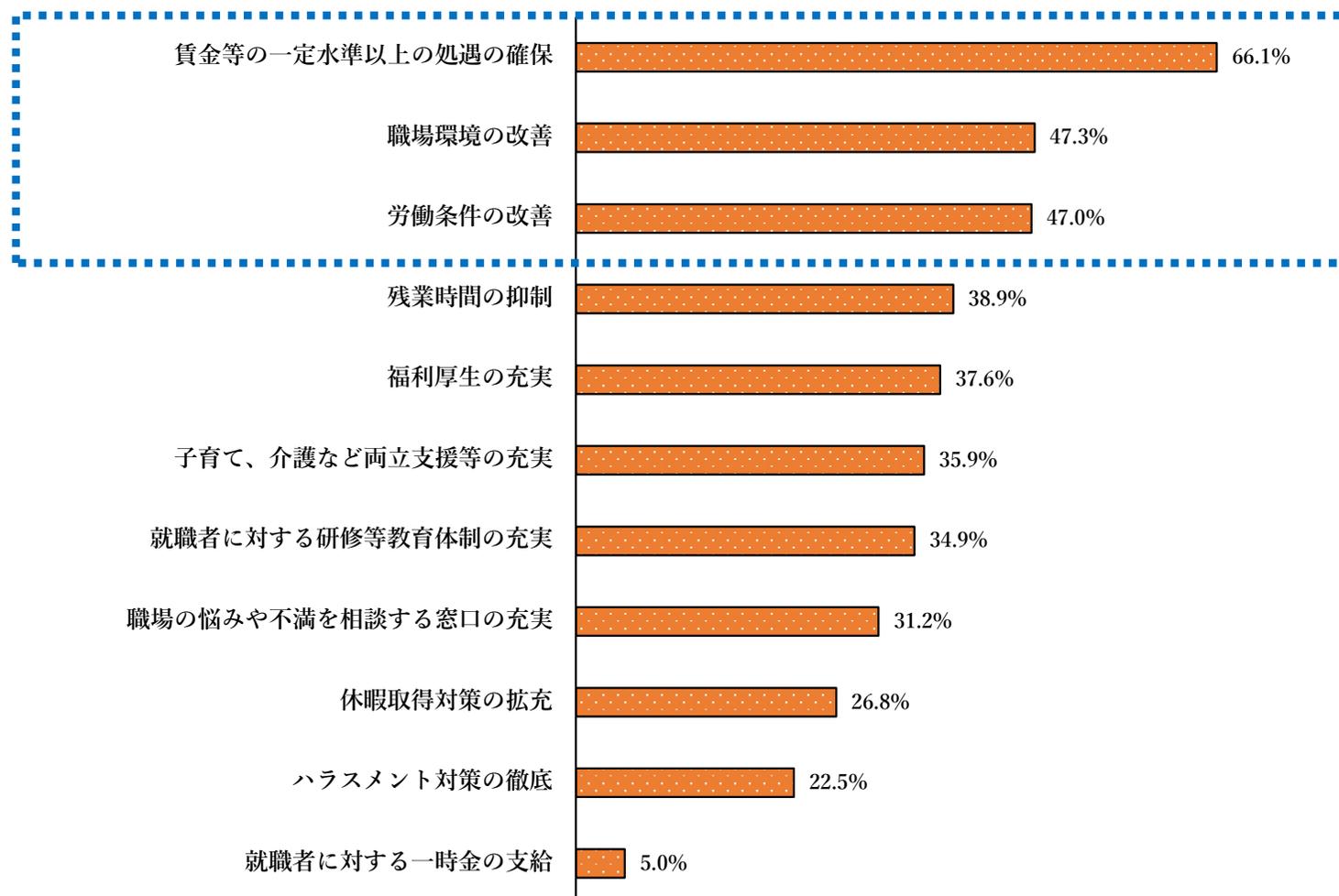
人材確保定着の取組 -2/2-



求人者による定着のための取組

- 有料職業紹介事業者は求人者による処遇の確保や職場環境・労働条件の改善といった取組を重視して求職者に伝えている傾向がある。

✓ 従業員の定着を促すために求人者が行っている取組のうち、有効と考え求職者に伝えている取組（複数回答）は、賃金等の一定水準以上の処遇の確保（66.1%）、職場環境の改善（47.3%）、労働条件の改善（47.0%）などの順に多い。



■ n=298

5

募集情報等提供事業者調査

募集情報等提供事業者調査の総括

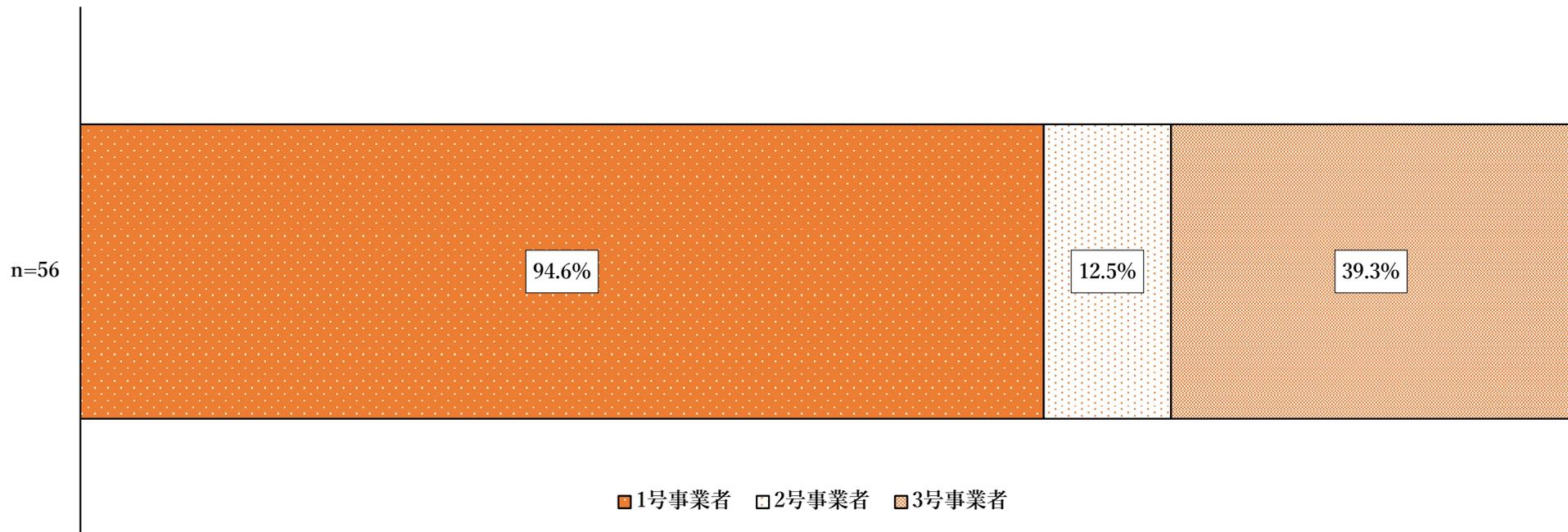
- ・ 募集情報等提供事業は医療・介護・保育の主要な職種について求人情報の提供を行っている。
- ・ 人材の確保のために、自社媒体または他社媒体を通じた求人広告の掲載や、問合せ・苦情等への対応などに力を入れて取り組んでいる。
- ・ 募集情報等提供事業者は、ハローワークや有料職業紹介事業と比べた場合、利用の手軽さや、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。

項目	主な事実発見
事業類型	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 事業類型は1号事業者（94.6%）、3号事業者（39.3%）、2号事業者（12.5%）の順に多い。
求人情報の提供を行ったことがある職種	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 介護分野で求人情報の提供実績がある事業者が8割を占めており、職種別でも介護職員、訪問介護員の実績が多い。介護分野以外では、保育士・保育教諭、看護師・准看護師が多い。
人材の確保に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 募集情報等提供事業者は人材の確保や就職後の定着のために、自社媒体または他社媒体を通じた求人広告の掲載や、問合せ・苦情等への対応などに力を入れて取り組んでいる。
違約金が発生する場合の規定	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 違約金規定がある事業者が26.4%を占めており、そのほとんどが「サービスを介して採用した事実を報告しなかった場合」に違約金が生じる規定としている。
募集情報等提供事業のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 募集情報等提供事業者は、ハローワークと比べた場合、利用手続の手軽さや、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。 ➤ 募集情報等提供事業者は、有料職業紹介事業と比べた場合、利用料金の安さや、利用手続の手軽さ、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。

基本情報：事業類型

- 事業類型は1号事業者（94.6%）、3号事業者（39.3%）、2号事業者（12.5%）の順に多い。

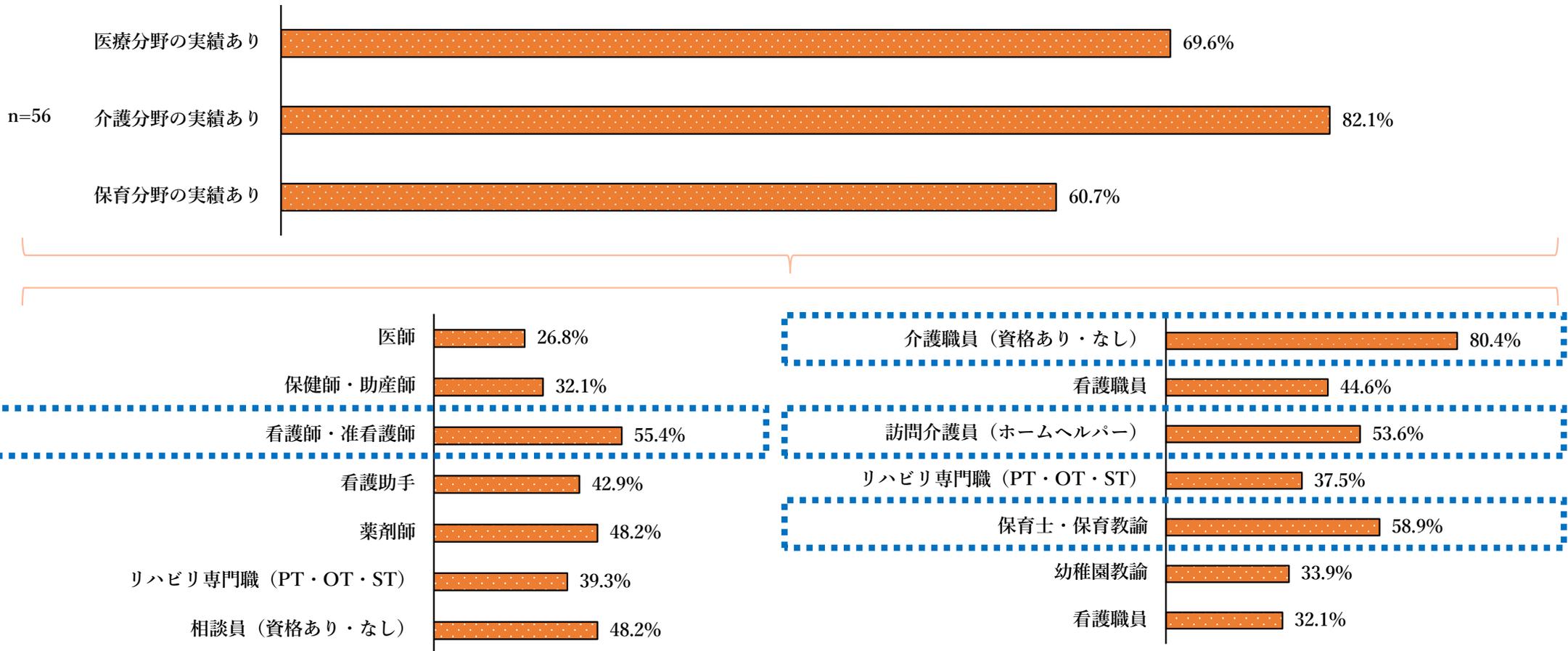
✓ 職業安定法に基づく事業類型（複数回答）は、1号事業者（94.6%）、3号事業者（39.3%）、2号事業者（12.5%）の順に多く、4号事業者は0%。



基本情報：求人情報の提供を行ったことがある職種

- 介護分野で求人情報の提供実績がある事業者が8割を占めており、職種別でも介護職員、訪問介護員の実績が多い。介護分野以外では、保育士・保育教諭、看護師・准看護師が多い。

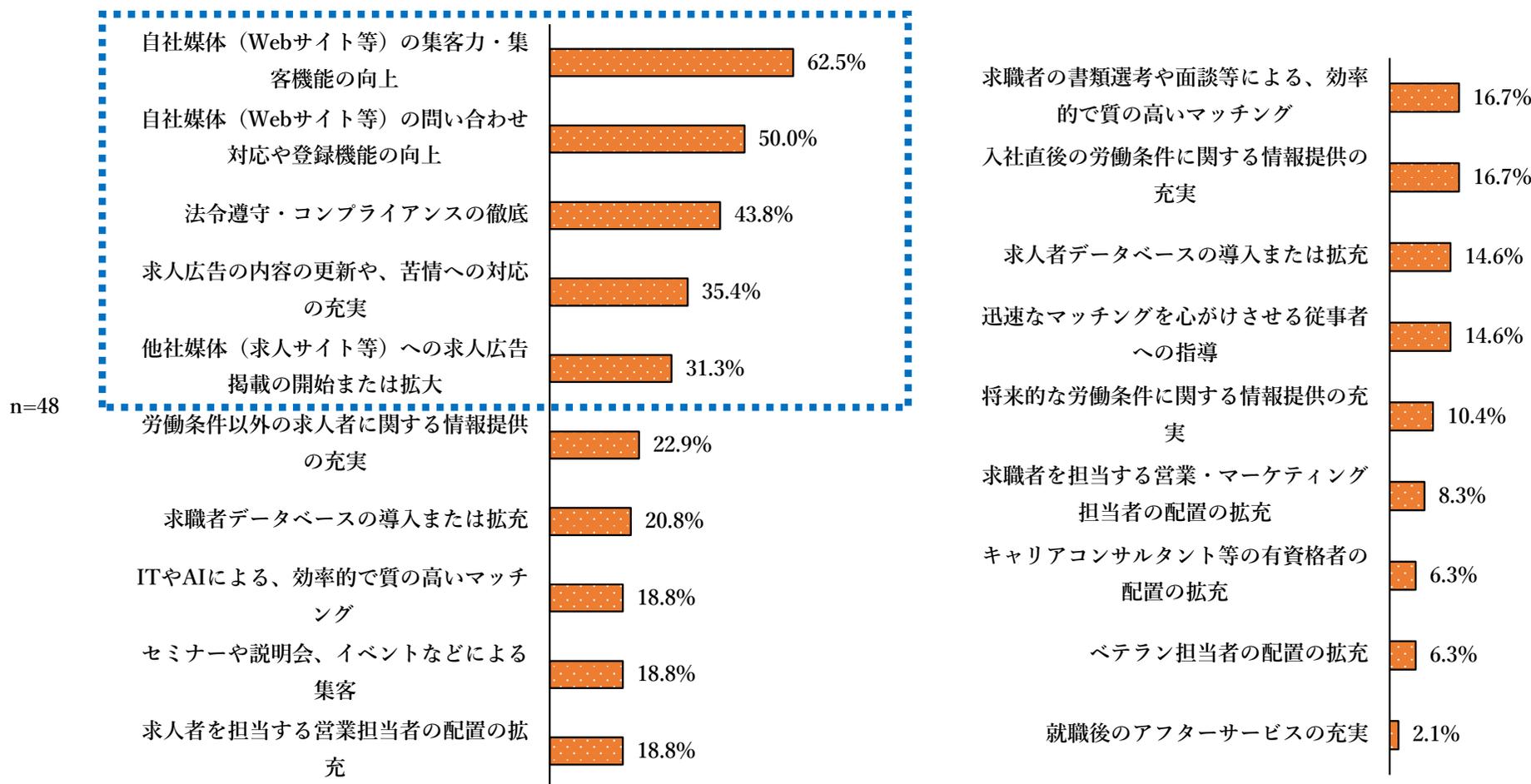
- ✓ 求人情報の提供実績では、医療分野で実績がある企業が69.6%、介護分野で実績がある企業が82.1%、保育分野で実績がある企業が60.7%。
- ✓ 職種別では介護職員（80.4%）、保育士・保育教諭（58.9%）、看護師・准看護師（55.4%）、訪問介護員（53.6%）が多い。



人材の確保に向けた取組

- 募集情報等提供事業者は人材の確保に向けて、自社媒体または他社媒体を通じた求人広告の掲載や、問合せ・苦情等への対応などに力を入れて取り組んでいる。

✓ 事業者が人材確保のために取り組んでいること（複数回答）では、「自社媒体（Webサイト等）の集客力・集客機能の向上」（62.5%）、「自社媒体（Webサイト等）の問い合わせ対応や登録機能の向上」（50.0%）、「法令遵守・コンプライアンスの徹底」（43.8%）、「求人広告の内容の更新や、苦情への対応の充実」（35.4%）、「他社媒体（求人サイト等）への求人広告掲載の開始または拡大」（31.3%）が多い

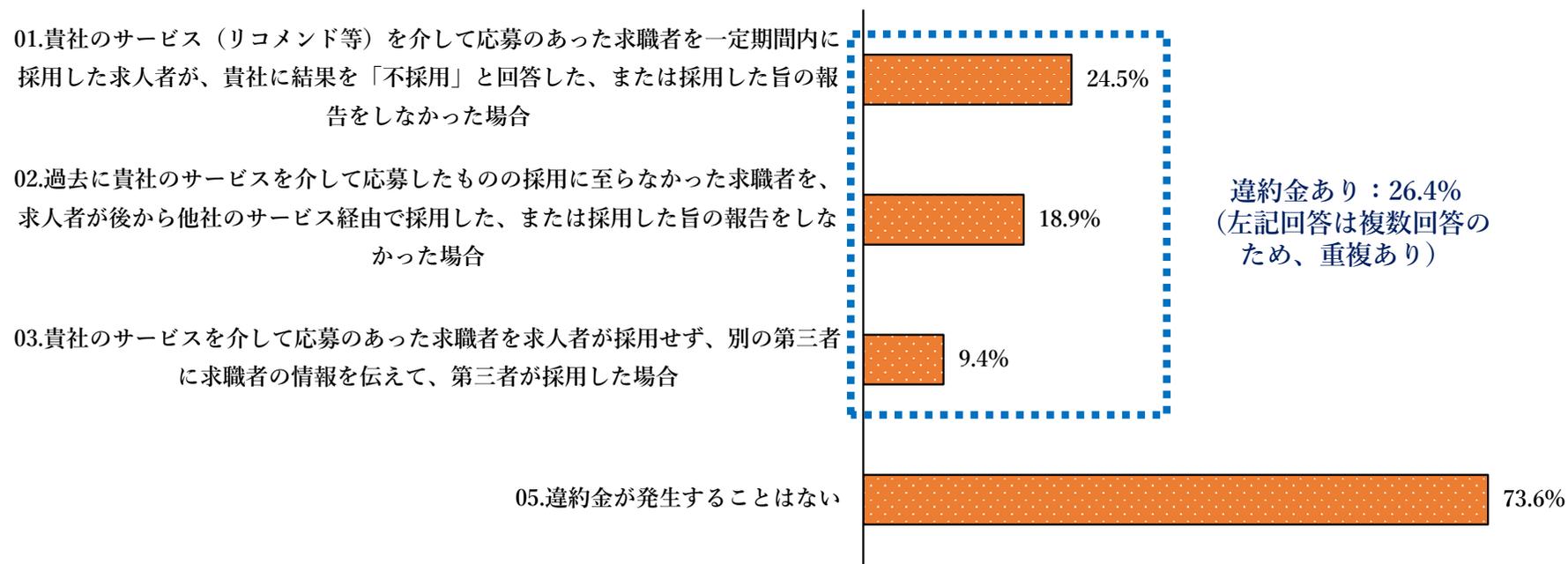


違約金が発生する場合の規定

- 違約金規定がある事業者が26.4%を占めており、そのほとんどが「サービスを介して採用した事実を報告しなかった場合」に違約金が生じる規定としている。

- ✓ 利用規約における違約金が発生する場合の規定（複数回答）は、規定がある事業者が26.4%、規定がない事業者が73.6%。
- ✓ その内訳は、サービスを介して採用した事実を報告しなかった場合が最も多い（24.5%）。
- ✓ 次いで、サービスを介して一度応募があった求職者を、他社のサービスを介して採用したり、その事実を報告しなかったりするケースが多い（18.9%）。
- ✓ サービスを介して応募があった求職者の情報を第三者に伝え、第三者が採用する場合は、9.4%。

n=53

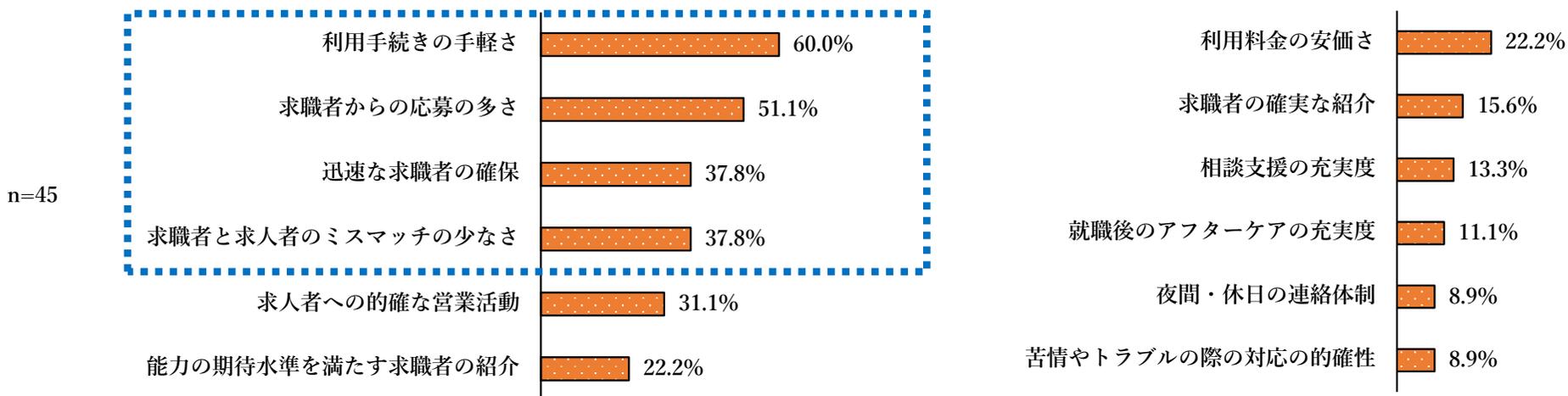


※04.その他は記載を省略

ハローワークと比べた場合のメリット

- 募集情報等提供事業者は、ハローワークと比べた場合、利用手続きの手軽さや、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。

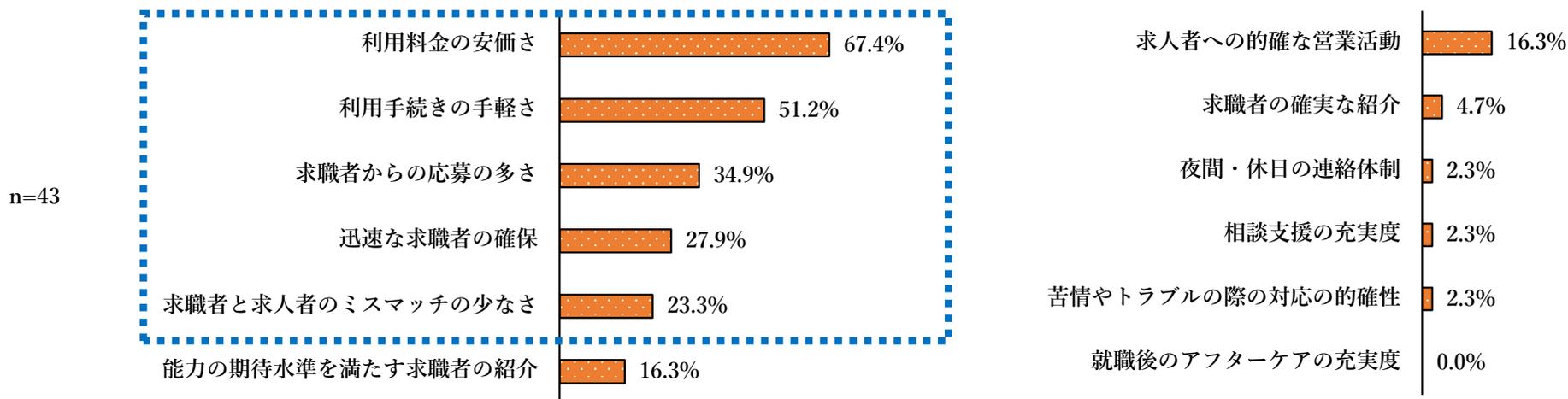
✓ ハローワークと比べた場合の募集情報等提供事業のメリット（複数回答）は、利用手続きの手軽さ（60.0%）、求職者からの応募の多さ（51.1%）、迅速な求職者の確保（37.8%）、求職者と求人者のミスマッチの少なさ（37.8%）が多い。



有料職業紹介事業と比べた場合のメリット

- 募集情報等提供事業者は、有料職業紹介事業と比べた場合、利用料金の安さや、利用手続きの手軽さ、応募数、求職者の確保の早さ、ミスマッチの少なさをメリットと考えている。

✓ 有料職業紹介事業と比べた場合の募集情報等提供事業のメリット（複数回答）は、利用料金の安価さ（67.4%）、利用手続きの手軽さ（51.2%）、求職者からの応募の多さ（34.9%）、迅速な求職者の確保（27.9%）、求職者と求人者のミスマッチの少なさ（23.3%）が多い。

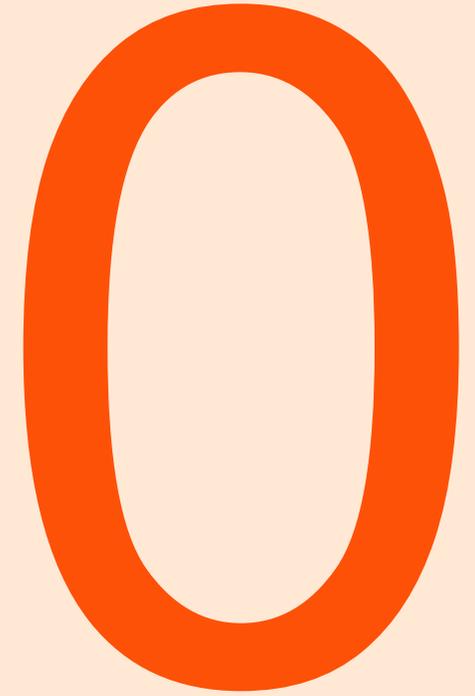


厚生労働省 「医療等分野における雇用仲介事業に 関する調査研究事業」報告書別冊



目次

- 0 アンケート調査の概要
- 1 3分野 求人者・就職者調査
- 2 医療(病院)分野 求人者・就職者調査
- 3 介護分野 求人者・就職者調査
- 4 保育または幼児教育分野 求人者・就職者調査
- 5 3分野 職業紹介事業者調査



アンケート調査の概要

アンケート調査の実施要綱

調査趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護・保育の3分野における雇用仲介事業について、①提供サービスと料金の対応関係に対する利用者の納得感が不足していること、②雇用仲介により就職した従業員の早期離職の傾向が指摘されていることを背景として、本調査により①サービスの利用料金、②サービスの内容を把握し、かつ令和元年度、2年度の調査結果と比較し、今後の政策検討に活用することを目的に実施。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 求人者：業種別に調査対象数を検討後、既存の統計調査結果に基づいて従業員規模別に層化無作為抽出を実施。企業・法人データを民間の信用調査会社より購入し、企業・法人に対して調査対象としている職種の従業員が最も多い事業所による回答を依頼。 就職者：求人者調査における調査対象の事業所において、有料職業紹介事業または募集情報等提供事業を利用して就職した、新卒採用者以外の全従業員（直接雇用かつ常用雇用（4ヶ月以上の期間を定めて雇用したもの又は期間の定めなく雇用されるもの）の場合のみ）。 有料職業紹介事業者：令和6年度報告用の職業紹介事業報告書において、医療・介護・保育の3分野の実績を記載している事業者 募集情報等提供事業者：すべての特定募集情報等提供事業者
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 求人者調査のみ、1次調査（スクリーニング調査）と、雇用仲介事業を利用した事業所のみを対象とした2次調査の2段階で実施。 いずれも調査依頼状（はがき）を各社へ郵送。調査対象者は専用Webサイト（https://research-on-employment-agencies.com/）で回答を入力・送信、または回答を記入したWordファイルを事務局へメール送信することにより回答。
調査期間	<ul style="list-style-type: none"> 求人者調査（1次）：2025年6月30日（月）～7月25日（金） 求人者調査（2次）、就職者調査、有料職業紹介事業者調査、募集情報等提供事業者調査：2025年7月28日（月）～10月3日（金） <p>（注）就職者調査および有料職業紹介事業者調査のみ、一部設問の回答を11月21日（金）まで追加確認</p>

	求人者調査（1次）	求人者調査（2次） 就職者調査	有料職業紹介事業者調査 募集情報等提供事業者調査
調査概要	過去1年間に雇用仲介事業を利用して採用した従業員がいる事業所をスクリーニング	雇用仲介事業を利用した際のサービス内容や料金、採用した従業員（就職者）の状況を確認	医療・介護・保育を中心とした提供しているサービス内容や料金、就職者の離職状況等を確認
調査対象	<u>病院・介護・保育の事業所（各7,000）</u> 、 薬局・幼児教育の事業所（各3,000）、 情報通信・小売の事業所（各1,500）の <u>計30,000事業所</u>	求人者調査（1次）のスクリーニングを通過した <u>4,238事業所</u> と、各事業所の雇用仲介事業による就職者（1事業所あたり、有料職業紹介事業、募集情報等提供事業でそれぞれ最大2名）	有料職業紹介事業者3,199社、募集情報等提供事業者1,309社をあわせて、 <u>のべ4507社</u> （両事業とも調査を依頼しており、二重にカウントしている事業者が189社）

求人者調査(1次)の対象企業の抽出

- ✓ 299人以下は、29人以下、30~99人、100~199人、200~299人に4分割
- ✓ 病院、介護、保育のサンプルサイズ確保を優先（各7,000）
- ✓ 各業種で信用調査会社の保有データ数に限りがある従業員規模では全数を抽出。サンプルサイズが十分にある従業員規模で残数を均等割り



	不明	1~29人	30~99人	100~199人	200~299人	300~999人	1000人以上	計
病院	0	1,530	1,530	1,531	889	1,256	264	7,000
薬局	0	2,027	644	142	66	82	39	3,000
介護	0	1,899	1,899	1,899	622	607	74	7,000
保育	0	3,739	2,744	342	86	68	21	7,000
幼児教育	93	2,127	689	56	27	8	0	3,000
情報通信	0	255	255	255	255	256	224	1,500
小売（薬局以外）	0	254	254	254	255	255	228	1,500
計	93	11,831	8,015	4,479	2,200	2,532	850	30,000

※ 表中の赤字は全数抽出。黒字は無作為抽出。青字は両者を含む合計数。

各調査の配布数・有効回収率（医療・介護・保育の3分野のみ）

		1次調査	2次調査
令和7年度 (今回)	求人者	配布数：27,000 (医療10,000、介護7,000、保育10,000)	配布数：医療=1,681、介護=1,081、保育=1,256 有効回収率：医療=55.6%、介護=49.9%、保育=54.7%
	就職者	※医療には薬局、保育には幼児教育をそれぞれ含む 薬局を除く小売、情報通信は本ページ上はいずれも除外	最大配布数=5,459 有効回収率：20.4%
	有料職業紹介事業者		配布数：3,199 有効回収率：15.9%
	募集情報等提供事業者		配布数：1,308 有効回収率：9.6%
令和2年度	求人者 (保育)	配布数：約27,000	配布数：4,564 有効回収率：28.6%
	就職者		最大配布数：9,128 有効回収率：10.2%
	有料職業紹介事業者 (保育)		配布数：140 有効回収率：30.0%
令和元年度	求人者 (医療・介護)	配布数：医療=約8,400	配布数：医療=2,112、介護=1,894 有効回収率：医療=45.6%、介護=30.3%
	就職者	※介護は1次調査実施せず。平成29年度介護労働実態調査の回答内容から2次調査対象を抽出	最大配布数：医療=4,224、介護=1,894 有効回収率：医療=13.5%、介護=15.1%
	有料職業紹介事業者 (医療・介護)		配布数：600 有効回収率：26.3%



3分野 求人者・就職者調査

3分野の職業紹介（求人事業所調査①）

1. 有料職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=1,849)	実際に紹介も 求職を介する ため	期待を介する ため	迅速に求職を する（採用に 至るまでの スピード）	多くの求職者 が応募する ため	紹介事業者 に求職を介 する	祝、夜間も 連絡が取れる ため	登録手続きが 簡単である ため	求職者と貴事 がお互いに 十分理解し た上で採用 （ミスマッチ の少なさ）	就職前の 相談が充実 しているため	就職後の フォローが あるため	返金が あるため	苦情や トラブルに 対応してもらえる ため	有料職業 紹介事業者 の活動が あったため	ワーク やスター などの他 の採用で 人材確保 が難しかった ため	理由は ない、 または 有料職業 紹介事業者 を利用しない ため	その他
100.0	35.7	10.2	36.5	23.1	17.0	0.9	4.3	9.5	2.5	2.4	6.6	3.4	23.6	63.2	12.7	3.8

3分野の職業紹介（求人事業所調査②）

2. 募集情報等提供事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=1,742)	能力の期待水準を満たす求職者が見込めるため	迅速に求職者を確保することができるため (採用に至るまでのスピード)	多くの求職者からの応募が期待できるため	登録手続きが手軽にできるため	求職者と貴事業所がお互いについて十分理解した上で採用できるため (ミスマッチの少なさ)	職業紹介事業に比べ料金が安価であるため	苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	募集情報等提供事業者からの営業活動があったため	ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため	特に理由はない、または募集情報等提供事業者を利用していない	その他
100.0	5.8	14.7	31.2	10.5	4.0	27.6	0.7	11.7	48.3	25.4	1.8

3分野の職業紹介（求人事業所調査③）

3. 無料職業紹介事業（ハローワーク、ナースセンターなど）を利用しない理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=1,126)	求職者を紹介してもらえない場合があるため	能力の期待を満たす求職者を紹介してもらえないため	迅速に求職を確保できた（採用までのスピード）	多くの求職者からの応募が期待できないため	利用日時（相談できる・対応してもらえる時間）が限られているため	登録手続きが煩雑であるため	求職者と貴事業所がお互いに十分理解できないため（ミスマッチの多さ）	就職前の相談が不十分であるため	就職後のアフターケアが不十分であるため	苦情やトラブルの発生に的確に対応してもらえないため	無料紹介事業者の営業活動がなかったため	医療、介護、保育分野で無料紹介が行われていることを知らなかったため	特に理由はないうち、または無料職業紹介事業（ハローワーク、ナースセンターなど）を利用している	その他
100.0	17.8	8.0	16.4	16.3	3.2	8.5	3.2	1.4	2.3	1.6	2.4	0.9	63.1	3.7

3分野の職業紹介（求人事業所調査④）

4. 有料職業紹介事業手数料の負担感

（単位：％）

総数 (N=1,709)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	73.4	24.0	1.8	0.8

5. 募集情報等提供事業料金の負担感

（単位：％）

総数 (N=1,438)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	31.9	46.2	13.0	8.8

3分野の職業紹介（求人事業所調査⑤）

6. 有料職業紹介事業者を通じた採用におけるトラブル

（複数回答、単位：％）

総数 (N=1,675)	トラブルは無かった	紹介手数料の金額	紹介手数料を支払う時期	採用後の労働条件の認識の食い違い	採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）	採用した者への同じ職業紹介事業者による転職勧奨	採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）	早期退職の際の返戻金の額や返戻条件	その他
100.0	51.0	8.1	2.0	6.6	24.6	2.7	35.3	11.5	5.6

7. 早期離職があった場合の返戻金※1

（単位：％）

総数 (N=592)	返戻金は無かった	返戻金があった (手数料の25%未満)	返戻金があった (手数料の25%以上50%未満)	返戻金があった (手数料の50%以上75%未満)	返戻金があった (手数料の75%以上100%未満)	返戻金があった (手数料の100%)
100.0	16.6	38.2	22.3	11.1	4.9	6.9

8. 採用した者が早期離職した後の対応※2

（複数回答、単位：％）

総数 (N=585)	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料ありで別の求職者を紹介してもらい採用した	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料なしまたは割引された金額で、別の求職者を紹介してもらい採用した(左記を除く)	別の有料職業紹介事業者から求職者を紹介してもらい採用した	有料職業紹介事業者ではない別の方法で代わりの人を採用した	派遣会社に依頼し、派遣職員（派遣会社が雇用する職員）で充当した	そのまま欠員になってしまった	その他
100.0	18.3	2.6	38.5	17.3	10.1	55.2	3.2

3分野の職業紹介（求人事業所調査⑥）

9. 有料職業紹介事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N= 7,298)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件に合う求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	紹介手数料の金額を下げしてほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	14.9	31.3	15.6	53.0	27.7	16.7	16.4	67.1	2.6	7.9	18.1

10. 募集情報等提供事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N= 7,218)	登録求職者の数を増やしてほしい	経験やスキルなどの条件にある求職者が多く集まるサービスであってほしい	即戦力になる人材が多く集まるサービスであってほしい	入職後、きちんと定着してくれる人が多く集まるサービスであってほしい	求める条件に合う人を「リコメンド」するようしてほしい	求人を作成・掲載する際にもっと手厚くサポートしてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	掲載料金・利用料金の金額を下げしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	14.6	27.5	24.9	43.0	12.4	10.6	13.4	49.4	3.7	26.8

3分野の職業紹介（求人事業所調査⑦）

11. ハローワークに対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=7,318)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件のある求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	登録手続きを簡素化してほしい	開設時間（相談できる・対応してもらえる時間）を柔軟に運用してほしい	就職前の対応（相談支援など）を充実させてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	その他	特に希望はない
100.0	50.2	39.5	33.3	47.9	30.8	12.0	6.8	26.9	12.4	9.8	9.1	4.6	14.1

12. 国に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=7,301)	悪質な有料職業紹介業者や募集情報提供事業者に対する取り締まりを強化してほしい	雇用仲介事業を利用した際に苦情やトラブルが起こった時の相談窓口を充実してほしい	公共職業相談所（ハローワーク）による職業紹介を充実してほしい	無料職業紹介事業者（ナースセンターなど）による職業紹介を充実してほしい	有料職業紹介事業者の募集情報提供事業者の求人掲載料金を適正化してほしい	有料職業紹介事業者の情報提供事業者の質やパフォーマンスを把握できるような可視化してほしい	優良な職業紹介事業者・募集情報提供事業者を紹介してほしい	働きやすい職場になるよう相談・助言等のサービスを充実してほしい	採用業務の支援を充実してほしい	行政による求職者に対する教育訓練等を充実してほしい	日系外国人労働者を雇用しやすく取組を充実してほしい	求人・求職状況に積極的に情報を提供してほしい	その他	特に希望はない
100.0	40.4	27.5	65.1	38.4	46.9	20.1	25.7	6.1	12.7	9.1	6.0	10.8	3.5	10.9

3 分野の職業紹介（就職者調査①）

1. 前職の離職理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=1,004）	01.休暇の取りづらさ	02.勤務時間の長さ	03.職場の人間関係	04.夜勤・当直の負担	05.募集時に説明された労働条件の実態との相違
100.0	18.4	22.4	32.2	7.1	8.6
	06.仕事内容への不満	07.昇進への不満	08.給与への不満	09.通常業務以外の雑務の多さ	10.結婚
	25.2	4.6	20.9	12.5	7.7
	11.妊娠・出産・育児	12.親族の健康・介護	13.資格取得・就学	14.有料職業紹介事業者からの転職勧奨	15.理由を答えたくない
	6.2	2.6	2.4	1.2	6.0
	16.その他				
	19.2				

3 分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

a. 有料職業紹介事業者

総数（N=963）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	17.9	24.0	58.2

b. 募集情報等提供事業者

総数（N=947）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	18.4	32.6	49.0

c. ハローワーク（ハローワークインターネットサービス※を含む）

総数（N=958）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	9.0	41.8	49.3

d. ナースセンター

総数（N=899）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.8	5.3	93.9

3 分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

e.福祉人材センター

総数（N=898）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.6	2.4	97.0

f.保育士・保育所支援センター

総数（N=891）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.4	1.8	97.8

g.インターネットやSNSの求人情報サイト

総数（N=920）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	13.3	27.8	58.9

h.求人情報誌

総数（N=903）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	3.5	22.0	74.4

3 分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

i.地方公共団体、社会福祉協議会、商工会議所等

総数（N=893）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.4	2.6	97.0

j.学校等（大学、看護学校、専門学校等）

総数（N=899）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.3	15.6	83.1

k.新聞・雑誌広告、屋外広告

総数（N=895）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.2	8.7	90.1

l.知り合い等からの紹介

総数（N=914）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	5.0	25.7	69.3

3 分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

m. 求人者のHPなどから情報を得て直接応募

総数（N=903）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	3.8	16.2	80.1

n. その他

総数（N=756）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.3	1.3	98.4

3 分野の職業紹介（就職者調査③）

3. 民間職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=401）※	01.特に理由はない	02.インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため	03.インターネットやスマートフォン利用時に広告や検索上位表示でよく目にとまるため	04.忙しくて求人をも自分で探す時間がないため	05.求人企業の詳しい情報を知ることができるため
100.0	20.2	47.6	19.2	29.7	34.4
	06.希望する職種の求人が多いため	07.希望する労働条件の求人が多いため	08.キャリアコンサルティングのサポートが受けられるため	09.労働条件（勤務時間や給与額等）について求人者と交渉してくれるため	10.紹介会社からの勧誘があったため
	19.0	10.0	13.7	26.9	5.0
	11.利用登録すると、特典がもらえるため	12.就職活動のサポートが充実しているため（企業の選び方、面接のコツなどを教えてもらえる）	13.就職後のアフターケアを丁寧に行ってくれるため	14.苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	15.その他
	2.5	13.2	6.7	4.7	1.5

※有料職業紹介事業者を「直近1年以内に利用した」、「1年以上前に利用した」と回答した場合にのみ回答

3 分野の職業紹介（就職者調査④）

4. 2年間の転職勧奨及びお祝い金禁止の認識

（単位：％）

a. 【就職後2年間の転職勧奨禁止】

有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した無期雇用労働者に就職後2年間は転職勧奨してはならない

総数（N=300）※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	12.3	87.7

b. 【金銭等提供禁止】 有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した労働者にお祝い金等の金銭などを提供してはならない

総数（N=298）※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	14.4	85.6

3 分野の職業紹介（就職者調査⑤）

5. 企業が紹介手数料を負担していることの認知度

(単位：%)

総数 (N=305)	01.知っている	02.知らなかった
100.0	72.1	27.9

6. 企業が負担している手数料率の認知度

(単位：%)

総数 (N=218)	01.どの程度支払われているか知っている	02.どの程度支払われているか知らない
100.0	17.9	82.1

3 分野の職業紹介（就職者調査⑥）

7. 民間職業紹介事業者に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=914）	01.できるだけ早く求人を紹介してほしい	02.求人元の詳しい情報を提供してほしい	03.希望する職種の求人を増やしてほしい	04.希望する労働条件の求人を増やしてほしい	05.キャリアコンサルティングのサポートを充実させてほしい
100.0	19.5	32.9	16.1	18.3	6.1
	06.労働条件（勤務時間や給与額等）についてもっと求人者と交渉してほしい	07.就職活動のサポート（企業の選び方、面接のコツなどの教示）を充実させてほしい	08.就職後のアフターケアを充実させてほしい	09.苦情やトラブルにもっと的確に対応してほしい	10.特に意見や要望はない
	18.3	8.9	12.6	7.3	39.6
	11.その他				
	4.5				

3 分野の職業紹介（就職者調査⑦）

8. 国に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=920）	01.悪質業者に対する取り締まりの強化	02.苦情やトラブルが起こった時の相談窓口の設置等の対応の充実	03.ハローワークによる職業紹介の充実	04.雇用仲介事業の制度に関する周知	05.雇用仲介事業者のPR
	47.8	29.8	34.0	10.4	3.8
	06.労働市場や雇用に関する情報の積極的な提供	07.人材サービス総合サイトの一層の機能強化	08.雇用仲介事業をより使いやすくするための規制改革	09.行政による教育訓練等の支援の充実	10.その他
	8.7	0.0	8.7	10.1	2.5
	11.特に希望するものはない				
	33.5				

2

医療(病院)分野
求人者・就職者調査

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査①)

1. 事業所の形態

(単位：%)

総数 (N=681)	診療所 (無床)	診療所 (有床)	一般病院 (~199床)	一般病院 (200~ 499床)	一般病院 (500床~)	精神科病院 (~199床)	精神科病院 (200~ 499床)	精神科病院 (500床~)	看護業
100.0	15.6	8.8	49.3	10.7	1.5	4.1	7.0	1.2	1.8
			61.5			12.3			

2. 利用した採用方法

(複数回答、単位：%)

	総数	有料職業 紹介事業	募集情報 等提供事 業	ハロー ワーク※	ナースセ ンター	社会福祉 協議会	新聞・雑 誌広告掲 載	地方公共 団体、商 工会議所 等	学校等(大 学、看護 学校、専 門学校等)	直接募集 (縁故を除 く)	縁故(社 員・知人 による紹 介など)	その他
医師	100.0 (N=420)	73.1	12.9	3.8	0.5	0.0	1.2	0.2	10.7	22.9	38.8	6.4
保健師・ 助産師	100.0 (N=113)	56.6	25.7	46.0	24.8	0.0	3.5	0.0	18.6	38.9	20.4	6.2
看護師・ 准看護師	100.0 (N=668)	83.5	46.3	72.2	38.6	2.8	4.9	0.6	31.3	50.6	44.9	0.6
看護助手	100.0 (N=548)	54.7	42.9	74.1	8.9	3.3	5.3	0.7	13.1	45.8	39.2	1.8
薬剤師	100.0 (N=315)	65.1	25.1	53.7	1.3	0.0	3.2	1.3	27.3	40.3	27.9	2.9
リハビリ 専門職	100.0 (N=439)	47.2	25.1	55.4	0.9	0.5	2.5	0.7	51.3	49.0	30.3	1.1

※ ハローワークインターネットサービスを含む

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査②)

3. 有料職業紹介事業者を利用する理由

(複数回答、単位：%)

総数 (N=694)	実際に求職者を紹介し、紹介料を支払った	能力を満す者を紹介し、紹介料を支払った	迅速に求職者を探し出す(採用までのスピード)	多くの求職者が応募してきた	職業紹介事業者から求職者を紹介された	祝、夜間も連絡が取れるため	登録が簡単で継続しやすい	求職者と貴社が互いに十分理解し、採用した(ミスマッチの少なさ)	就職前の相談が充実している	就職後のフォローが実行的である	戻金があるため	苦情やトラブルに的確に対応している	有料職業紹介事業者の営業活動があった	ワークステーションなどの経路が確保できなかった	特に、有料職業紹介事業者を利用しない理由	その他
100.0	35.7	15.0	36.3	32.9	20.6	1.0	4.3	12.0	3.3	2.9	7.1	3.6	23.9	70.9	6.9	2.9

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査③)

4. 募集情報等提供事業者を利用する理由

(複数回答、単位：%)

総数 (N=658)	能力の期待水準を満たす求職者の応募が見込めるため	迅速に求職者を確保することができるため (採用に至るまでのスピード)	多くの求職者からの応募が期待できるため	登録手続きが手軽にできるため	求職者と貴事業所がお互いについて十分理解した上で採用できるため (ミスマッチの少なさ)	職業紹介事業に比べ料金が安価であるため	苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	募集情報等提供事業者からの営業活動があったため	ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため	特に理由はない、または募集情報等提供事業者を利用していない	その他
100.0	6.2	13.8	35.6	10.5	2.4	27.2	0.8	11.7	52.3	23.1	2.1

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査④)

5. 無料職業紹介事業 (ハローワーク、ナースセンターなど) を利用しない理由

(複数回答、単位：%)

総数 (N=403)	求職者を紹介し てもらえない場合 があるため	能力の期待を満 たす求職者をし てもらえないた め	迅速に求職者 を確保するため (採用までのス ピード)	多くの求職者 からの応募がで きないため	利用日時(相 談できる・対 応してもらえ る時間)が限 られているた め	登録手が 続々雑である ため	求職者と貴 事業所がお互 いに十分理解 できないため (ミスマッチ の多さ)	就職前の 相談が十分 でないため	就職後の アフターが 十分でない ため	苦情や トラブルの 際に対応し てもらえな いため	無料職業 紹介事業か ら営業がな かったため	医療、介 護、保育 分野で無 料職業介 紹が行わ れているこ と知らな かったた め	特に理由 はない、 または無 料職業介 紹事業(ハ ローワーク 、ナース センター など)を 利用して いる	その他
100.0	16.9	8.4	14.1	15.6	2.0	6.0	4.5	2.2	2.7	2.2	2.7	0.5	66.0	2.2

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査⑤)

6. 採用経路別採用人数

	採用人数合計 (単位：人)	採用人数合計に占める採用経路別の採用者割合 (単位：%)				
		有料職業紹介事業	募集情報等 提供事業	ハローワーク※	ナースセンター	その他
医師	891	37.3	1.1	0.9	0.1	60.6
保健師・助産師	152	39.5	14.5	11.8	1.3	32.9
看護師・准看護師	6,548	45.2	4.6	9.6	1.2	39.4
看護助手	2,308	32.5	9.2	20.3	0.1	38.0
薬剤師	225	42.7	1.8	7.6	0.0	48.0
リハビリ専門職	1,365	16.5	2.1	6.4	0.0	74.9

※ ハローワークインターネットサービスを含む

医療(病院)分野の職業紹介（求人事業所調査⑥）

7. 採用1人あたりの職業紹介事業者を支払った手数料額

	医師	保健師・助産師	看護師・准看護師	看護助手	薬剤師	リハビリ専門職
回答事業者数※	120事業所	22事業所	392事業所	172事業所	63事業所	91事業所
手数料額（平均）	324.2万円	118.4万円	87.3万円	62.6万円	130.5万円	93.4万円

※ 有料職業紹介事業者経由での採用者数と手数料総額の双方を答えた回答数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

8. 採用1人あたりの募集情報等提供事業者を支払った料金額

	医師	保健師・助産師	看護師・准看護師	看護助手	薬剤師	リハビリ専門職
回答事業者数※	2事業所	0事業所	71事業所	67事業所	3事業所	12事業所
手数料額（平均）	29.8万円		34.7万円	15.6万円	65.0万円	28.6万円

※ 募集情報等提供事業者経由での採用者数と料金総額の双方を答えた回答者数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

医療(病院)分野の職業紹介（求人事業所調査⑦）

9. 有料職業紹介事業手数料の負担感

（単位：％）

総数 (N=656)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	75.2	22.6	1.4	0.9

10. 募集情報等提供事業料金の負担感

（単位：％）

総数 (N=543)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	30.2	45.7	13.4	10.7

医療(病院)分野の職業紹介（求人事業所調査⑧）

11. 紹介手数料について、地域別・所在市町村別の分析

		回答事業所数	左記のうち職業紹介手数料に「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答した求人者の割合	看護師・看護助手の採用者数と手数料総額双方を回答した事業所数	左記の看護師・准看護師の手数料額平均
地域	北海道・東北	91事業所	68.1%	54事業所	90.2万円
	関東	154事業所	67.5%	81事業所	89.2万円
	中部	100事業所	69.0%	59事業所	91.3万円
	近畿	125事業所	73.6%	57事業所	87.3万円
	中国・四国	77事業所	64.9%	43事業所	85.8万円
	九州・沖縄	144事業所	68.1%	85事業所	80.1万円
所在市町村	政令指定都市	170事業所	74.1%	86事業所	87.5万円
	東京23区	26事業所	57.7%	13事業所	88.5万円
	県庁所在地	96事業所	68.8%	65事業所	87.5万円
	県庁所在地以外の市	348事業所	65.8%	187事業所	87.4万円
	町村	60事業所	70.0%	32事業所	84.2万円
	全国計※	725事業所	68.0%	392事業所	87.3万円

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査⑨)

12. 令和6年度就職者の職種別・期間別の離職状況

	就職者数 (単位:人)	1ヶ月以内離職率 (単位:%)	1ヶ月超3ヶ月以内 離職率(単位:%)	3ヶ月超6ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月超12ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月以内離職率 (単位:%)
医師_職業紹介以外	555	0.18	0.36	5.95	12.07	6.49
医師_職業紹介	323	1.24	1.86	2.79	7.12	5.88
保健師・助産師_職業紹介以外	92	0.00	0.00	1.09	2.17	1.09
保健師・助産師_職業紹介	60	0.00	6.67	1.67	0.00	8.33
看護師・准看護師_職業紹介以外	3,566	1.46	2.44	2.66	4.88	6.56
看護師・准看護師_職業紹介	2,935	3.92	4.94	5.52	6.92	14.38
看護助手_職業紹介以外	1,548	4.91	4.52	4.33	3.62	13.76
看護助手_職業紹介	720	9.17	8.75	5.97	7.22	23.89
薬剤師_職業紹介以外	128	1.56	0.78	0.78	3.91	3.13
薬剤師_職業紹介	96	0.00	2.08	3.13	2.08	5.21
リハビリ専門職_職業紹介以外	1,140	0.09	0.88	0.53	3.16	1.49
リハビリ専門職_職業紹介	224	1.34	1.79	2.68	3.57	5.80

注1 離職率を比較するため、小数点第2位まで記載

注2 職業紹介事業者経由での採用者の離職率が採用者全体の離職率を上回る場合は、セルに着色

PwC 注3 離職者数が就職者数を上回る回答は異常値として除外。なお、離職者の中に令和5年度に就職した者が含まれる可能性があり、数値が高めにしている懸念に留意が必要

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査⑩)

13. 有料職業紹介事業者を通じた採用におけるトラブル

(複数回答、単位：%)

総数 (N=666)	トラブルは無かった	紹介手数料の金額	紹介手数料を支払う時期	採用後の労働条件の認識の食い違い	採用後に判明した求職者とのミスマッチ(求める能力や適性の不足)	採用した者への同じ職業紹介事業者による転職勧奨	採用した者の早期退職(就職後6ヶ月以内)	早期退職の際の返戻金の額や返戻条件	その他
100.0	44.1	9.2	1.4	7.7	29.9	3.2	42.8	13.1	4.5

14. 早期離職があった場合の返戻金※1

(単位：%)

総数 (N=280)	返戻金は無かった	返戻金があった(手数料の25%未満)	返戻金があった(手数料の25%以上50%未満)	返戻金があった(手数料の50%以上75%未満)	返戻金があった(手数料の75%以上100%未満)	返戻金があった(手数料の100%)
100.0	16.1	37.5	24.3	9.6	6.1	6.4

15. 採用した者が早期離職した後の対応※2

(複数回答、単位：%)

総数 (N=284)	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料ありで別の求職者を紹介してもらい採用した	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料なしまたは割引された金額で、別の求職者を紹介してもらい採用した(左記を除く)	別の有料職業紹介事業者から求職者を紹介してもらい採用した	有料職業紹介事業者ではない別の方法で代わりの人を採用した	派遣会社に依頼し、派遣職員(派遣会社が雇用する職員)で充当した	そのまま欠員になってしまった	その他
100.0	22.2	2.1	46.1	17.6	6.3	53.5	5.3

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査⑪)

16. 有料職業紹介事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,071)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件に合う求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	紹介手数料の金額を下げしてほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	17.6	39.2	19.0	59.6	34.1	17.4	18.1	73.8	2.9	6.4	12.8

17. 募集情報等提供事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,046)	登録求職者の数を増やしてほしい	経験やスキルなどの条件にある求職者が多く集まるサービスであってほしい	即戦力になる人材が多く集まるサービスであってほしい	入職後、きちんと定着してくれる人が多く集まるサービスであってほしい	求める条件に合う人を「リコメンド」するようにしてほしい	求人を作成・掲載する際にもっと手厚くサポートしてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	掲載料金・利用料金の金額を下げしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	15.5	32.2	30.1	47.4	15.1	11.7	14.5	52.6	2.5	23.2

医療(病院)分野の職業紹介 (求人事業所調査⑫)

18. ハローワークに対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,072)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件のある求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	登録手続きを簡素化してほしい	開設時間(相談できる・対応してもらえる時間)を柔軟に運用してほしい	就職前の対応(相談支援など)を充実させてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	その他	特に希望はない
100.0	52.4	41.5	33.4	49.4	33.6	11.6	6.9	27.0	11.9	9.8	9.1	4.6	13.2

19. 国に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,069)	悪質な有料職業紹介業者や募集情報提供事業者に対する取り締まりを強化してほしい	雇用仲介事業を利用した際に苦情やトラブルが起こった時の相談窓口を充実してほしい	公共職業相談所(ハローワーク)による職業紹介を充実してほしい	無料職業紹介事業者(ナースセンターなど)による職業紹介を充実してほしい	有料職業紹介事業者の募集情報提供事業者の求人掲載料金を適正化してほしい	有料職業紹介事業者の情報提供事業者の質やパフォーマンスを把握できるような可視化してほしい	優良な職業紹介事業者・募集情報提供事業者を紹介してほしい	働きやすい職場になるよう相談・助言等のサービスを充実してほしい	採用業務の支援を充実してほしい	行政による求職者に対する教育訓練等を充実してほしい	日系外国人労働者を雇用しやすく取組を充実してほしい	求人・求職状況に積極的に情報を提供してほしい	その他	特に希望はない
100.0	36.2	27.9	66.2	56.6	51.9	22.1	25.8	5.9	11.9	8.4	6.0	10.6	3.4	10.2

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査①）

1. 前職の離職理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=348）	01.休暇の取りづらさ	02.勤務時間の長さ	03.職場の人間関係	04.夜勤・当直の負担	05.募集時に説明された労働条件の実態との相違
100.0	16.4	25.6	34.2	12.1	9.2
	06.仕事内容への不満	07.昇進への不満	08.給与への不満	09.通常業務以外の雑務の多さ	10.結婚
	27.0	3.7	17.2	11.5	7.8
	11.妊娠・出産・育児	12.親族の健康・介護	13.資格取得・就学	14.有料職業紹介事業者からの転職勧奨	15.理由を答えたくない
	4.3	2.6	2.3	1.4	5.2
	16.その他				
	16.4				

医療(病院)分野の職業紹介 (就職者調査②)

2. 求職活動に当たって利用した方法

(単位：%)

a. 有料職業紹介事業者

総数 (N=336)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	22.6	23.8	53.6

b. 募集情報等提供事業者

総数 (N=327)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	21.4	33.0	45.6

c. ハローワーク (ハローワークインターネットサービス※を含む)

総数 (N=330)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	8.5	35.5	56.1

d. ナースセンター

総数 (N=317)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.6	12.6	85.8

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

e.福祉人材センター

総数（N=314）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.3	0.3	99.4

f.保育士・保育所支援センター

総数（N=312）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.6	0.6	98.7

g.インターネットやSNSの求人情報サイト

総数（N=319）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	16.3	24.1	59.6

h.求人情報誌

総数（N=314）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	5.1	17.2	77.7

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

(単位：%)

i.地方公共団体、社会福祉協議会、商工会議所等

総数 (N=311)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.6	1.0	98.4

j.学校等（大学、看護学校、専門学校等）

総数 (N=313)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.6	7.7	90.7

k.新聞・雑誌広告、屋外広告

総数 (N=313)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.3	6.1	92.7

l.知り合い等からの紹介

総数 (N=319)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	5.0	19.4	75.5

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

(単位：%)

m. 求人者のHPなどから情報を得て直接応募

総数 (N=314)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	6.1	16.9	77.1

n. その他

総数 (N=268)	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.4	1.1	98.5

医療(病院)分野の職業紹介 (就職者調査③)

3. 民間職業紹介事業者を利用する理由

(複数回答、単位：%)

総数 (N=154) ※	01.特に理由はない	02.インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため	03.インターネットやスマートフォン利用時に広告や検索上位表示でよく目にとまるため	04.忙しくて求人を自分で探す時間がないため	05.求人企業の詳しい情報を知ることができるため
100.0	18.2	52.6	20.8	27.3	36.4
	06.希望する職種の求人が多いため	07.希望する労働条件の求人が多いため	08.キャリアコンサルティングのサポートが受けられるため	09.労働条件(勤務時間や給与額等)について求人者と交渉してくれるため	10.紹介会社からの勧誘があったため
	16.9	11.0	14.3	21.4	4.5
	11.利用登録すると、特典がもらえるため	12.就職活動のサポートが充実しているため(企業の選び方、面接のコツなどを教えてもらえる)	13.就職後のアフターケアを丁寧に行ってくれるため	14.苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	15.その他
	3.2	16.2	9.1	6.5	2.6

※有料職業紹介事業者を「直近1年以内に利用した」、「1年以上前に利用した」と回答した場合にのみ回答

医療(病院)分野の職業紹介 (就職者調査④)

4. 2年間の転職勧奨及びお祝い金禁止の認識

(単位：%)

a. 【就職後2年間の転職勧奨禁止】

有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した無期雇用労働者に就職後2年間は転職勧奨してはならない

総数 (N=118) ※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	14.4	85.6

b. 【金銭等提供禁止】 有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した労働者にお祝い金等の金銭などを提供してはならない

総数 (N=116) ※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	18.1	81.9

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査⑤）

5. 民間職業紹介事業者に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=318）	01.できるだけ早く求人を紹介してほしい	02.求人元の詳しい情報を提供してほしい	03.希望する職種の求人を増やしてほしい	04.希望する労働条件の求人を増やしてほしい	05.キャリアコンサルティングのサポートを充実させてほしい
100.0	22.0	36.2	19.2	20.8	5.7

06.労働条件（勤務時間や給与額等）についてもっと求人者と交渉してほしい	07.就職活動のサポート（企業の選び方、面接のコツなどの教示）を充実させてほしい	08.就職後のアフターケアを充実させてほしい	09.苦情やトラブルにもっと的確に対応してほしい	10.特に意見や要望はない
17.9	11.0	12.6	6.6	34.9

11.その他
3.8

医療(病院)分野の職業紹介（就職者調査⑥）

6. 国に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=316）	01.悪質業者に対する取り締まりの強化	02.苦情やトラブルが起こった時の相談窓口の設置等の対応の充実	03.ハローワークによる職業紹介の充実	04.雇用仲介事業の制度に関する周知	05.雇用仲介事業者のPR
	100.0	45.3	27.2	32.0	11.1
	06.労働市場や雇用に関する情報の積極的な提供	07.人材サービス総合サイトの一層の機能強化	08.雇用仲介事業をより使いやすくするための規制改革	09.行政による教育訓練等の支援の充実	10.その他
	11.4	0.0	9.2	7.9	2.8
	11.特に希望するものはない				
	35.1				

3

介護分野 求人者・就職者調査

介護分野の職業紹介（求人事業所調査①）

1. 主なサービス種別

（単位：％）

総数 (N=511)	居宅介護支援	訪問介護	通所介護	訪問看護	短期入所生活介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	通所リハビリテーション	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型通所介護	特定施設入居者生活介護	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	短期入所療養介護	訪問リハビリテーション	その他
100.0	1.0	9.6	13.9	3.3	1.4	2.9	39.1	0.4	1.8	0.4	1.0	6.8	6.5	0.0	0.0	0.2	0.0	11.7

介護分野の職業紹介（求人事業所調査②）

2. 利用した採用方法

（複数回答、単位：％）

	総数	有料職業紹介事業	募集情報等提供事業	ハローワーク※	ナースセンター	福祉人材センター	社会福祉協議会	新聞・雑誌広告掲載	地方公共団体、商工会議所等	学校等(大学、看護学校、専門学校等)	直接募集(縁故を除く)	縁故(社員・知人による紹介など)	その他
相談員(資格あり)	100.0 (N=272)	53.7	44.5	71.0	1.8	18.8	6.3	8.1	3.3	12.1	26.1	33.8	1.8
相談員(資格なし)	100.0 (N=150)	42.0	36.7	70.7	1.3	16.0	5.3	5.3	2.0	12.0	29.3	26.0	0.7
介護職員(介護福祉士資格あり)	100.0 (N=455)	68.6	50.5	76.7	0.7	20.2	7.5	9.9	1.8	22.0	30.5	39.6	1.3
介護職員(介護福祉士資格なし)	100.0 (N=448)	56.9	45.8	74.6	0.7	18.8	6.9	11.2	2.2	22.5	32.1	40.8	4.0
看護職員	100.0 (N=388)	63.1	42.3	74.5	21.1	12.9	4.6	8.5	1.3	7.2	25.3	37.6	1.5
訪問介護員	100.0 (N=176)	47.2	48.3	65.3	1.1	17.0	5.7	7.4	1.1	6.3	26.1	39.8	4.0
リハビリ専門職	100.0 (N=178)	53.9	42.1	60.7	0.0	9.6	3.9	6.2	0.6	9.6	26.4	33.1	1.7

※ ハローワークインターネットサービスを含む

介護分野の職業紹介（求人事業所調査③）

3. 有料職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=508)	実際に求職者を紹介する 確率を高めるため	能力を満す者紹介も 期待した紹介も 紹介も	迅速に求職者確保 を促すため（採用 スピード）	多くの求職者から 多様な応募が 期待される	職業紹介事業者 に依頼する ため	祝、夜間も 連絡が取れる ため	登録が 簡単で 手続きが 楽である	求職者と 貴事業者 が互いに 十分理解 し合った ため（ミ スマッ チの少 なさ）	就職前 の相談 が充実 している ため	就職後 のフォロー が充実 している ため	戻金が あるため	苦情や トラブル の対応 が迅速 である ため	有料職業 紹介事業 の営業 活動が あるため	ワーク ンナー やスター など他 の採用 経路が 確保 された ため	特に、有 料職業 紹介事 業を利 用しない 理由	その他
100.0	35.4	9.3	36.6	19.9	15.6	1.2	3.7	7.5	2.6	3.1	8.1	3.0	24.4	60.6	16.3	3.1

介護分野の職業紹介（求人事業所調査④）

4. 募集情報等提供事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=487)	能力の期待水準を満たす求職者が見込めるため	迅速に求職者を確保することができるため (採用に至るまでのスピード)	多くの求職者からの応募が期待できるため	登録手続きが手軽にできるため	求職者と貴事業所がお互いについて十分理解した上で採用できるため (ミスマッチの少なさ)	職業紹介事業に比べ料金が安価であるため	苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	募集情報等提供事業者からの営業活動があったため	ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため	特に理由はない、または募集情報等提供事業者を利用していない	その他
100.0	7.8	14.4	33.3	12.1	4.9	33.5	1.2	12.7	51.5	22.4	1.6

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑤）

5. 無料職業紹介事業（ハローワーク、ナースセンターなど）を利用しない理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=290)	求職者を紹介してもらえない場合があるため	能力の期待を満たす求職者を紹介してもらえないため	迅速に求職者確保ができたため（採用までのスピード）	多くの求職者からの応募が期待できないため	利用日時（相談できる・対応してもらえる時間）が限られているため	登録手続きが煩雑であるため	求職者と貴事業所とが互いに十分理解できなかったため（ミスマッチの多さ）	就職前の相談が十分でないため	就職後のアフターケアが十分でないため	苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえないため	無料職業紹介事業者の営業活動がなかったため	医療、介護、保育分野で無料職業紹介が行われていることを知らなかったため	特に理由はないうち、または無料職業紹介事業（ハローワーク、ナースセンターなど）を利用している	その他
100.0	16.6	8.3	14.5	15.5	3.4	6.6	2.8	1.4	3.1	1.4	1.7	0.3	70.0	3.4

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑥）

6. 採用経路別採用人数

	採用人数合計	採用人数合計に占める採用経路別の採用者割合（単位：％）					
		有料職業紹介事業	募集情報等提供事業	ハローワーク※1	福祉人材センター	ナースセンター	その他
相談員(資格※2あり)	401	29.9	34.7	16.7	0.5		18.2
相談員(資格※2なし)	168	8.3	71.4	6.5	0.6		13.1
介護職員(介護福祉士資格あり)	2,323	49.1	11.3	20.4	0.6		18.6
介護職員(介護福祉士資格なし)	2,000	33.2	12.9	21.5	0.8		31.7
看護職員	1,034	44.1	9.2	23.5		1.2	22.1
訪問介護員	365	24.9	45.2	14.0	0.3		15.6
リハビリ専門職	175	45.7	10.9	19.4	0.0		24.0

※1 ハローワークインターネットサービスを含む
 ※2 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑦）

7. 採用1人あたりの職業紹介事業者に支払った手数料額

	相談員 (資格あり)	相談員 (資格なし)	介護職員(介護福 祉士資格あり)	介護職員(介護福 祉士資格なし)	看護職員	訪問介護員	リハビリ専門職
回答事業者数※	50事業所	8事業所	200事業所	144事業所	145事業所	23事業所	35事業所
手数料額 (平均)	82.5万円	85.2万円	86.6万円	60.7万円	78.7万円	56.6万円	95.8万円

※ 有料職業紹介事業者経由での採用者数と手数料総額の双方を答えた回答者数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

8. 採用1人あたりの募集情報等提供事業者に支払った料金額

	相談員 (資格あり)	相談員 (資格なし)	介護職員(介護福 祉士資格あり)	介護職員(介護福 祉士資格なし)	看護職員	訪問介護員	リハビリ専門職
回答事業者数※	18事業所	4事業所	50事業所	49事業所	32事業所	16事業所	10事業所
手数料額 (平均)	38.6万円	26.5万円	26.7万円	22.8万円	39.2万円	24.5万円	36.4万円

※ 募集情報等提供事業者経由での採用者数と料金総額の双方を答えた回答者数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑧）

9. 有料職業紹介事業手数料の負担感

（単位：％）

総数 (N=468)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	76.7	20.9	2.1	0.2

10. 募集情報等提供事業料金の負担感

（単位：％）

総数 (N=424)	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	31.8	47.6	13.4	7.1

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑨）

11. 紹介手数料について、地域別・市町村別の分析

		回答事業所数	左記のうち職業紹介手数料に「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答した求人者の割合	介護職員（介護福祉士資格あり）の採用者数と手数料総額双方を回答した事業所数	左記の介護職員（介護福祉士資格あり）の手数料額平均	介護職員（介護福祉士資格なし）の採用者数と手数料総額双方を回答した事業所数	左記の介護職員（介護福祉士資格なし）の手数料額平均
地域	北海道・東北	83事業所	65.1%	31事業所	78.0万円	28事業所	62.5万円
	関東	107事業所	68.2%	38事業所	102.5万円	23事業所	70.3万円
	中部	90事業所	64.4%	32事業所	90.1万円	31事業所	60.1万円
	近畿	113事業所	76.1%	44事業所	90.7万円	27事業所	62.6万円
	中国・四国	47事業所	48.9%	20事業所	71.7万円	14事業所	47.8万円
	九州・沖縄	66事業所	71.2%	27事業所	74.9万円	20事業所	56.1万円
所在市町村	政令指定都市	123事業所	68.3%	50事業所	87.1万円	28事業所	63.4万円
	東京23区	16事業所	43.8%	5事業所	92.5万円	1事業所	80.0万円
	県庁所在地	70事業所	71.4%	32事業所	80.4万円	21事業所	54.3万円
	県庁所在地以外の市	250事業所	68.4%	91事業所	88.3万円	79事業所	60.7万円
	町村	58事業所	62.1%	19事業所	83.6万円	15事業所	63.2万円
	全国計※	539事業所	66.6%	200事業所	86.6万円	144事業所	60.7万円

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑩）

12. 令和6年度就職者の職種別・期間別の離職状況

	就職者数 (単位:人)	1ヶ月以内離職率 (単位:%)	1ヶ月超3ヶ月以内 離職率(単位:%)	3ヶ月超6ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月超12ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月以内離職率 (単位:%)
相談員(資格※あり)_職業紹介以外	277	2.53	1.44	2.17	4.69	6.14
相談員(資格※あり)_職業紹介	114	5.26	6.14	7.02	7.89	18.42
相談員(資格※なし)_職業紹介以外	154	0.65	1.30	0.00	1.30	1.95
相談員(資格※なし)_職業紹介	14	7.14	0.00	21.43	7.14	28.57
介護職員(介護福祉士資格あり)_職業紹介以外	1,166	2.83	3.60	5.83	7.46	12.26
介護職員(介護福祉士資格あり)_職業紹介	1,140	3.77	6.40	8.68	9.30	18.86
介護職員(介護福祉士資格なし)_職業紹介以外	1,324	4.08	4.08	3.93	3.02	12.08
介護職員(介護福祉士資格なし)_職業紹介	654	4.59	5.66	6.42	4.13	16.67
看護職員_職業紹介以外	572	4.37	5.94	5.94	5.59	16.26
看護職員_職業紹介	450	3.11	6.89	8.00	8.44	18.00
訪問介護員_職業紹介以外	274	5.84	7.30	5.11	8.76	18.25
訪問介護員_職業紹介	87	4.60	5.75	5.75	3.45	16.09
リハビリ専門職_職業紹介以外	95	2.11	2.11	1.05	7.37	5.26
リハビリ専門職_職業紹介	80	2.50	6.25	6.25	7.50	15.00

※ 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

注1 離職率を比較するため、小数点第2位まで記載

注2 職業紹介事業者経由での採用者の離職率が採用者全体の離職率を上回る場合は、セルに着色

注3 離職者数が就職者数を上回る回答は異常値として除外。なお、離職者の中に令和5年度に就職した者が含まれる可能性があり、数値が高めにしている懸念に留意が必要

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑪）

13. 有料職業紹介事業者を通じた採用におけるトラブル

（複数回答、単位：％）

総数 (N=456)	トラブルは無かった	紹介手数料の金額	紹介手数料を支払う時期	採用後の労働条件の認識の食い違い	採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）	採用した者への同じ職業紹介事業者による転職勧奨	採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）	早期退職の際の返戻金の額や返戻条件	その他
100.0	48.9	7.5	3.5	7.0	25.0	2.6	38.8	13.4	3.9

14. 早期離職があった場合の返戻金※1

（単位：％）

総数 (N=184)	返戻金は無かった	返戻金があった (手数料の25%未満)	返戻金があった (手数料の25%以上50%未満)	返戻金があった (手数料の50%以上75%未満)	返戻金があった (手数料の75%以上100%未満)	返戻金があった (手数料の100%)
100.0	17.4	39.7	20.7	14.1	4.3	3.8

15. 採用した者が早期離職した後の対応※2

（複数回答、単位：％）

総数 (N=174)	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料ありで別の求職者を紹介してもらい採用した	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料なしまたは割引された金額で、別の求職者を紹介してもらい採用した(左記を除く)	別の有料職業紹介事業者から求職者を紹介してもらい採用した	有料職業紹介事業者ではない別の方法で代わりの人を採用した	派遣会社に依頼し、派遣職員（派遣会社が雇用する職員）で充当した	そのまま欠員になってしまった	その他
100.0	14.9	4.0	35.1	21.8	16.1	54.6	1.7

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑫）

16. 有料職業紹介事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,013)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件に合う求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	紹介手数料の金額を下げてほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	17.1	33.3	15.9	55.7	30.1	18.6	17.8	67.9	2.9	7.1	17.2

17. 募集情報等提供事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=1,999)	登録求職者の数を増やしてほしい	経験やスキルなどの条件にある求職者が多く集まるサービスであってほしい	即戦力になる人材が多く集まるサービスであってほしい	入職後、きちんと定着してくれる人が多く集まるサービスであってほしい	求める条件に合う人を「リコメンド」するようしてほしい	求人を作成・掲載する際にもっと手厚くサポートしてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	掲載料金・利用料金の金額を下げてほしい	その他	特に希望はない
100.0	17.0	30.4	27.3	45.1	12.9	12.1	13.8	52.3	3.3	24.2

介護分野の職業紹介（求人事業所調査⑬）

18. ハローワークに対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,015)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件のある求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力となる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	登録手続きを簡素化してほしい	開設時間（相談できる・対応してもらえる時間）を柔軟に運用してほしい	就職前の対応（相談支援など）を充実させてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	その他	特に希望はない
100.0	54.6	42.5	34.2	52.1	34.3	14.2	7.7	26.3	13.0	11.4	9.6	4.5	11.8

19. 国に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=2,015)	悪質な有料職業紹介業者や募集情報提供事業者に対する取り締まりを強化してほしい	雇用仲介事業を利用した際に苦情やトラブルが起こった時の相談窓口を充実してほしい	公共職業相談所（ハローワーク）による職業紹介を充実してほしい	無料職業紹介事業者（ナースセンターなど）による職業紹介を充実してほしい	有料職業紹介事業者の募集情報提供事業者の求人掲載料金を適正化してほしい	有料職業紹介事業者の提供情報の質やパフォーマンスを把握できるような可視化してほしい	優良な職業紹介事業者・募集情報提供事業者を紹介してほしい	働きやすい職場になるよう相談・助言等のサービスを充実してほしい	採用業務の支援を充実してほしい	行政による求職者に対する教育訓練等を充実してほしい	日系外国人労働者を雇用しやすく取組を充実してほしい	求人・求職状況に積極的に情報を提供してほしい	その他	特に希望はない
100.0	40.0	26.5	66.3	42.3	47.1	20.4	26.0	7.3	13.5	12.2	11.5	11.6	3.5	10.6

介護分野の職業紹介（就職者調査①）

1. 前職の離職理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=331）	01.休暇の取りづらさ	02.勤務時間の長さ	03.職場の人間関係	04.夜勤・当直の負担	05.募集時に説明された労働条件の実態との相違
100.0	19.3	19.9	34.4	6.6	7.9
	06.仕事内容への不満	07.昇進への不満	08.給与への不満	09.通常業務以外の雑務の多さ	10.結婚
	26.9	6.6	23.9	13.9	5.1
	11.妊娠・出産・育児	12.親族の健康・介護	13.資格取得・就学	14.有料職業紹介事業者からの転職勧奨	15.理由を答えたくない
	4.5	3.0	3.0	0.6	5.4
	16.その他				
	21.5				

介護分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

a. 有料職業紹介事業者

総数（N=311）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	16.4	27.0	56.6

b. 募集情報等提供事業者

総数（N=307）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	16.0	34.9	49.2

c. ハローワーク（ハローワークインターネットサービス※を含む）

総数（N=313）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	10.2	54.3	35.5

d. ナースセンター

総数（N=288）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.3	2.4	97.2

介護分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

e.福祉人材センター

総数（N=290）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.7	5.9	93.4

f.保育士・保育所支援センター

総数（N=286）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.0	0.0	100

g.インターネットやSNSの求人情報サイト

総数（N=298）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	12.8	29.9	57.4

h.求人情報誌

総数（N=292）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	3.1	28.4	68.5

介護分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

i. 地方公共団体、社会福祉協議会、商工会議所等

総数（N=290）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.0	3.4	96.6

j. 学校等（大学、看護学校、専門学校等）

総数（N=288）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.3	13.9	85.8

k. 新聞・雑誌広告、屋外広告

総数（N=288）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	1.7	12.2	86.1

l. 知り合い等からの紹介

総数（N=295）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	5.1	33.2	61.7

介護分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

m. 求人者のHPなどから情報を得て直接応募

総数（N=291）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	2.4	17.9	79.7

n. その他

総数（N=238）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.0	0.8	99.2

介護分野の職業紹介（就職者調査③）

3. 民間職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=135）※	01.特に理由はない	02.インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため	03.インターネットやスマートフォン利用時に広告や検索上位表示でよく目にとまるため	04.忙しくて求人をも自分で探す時間がないため	05.求人企業の詳しい情報を知ることができるため
100.0	23.7	44.4	18.5	26.7	32.6
	06.希望する職種の求人が多いため	07.希望する労働条件の求人が多いため	08.キャリアコンサルティングのサポートが受けられるため	09.労働条件（勤務時間や給与額等）について求人者と交渉してくれるため	10.紹介会社からの勧誘があったため
	20.7	8.1	14.1	31.9	6.7
	11.利用登録すると、特典がもらえるため	12.就職活動のサポートが充実しているため（企業の選び方、面接のコツなどを教えてもらえる）	13.就職後のアフターケアを丁寧に行ってくれるため	14.苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	15.その他
	3.0	13.3	4.4	2.2	1.5

※有料職業紹介事業者を「直近1年以内に利用した」、「1年以上前に利用した」と回答した場合にのみ回答

介護分野の職業紹介（就職者調査④）

4. 2年間の転職勧奨及びお祝い金禁止の認識

（単位：％）

a. 【就職後2年間の転職勧奨禁止】

有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した無期雇用労働者に就職後2年間は転職勧奨してはならない

総数 (N=103) ※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	11.7	88.3

b. 【金銭等提供禁止】 有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した労働者にお祝い金等の金銭などを提供してはならない

総数 (N=103) ※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	13.6	86.4

介護分野の職業紹介（就職者調査⑤）

5. 民間職業紹介事業者に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=298）	01.できるだけ早く求人を紹介してほしい	02.求人元の詳しい情報を提供してほしい	03.希望する職種の求人を増やしてほしい	04.希望する労働条件の求人を増やしてほしい	05.キャリアコンサルティングのサポートを充実させてほしい
100.0	18.5	31.5	15.4	17.8	5.7
	06.労働条件（勤務時間や給与額等）についてもっと求人者と交渉してほしい	07.就職活動のサポート（企業の選び方、面接のコツなどの教示）を充実させてほしい	08.就職後のアフターケアを充実させてほしい	09.苦情やトラブルにもっと的確に対応してほしい	10.特に意見や要望はない
	19.5	9.4	13.1	7.4	40.9
	11.その他				
	5.0				

介護分野の職業紹介（就職者調査⑥）

6. 国に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=306）	01.悪質業者に対する取り締まりの強化	02.苦情やトラブルが起こった時の相談窓口の設置等の対応の充実	03.ハローワークによる職業紹介の充実	04.雇用仲介事業の制度に関する周知	05.雇用仲介事業者のPR
100.0	50.0	29.4	41.5	9.5	4.6
	06.労働市場や雇用に関する情報の積極的な提供	07.人材サービス総合サイトの一層の機能強化	08.雇用仲介事業をより使いやすくするための規制改革	09.行政による教育訓練等の支援の充実	10.その他
	7.2	0.0	9.5	11.8	2.3
	11.特に希望するものはない				
	29.7				

4

保育または幼児教育分野
求人者・就職者調査

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査①）

1. 事業所の形態

（単位：％）

総数 (N=639)	保育所	認定こども園	小規模保育事業所	幼稚園	その他
100.0	39.1	45.7	4.1	9.4	1.7

2. 利用した採用方法

（複数回答、単位：％）

	総数	有料職業紹介事業	募集情報等提供事業	ハローワーク※	ナースセンター	保育士・保育所支援センター	社会福祉協議会	新聞・雑誌掲載	地方公共団体、商工会議所等	学校等（大学、看護学校、専門学校等）	直接募集（縁故を除く）	縁故（社員・知人による紹介など）	その他
保育士・保育教諭	100.0 (N=614)	68.7	39.1	64.3	1.1	18.7	7.5	4.4	3.6	47.4	23.9	25.4	2.0
幼稚園教諭	100.0 (N=192)	56.3	36.5	54.2	1.0	10.4	4.2	3.6	2.6	54.7	25.5	22.4	2.6
看護職員	100.0 (N=118)	39.8	23.7	55.9	11.0	3.4	3.4	1.7	2.5	5.9	11.9	16.1	5.9

※ ハローワークインターネットサービスを含む

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査②）

3. 有料職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=647)	実際に紹介も 求職をしたら えらめ	能力の満 期をす 準た者 職紹も てえら め	迅速に求 職するこ とをた め（採 用する スピード）	多くの求 職者が 応募期 待きめ	職業紹介 事業者 にたし 職提 てえら め	祝、で 夜間 も取 れら め	登録手 続が 軽 い ため	求職者 と貴事 所が互 いに理 解し た採 用さ す（ミ スマ チな さ）	就職前 の相談 が支 援充 てら れ る	就職後 のアフ ター ケア が充 てら れ る	戻金 がた り ない ため	苦情や トラブル の対応 が速 やか ら い ため	有料職 業紹介 事業者 の活 動が あ る ため	ワーク ン ス ター など 他 業 者 の 採 用 材 料 が 保 障 さ れ て い る ため	特に理 由な い、 た ま ま 有 料 職 業 利 用 し な い	その他
100.0	35.9	5.9	36.6	15.3	14.4	0.6	4.8	8.5	1.5	1.2	4.9	3.4	22.6	56.9	15.9	5.4

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査③）

4. 募集情報等提供事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=598)	能力の期待水準を満たす求職者の応募が見込めるため	迅速に求職者を確保することができるため (採用に至るまでのスピード)	多くの求職者からの応募が期待できるため	登録手続きが手軽にできるため	求職者と貴事業所がお互いについて十分理解した上で採用できるため (ミスマッチの少なさ)	職業紹介事業に比べ料金が安価であるため	苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	募集情報等提供事業者からの営業活動があったため	ハローワークやナースセンターなど他の採用経路では人材が確保できなかったため	特に理由はない、または募集情報等提供事業者を利用していない	その他
100.0	3.7	15.9	24.7	9.2	4.8	23.1	0.3	10.7	41.1	30.4	1.7

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査④）

5. 無料職業紹介事業（ハローワーク、ナースセンターなど）を利用しない理由

（複数回答、単位：％）

総数 (N=433)	求職者を紹介し ない場合があるため	能力の期待を 満たす求職者 を紹介しな ないため	迅速に求職者 を確保できた ため（採用に 至るまでの スピード）	多くの求職者 からの応募が できないため	利用日時（相 談できる・対 応してもらえる 時間）が限ら れているため	登録手続きが 煩雑であるため	求職者と事業 所が互いに十 分理解できない ため（ミスマ ッチの多さ）	就職前の相談 が十分である ため	就職後のアフ ターケアが不 十分であるため	苦情やトラブル の際に的確に 対応してもら えないため	無料職業紹介 事業者の活動 がなかったため	医療、介護、 保育分野で無 料紹介が行わ れていることを 知らなかった ため	特に理由はな い、または無 料職業紹介（ ハローワーク、 ナースセンター など）を利用 している	その他
100.0	19.4	7.4	19.9	17.6	4.2	12.2	2.3	0.7	1.4	1.2	2.5	1.6	55.9	5.3

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑤）

6. 採用経路別採用人数

	採用人数合計 (単位：人)	採用人数合計に占める採用経路別の採用者割合（単位：％）					
		有料職業 紹介事業	募集情報等 提供事業	ハローワーク※	保育士・保育所 支援センター	ナースセンター	その他
保育士・ 保育教諭	2,331	45.1	11.4	10.6	1.3		31.7
幼稚園教諭	262	38.2	6.1	8.0	0.0		47.7
看護職員	99	42.4	13.1	24.2		2.0	18.2

※ ハローワークインターネットサービスを含む

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑥）

7. 採用1人あたりの職業紹介事業者を支払った手数料額

	保育士・保育教諭	幼稚園教諭	看護職員
回答事業者数※	318事業所	43事業所	24事業所
手数料額（平均）	81.9万円	93.0万円	74.2万円

※ 有料職業紹介事業者経由での採用者数と手数料総額の双方を答えた回答者数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

8. 採用1人あたりの募集情報等提供事業者を支払った料金額

	保育士・保育教諭	幼稚園教諭	看護職員
回答事業者数※	84事業所	10事業所	3事業所
手数料額（平均）	32.4万円	62.0万円	38.3万円

※ 募集情報等提供事業者経由での採用者数と料金総額の双方を答えた回答者数。ただし、一部の回答については外れ値処理により除外。

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑦）

9. 有料職業紹介事業手数料の負担感

（単位：％）

総数（N=585）	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	68.7	28.0	2.1	1.2

10. 募集情報等提供事業料金の負担感

（単位：％）

総数（N=471）	経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる	経営上大きな負担とまではなっていないが、料金は高いと感じる	経営上負担となっているものの、料金は適正だと感じている	経営上負担となっておらず、料金は適正だと感じている
100.0	34.0	45.6	12.1	8.3

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑧）

11. 紹介手数料について、地域別・市町村別の分析

		回答事業所数	左記のうち職業紹介手数料に「経営上大きな負担となっており、料金は高いと感じる」と回答した求人者の割合	保育士・保育教諭の採用者数と手数料総額双方を解答した事業所数	左記の保育士・保育教諭の手数料額平均
地域	北海道・東北	82事業所	54.9%	37事業所	69.7万円
	関東	197事業所	69.0%	86事業所	88.5万円
	中部	75事業所	49.3%	39事業所	87.5万円
	近畿	114事業所	55.3%	64事業所	82.1万円
	中国・四国	46事業所	60.9%	24事業所	76.2万円
	九州・沖縄	114事業所	50.0%	47事業所	82.5万円
所在市町村	政令指定都市	142事業所	59.9%	68事業所	81.0万円
	東京23区	28事業所	82.1%	15事業所	113.6万円
	県庁所在地	75事業所	56.0%	26事業所	82.6万円
	県庁所在地以外の市	318事業所	57.9%	156事業所	82.1万円
	町村	76事業所	55.3%	36事業所	76.4万円
	全国※	687事業所	58.5%	318事業所	81.9万円

※ 所在地域や市町村が不明の回答を含む。

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑨）

12. 令和6年度就職者の職種別・期間別の離職状況

	就職者数 (単位:人)	1ヶ月以内離職率 (単位:%)	1ヶ月超3ヶ月以内 離職率(単位:%)	3ヶ月超6ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月超12ヶ月以内 離職率(単位:%)	6ヶ月以内離職率 (単位:%)
保育士・保育教諭_職業紹介以外	1,267	2.05	2.84	2.21	5.84	7.10
保育士・保育教諭_職業紹介	1,044	5.46	6.99	5.56	8.91	18.01
幼稚園教諭_職業紹介以外	160	0.63	3.75	0.00	3.75	4.38
幼稚園教諭_職業紹介	100	3.00	3.00	1.00	7.00	7.00
看護職員_職業紹介以外	55	3.64	3.64	3.64	5.45	10.91
看護職員_職業紹介	42	7.14	2.38	9.52	9.52	19.05

注1 離職率を比較するため、小数点第2位まで記載

注2 職業紹介事業者経由での採用者の離職率が採用者全体の離職率を上回る場合は、セルに着色

注3 離職者数が就職者数を上回る回答は異常値として除外。なお、離職者の中に令和5年度に就職した者が含まれる可能性があり、数値が高めにしている懸念に留意が必要

PwC

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑩）

13. 有料職業紹介事業者を通じた採用におけるトラブル

（複数回答、単位：％）

総数 (N=553)	トラブルは無かった	紹介手数料の金額	紹介手数料を支払う時期	採用後の労働条件の認識の食い違い	採用後に判明した求職者とのミスマッチ（求める能力や適性の不足）	採用した者への同じ職業紹介事業者による転職勧奨	採用した者の早期退職（就職後6ヶ月以内）	早期退職の際の返戻金の額や返戻条件	その他
100.0	61.1	7.4	1.6	4.9	17.9	2.2	23.3	8.1	8.1

14. 早期離職があった場合の返戻金※1

（単位：％）

総数 (N=128)	返戻金は無かった	返戻金があった（手数料の25%未満）	返戻金があった（手数料の25%以上50%未満）	返戻金があった（手数料の50%以上75%未満）	返戻金があった（手数料の75%以上100%未満）	返戻金があった（手数料の100%）
100.0	16.4	37.5	20.3	10.2	3.1	12.5

15. 採用した者が早期離職した後の対応※2

（複数回答、単位：％）

総数 (N=127)	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料ありで別の求職者を紹介してもらい採用した	同じ有料職業紹介事業者から、紹介手数料なしまたは割引された金額で、別の求職者を紹介してもらい採用した（左記を除く）	別の有料職業紹介事業者から求職者を紹介してもらい採用した	有料職業紹介事業者ではない別の方法で代わりの人を採用した	派遣会社に依頼し、派遣職員（派遣会社が雇用する職員）で充当した	そのまま欠員になってしまった	その他
100.0	14.2	1.6	26.0	10.2	10.2	59.8	0.8

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑪）

1次調査設問
(N数は1次調査回答者)

16. 有料職業紹介事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=3,214)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件に合う求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力になる人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	紹介手数料の金額を下げてほしい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	その他	特に希望はない
100.0	11.8	25.0	13.1	47.1	22.0	15.0	14.4	62.3	2.2	9.3	22.1

17. 募集情報等提供事業者に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=3,173)	登録求職者の数を増やしてほしい	経験やスキルなどの条件にある求職者が多く集まるサービスであってほしい	即戦力になる人材が多く集まるサービスであってほしい	入職後、きちんと定着してくれる人が多く集まるサービスであってほしい	求める条件に合う人を「リコメンド」するようしてほしい	求人を作成・掲載する際にもっと手厚くサポートしてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	掲載料金・利用料金の金額を下げてほしい	その他	特に希望はない
100.0	12.4	22.7	20.1	38.8	10.4	8.9	12.4	45.6	4.7	30.7

保育または幼児教育分野の職業紹介（求人事業所調査⑫）

1次調査設問
(N数は1次調査回答者)

18. ハローワークに対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=3,231)	できるだけ多くの求職者を紹介してほしい	経験やスキルなどの条件のある求職者を紹介してほしい	できるだけ早く求職者を紹介してほしい	入職後、きちんと定着してくれる人を紹介してほしい	即戦力の人材を紹介してほしい	就職後のアフターケアを丁寧に行ってもらいたい	人事労務管理のアドバイスをしてほしい	登録手続きを簡素化してほしい	開設時間（相談できる・対応してもらえる時間）を柔軟に運用してほしい	就職前の対応（相談支援など）を充実させてほしい	苦情やトラブルに的確に対応してほしい	その他	特に希望はない
100.0	46.1	36.4	32.6	44.4	26.8	10.8	6.0	27.1	12.4	8.8	8.8	4.5	16.1

19. 国に対する要望

(複数回答、単位：%)

総数 (N=3,217)	悪質な有料職業紹介業者や募集情報事業者に対する取り締まりを強化してほしい	雇用仲介事業を利用した際に苦情やトラブルが起こった時の相談窓口を充実してほしい	公共職業相談所（ハローワーク）による職業紹介を充実してほしい	無料職業紹介事業者（ナーセンタなど）による職業紹介を充実してほしい	有料職業紹介事業者の募集情報提供事業者の掲載料を適正化してほしい	有料職業紹介事業者の業績やパフォーマンスを求職者が把握できるように可視化してほしい	優良な職業紹介事業者・募集情報事業者を紹介してほしい	働きやすい職場になるよう相談・助言等のサービスを充実してほしい	採用業務の支援を充実してほしい	行政による求職者に対する教育訓練等を充実してほしい	日系外国人労働者の雇用を促進してほしい	求人・求職状況に積極的に情報を提供してほしい	その他	特に希望はない
100.0	43.2	27.9	63.7	24.2	43.5	18.7	25.5	5.5	12.7	7.6	2.7	10.4	3.7	11.6

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査①）

1. 前職の離職理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=325）	01.休暇の取りづらさ	02.勤務時間の長さ	03.職場の人間関係	04.夜勤・当直の負担	05.募集時に説明された労働条件の実態との相違
100.0	19.7	21.5	27.7	2.2	8.6
	06.仕事内容への不満	07.昇進への不満	08.給与への不満	09.通常業務以外の雑務の多さ	10.結婚
	21.5	3.4	21.8	12.0	10.2
	11.妊娠・出産・育児	12.親族の健康・介護	13.資格取得・就学	14.有料職業紹介事業者からの転職勧奨	15.理由を答えたくない
	9.8	2.2	1.8	1.5	7.4
	16.その他				
	20.0				

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

a. 有料職業紹介事業者

総数（N=316）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	14.2	21.2	64.6

b. 募集情報等提供事業者

総数（N=313）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	17.6	30.0	52.4

c. ハローワーク（ハローワークインターネットサービス※を含む）

総数（N=315）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	8.3	35.9	55.9

d. ナースセンター

総数（N=294）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.3	0.3	99.3

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

e.福祉人材センター

総数（N=294）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.7	1.4	98.0

f.保育士・保育所支援センター

総数（N=293）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.7	4.8	94.5

g.インターネットやSNSの求人情報サイト

総数（N=303）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	10.6	29.7	59.7

h.求人情報誌

総数（N=297）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	2.4	20.9	76.8

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

i. 地方公共団体、社会福祉協議会、商工会議所等

総数（N=292）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.7	3.4	95.9

j. 学校等（大学、看護学校、専門学校等）

総数（N=298）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	2.0	25.5	72.5

k. 新聞・雑誌広告、屋外広告

総数（N=294）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.7	8.2	91.2

l. 知り合い等からの紹介

総数（N=300）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	5.0	25.0	70.0

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査②）

2. 求職活動に当たって利用した方法

（単位：％）

m. 求人者のHPなどから情報を得て直接応募

総数（N=298）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	2.7	13.8	83.6

n. その他

総数（N=250）	01.直近1年以内に利用した	02.1年以上前に利用した	03.利用したことがない
100.0	0.4	2.0	97.6

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査③）

3. 民間職業紹介事業者を利用する理由

（複数回答、単位：％）

総数（N=112）※	01.特に理由はない	02.インターネットやスマートフォンにより登録・相談が手軽なため	03.インターネットやスマートフォン利用時に広告や検索上位表示でよく目にとまるため	04.忙しくて求人をも自分で探す時間がないため	05.求人企業の詳しい情報を知ることができるため
100.0	18.8	44.6	17.9	36.6	33.9
	06.希望する職種の求人が多いため	07.希望する労働条件の求人が多いため	08.キャリアコンサルティングのサポートが受けられるため	09.労働条件（勤務時間や給与額等）について求人者と交渉してくれるため	10.紹介会社からの勧誘があったため
	19.6	10.7	12.5	28.6	3.6
	11.利用登録すると、特典がもらえるため	12.就職活動のサポートが充実しているため（企業の選び方、面接のコツなどを教えてもらえる）	13.就職後のアフターケアを丁寧に行ってくれるため	14.苦情やトラブルの際に的確に対応してもらえるため	15.その他
	0.9	8.9	6.3	5.4	0.0

※有料職業紹介事業者を「直近1年以内に利用した」、「1年以上前に利用した」と回答した場合にのみ回答

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査④）

4. 2年間の転職勧奨及びお祝い金禁止の認識

（単位：％）

a. 【就職後2年間の転職勧奨禁止】

有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した無期雇用労働者に就職後2年間は転職勧奨してはならない

総数（N=79）※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	10.1	89.9

b. 【金銭等提供禁止】 有料職業紹介事業者は、自社の紹介で就職した労働者にお祝い金等の金銭などを提供してはならない

総数（N=79）※	01.知っていた	02.知らなかった
100.0	10.1	89.9

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査⑤）

5. 民間職業紹介事業者に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=298）	01.できるだけ早く求人を紹介してほしい	02.求人元の詳しい情報を提供してほしい	03.希望する職種の求人を増やしてほしい	04.希望する労働条件の求人を増やしてほしい	05.キャリアコンサルティングのサポートを充実させてほしい
100.0	17.8	30.9	13.4	16.1	7.0

06.労働条件（勤務時間や給与額等）についてもっと求人者と交渉してほしい	07.就職活動のサポート（企業の選び方、面接のコツなどの教示）を充実させてほしい	08.就職後のアフターケアを充実させてほしい	09.苦情やトラブルにもっと的確に対応してほしい	10.特に意見や要望はない
17.4	6.0	12.1	8.1	43.3

11.その他
4.7

保育または幼児教育分野の職業紹介（就職者調査⑥）

6. 国に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=298）	01.悪質業者に対する取り締まりの強化	02.苦情やトラブルが起こった時の相談窓口の設置等の対応の充実	03.ハローワークによる職業紹介の充実	04.雇用仲介事業の制度に関する周知	05.雇用仲介事業者のPR
100.0	48.3	32.9	28.5	10.7	3.4
	06.労働市場や雇用に関する情報の積極的な提供	07.人材サービス総合サイトの一層の機能強化	08.雇用仲介事業をより使いやすくするための規制改革	09.行政による教育訓練等の支援の充実	10.その他
	7.4	0.0	7.4	10.7	2.3
	11.特に希望するものはない				
	35.6				

5

3分野 職業紹介事業者調査

3分野の職業紹介（職業紹介事業者調査①）

1. 職業紹介の実績

（単位：件）

	a.医師	b.保健師・助産師	c.看護師・准看護師	d.看護助手	e.薬剤師	f.リハビリ専門職（PT・OT・ST）	g.相談員（資格※あり）	h.相談員（資格※なし）	i.介護職員（介護福祉士資格あり）	j.介護職員（介護福祉士資格なし）	k.看護職員	l.訪問介護員（ホームヘルパー）	m.保育士・保育教諭	n.幼稚園教諭
求人件数	34,243	3,585	116,936	6,390	26,600	32,365	22,869	188	61,899	63,583	37,097	41,485	72,288	7,852
求職件数	6,455	14,813	177,674	11,036	7,107	23,614	36,017	106	115,197	268,633	23,876	34,188	76,302	18,470
紹介件数	7,886	11,576	194,708	30,371	25,477	8,315	4,641	4	106,969	117,314	52,844	6,355	13,412	655
就職件数	513	973	36,381	1,323	578	3,413	1,339	4	11,176	2,807	5,139	726	4,984	137

※ 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

3 分野の職業紹介（職業紹介事業者調査②）

2. 紹介1件あたりの紹介手数料額（※決定年収のレンジ別に、手数料額の平均値を記載）

	紹介して就職に結びついた者の決定年収							
	01.100万円未満	02.100万円以上 200万円未満	03.200万円以上 300万円未満	04.300万円以上 500万円未満	05.500万円以上 700万円未満	06.700万円以上 1,000万円未満	07.1,000万円以上 2,000万円未満	08.2,000万円以上
a.総計	19.2万円 (回答数7件)	37.3万円 (回答数20件)	51.4万円 (回答数56件)	103.9万円 (回答数73件)	172.4万円 (回答数16件)	-	-	-
b.医師	-	48.0万円 (回答数2件)	50.0万円 (回答数1件)	79.3万円 (回答数3件)	114.0万円 (回答数1件)	250.2万円 (回答数5件)	311.8万円 (回答数13件)	458.5万円 (回答数3件)
c.保健師・助産師	-	35.4万円 (回答数1件)	-	97.3万円 (回答数6件)	162.0万円 (回答数1件)	-	-	-
d.看護師・准看護師	-	43.2万円 (回答数8件)	51.2万円 (回答数10件)	89.0万円 (回答数16件)	88.0万円 (回答数1件)	-	-	-
e.看護助手	-	30.7万円 (回答数3件)	54.6万円 (回答数7件)	77.0万円 (回答数1件)	-	-	-	-
f.薬剤師	-	-	-	119.4万円 (回答数8件)	172.3万円 (回答数6件)	-	-	-
g.リハビリ専門職（PT・OP・ST）	-	-	-	85.3万円 (回答数9件)	-	-	-	-
h.相談員（資格※あり）	-	50.0万円 (回答数1件)	51.3万円 (回答数3件)	73.8万円 (回答数6件)	-	-	-	-
i.相談員（資格※なし）	25.0万円 (回答数1件)	31.0万円 (回答数1件)	74.0万円 (回答数1件)	68.0万円 (回答数1件)	-	-	-	-
j.介護職員（介護福祉士資格あり）	-	33.0万円 (回答数7件)	54.3万円 (回答数9件)	71.1万円 (回答数11件)	-	-	-	-
k.介護職員（介護福祉士資格なし）	-	32.0万円 (回答数9件)	48.6万円 (回答数23件)	60.1万円 (回答数7件)	-	-	-	-
l.看護職員	-	27.5万円 (回答数2件)	71.0万円 (回答数1件)	74.7万円 (回答数7件)	-	-	-	-
m.訪問介護員（ホームヘルパー）	-	46.0万円 (回答数1件)	51.5万円 (回答数4件)	55.0万円 (回答数2件)	-	-	-	-
n.保育士・保育教諭	-	48.3万円 (回答数3件)	64.9万円 (回答数9件)	77.7万円 (回答数7件)	-	-	-	-
o.幼稚園教諭	-	-	77.8万円 (回答数4件)	89.0万円 (回答数2件)	-	-	-	-

※ 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

注：'- 'は回答数0件

3 分野の職業紹介（職業紹介事業者調査③）

3. 就職先での決定年収に占める平均的な手数料率（※手数料率のレンジ別に、各職種における構成比を記載）

	紹介して就職に結びついた者の決定年収に占める手数料率							
	5%以上 10%未満	10%以上 15%未満	15%以上 20%未満	20%以上 25%未満	25%以上 30%未満	30%以上 35%未満	35%以上 40%未満	40%以上
a.総計（N=337）	3.9% (回答数13件)	5.3% (回答数18件)	8.3% (回答数28件)	32.6% (回答数110件)	12.2% (回答数41件)	23.1% (回答数78件)	12.5% (回答数42件)	2.1% (回答数7件)
b.医師（N=47）	-	-	2.1% (回答数1件)	72.3% (回答数34件)	8.5% (回答数4件)	14.9% (回答数7件)	-	2.1% (回答数1件)
c.保健師・助産師（N=9）	-	-	-	55.6% (回答数5件)	11.1% (回答数1件)	22.2% (回答数2件)	11.1% (回答数1件)	-
d.看護師・准看護師（N=57）	-	1.8% (回答数1件)	17.5% (回答数10件)	43.9% (回答数25件)	19.3% (回答数11件)	14.0% (回答数8件)	1.8% (回答数1件)	1.8% (回答数1件)
e.看護助手（N=15）	6.7% (回答数1件)	6.7% (回答数1件)	6.7% (回答数1件)	46.7% (回答数7件)	20.0% (回答数3件)	6.7% (回答数1件)	6.7% (回答数1件)	-
f.薬剤師（N=22）	-	-	-	13.6% (回答数3件)	18.2% (回答数4件)	54.5% (回答数12件)	13.6% (回答数3件)	-
g.リハビリ専門職（PT・OP・ST） （N=14）	-	14.3% (回答数2件)	7.1% (回答数1件)	35.7% (回答数5件)	42.9% (回答数6件)	-	-	-
h.相談員（資格※あり）（N=15）	-	-	20.0% (回答数3件)	46.7% (回答数7件)	33.3% (回答数5件)	-	-	-
i.相談員（資格※なし）（N=4）	-	-	-	25.0% (回答数1件)	50.0% (回答数2件)	25.0% (回答数1件)	-	-
j.介護職員（介護福祉士資格あり） （N=50）	2.0% (回答数1件)	10.0% (回答数5件)	16.0% (回答数8件)	46.0% (回答数23件)	12.0% (回答数6件)	12.0% (回答数6件)	2.0% (回答数1件)	-
k.介護職員（介護福祉士資格なし） （N=64）	7.8% (回答数5件)	17.2% (回答数11件)	23.4% (回答数15件)	29.7% (回答数19件)	12.5% (回答数8件)	7.8% (回答数5件)	1.6% (回答数1件)	-
l.看護職員（N=14）	-	-	7.1% (回答数1件)	64.3% (回答数9件)	21.4% (回答数3件)	7.1% (回答数1件)	-	-
m.訪問介護員（ホームヘルパー） （N=11）	-	9.1% (回答数1件)	9.1% (回答数1件)	45.5% (回答数5件)	18.2% (回答数2件)	18.2% (回答数2件)	-	-
n.保育士・保育教諭（N=26）	-	11.5% (回答数3件)	3.8% (回答数1件)	23.1% (回答数6件)	34.6% (回答数9件)	19.2% (回答数5件)	7.7% (回答数2件)	-
o.幼稚園教諭（N=6）	-	-	-	-	66.7% (回答数4件)	16.7% (回答数1件)	16.7% (回答数1件)	-

※ 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

注：'- 'は回答数0件。手数料率5%未満は全職種で該当なし

3 分野の職業紹介（職業紹介事業者調査④⑤）

4. 紹介先に就職した求職者が一定期間内に離職した際に補償を行う制度

（複数回答、単位：％）

総数（N=311）	01.紹介手数料の一部または全部を返還する制度がある	02.紹介手数料の一部または全部を後払いにしておき、求職者が一定期間以内に退職した場合は後払い分を請求しない制度がある	03.別の求職者を、手数料なしで（または割安の手数料で）紹介する制度がある	05.特に補償を行う制度はない
100.0	87.5	7.1	1.6	9.0

5. 補償を行う期間の長さ

紹介手数料の一部または全部を返還する期間

総数（N=251）	1ヶ月以下	1ヶ月超 3カ月未満	3ヶ月以上 5ヶ月未満	5ヶ月以上 7ヶ月未満	7カ月以上 9カ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上
100.0	8.0	2.4	44.6	42.2	0.0	0.4	2.4

紹介手数料の一部または全部を後払いにしておき、求職者が退職した場合は後払い分を請求しない期間

総数（N=18）	1ヶ月以下	1ヶ月超 3カ月未満	3ヶ月以上 5ヶ月未満	5ヶ月以上 7ヶ月未満	7カ月以上 9カ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上
100.0	61.1	0.0	11.1	16.7	0.0	0.0	11.1

g.別の求職者を、手数料なしで（または割安の手数料で）紹介する期間

総数（N=5）	1ヶ月以下	1ヶ月超 3カ月未満	3ヶ月以上 5ヶ月未満	5ヶ月以上 7ヶ月未満	7カ月以上 9カ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上
100.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0

3 分野の職業紹介（職業紹介事業者調査⑥）

6. 紹介就職者の離職状況

（単位：％）

	3ヶ月以内離職率	6ヶ月以内離職率
a.医師（N=47）	0.3%	2.3%
b.保健師・助産師（N=11）	1.6%	2.3%
c.看護師・准看護師（N=62）	11.4%	15.1%
d.看護助手（N=17）	5.0%	17.0%
e.薬剤師（N=23）	3.9%	7.6%
f.リハビリ専門職（PT・OT・ST）（N=14）	8.1%	15.5%
g.相談員（資格※あり）（N=16）	10.5%	11.1%
h.相談員（資格※なし）（N=4）	0.0%	0.0%
i.介護職員（介護福祉士 資格あり）（N=53）	8.1%	13.9%
j.介護職員（介護福祉士 資格なし）（N=71）	8.3%	13.0%
k.看護職員（N=15）	16.1%	17.6%
l.訪問介護員（ホームヘルパー）（N=11）	26.0%	31.5%
m.保育士・保育教諭（N=33）	6.2%	8.8%
n.幼稚園教諭（N=6）	11.7%	12.0%

※ 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーを指す

3分野の職業紹介（職業紹介事業者調査⑦）

6. 国に対する要望

（複数回答、単位：％）

総数（N=310）	01.悪質業者に対する取締りの強化	02.苦情やトラブルが起こった時の相談窓口の設置等の対応の充実	03.求人者への有料職業紹介事業に関する周知	04.求職者への有料職業紹介事業者のPR	05.労働市場や雇用に関する情報の積極的な提供	06.人材サービス総合サイト（注）の一層の機能強化および周知
100.0	23.9	20.3	32.9	30.3	20.3	8.4
		07.行政による業務の委託、助成金等の制度の緩和等による有料職業紹介事業者の活用	08.有料職業紹介事業をより行いやすくするための規制改革	09.ミスマッチをなくすための、求職者に対する教育訓練等の支援の充実	10.その他	11.特に希望するものはない
		32.3	39.0	12.3	4.2	17.7